

Web設定変更サイト 操作マニュアル

Ver 7.1
NTT ドコモビジネス株式会社

まえがき

1. マニュアルの目的

Web 設定変更サイトは、Arcstar SmartPBX において、お客様が Web 端末を使用して各種サービスを設定、または参照できる機能を提供します。本マニュアルにて、Web 設定変更サイトの機能と操作手順を説明します。

目次

第1章 概要	1
はじめに	2
1. 動作推奨環境	2
2. ブラウザ設定	3
ご利用にあたって	6
1. アカウントのユーザグループ	6
2. アカウントのパスワードについて	7
3. 各ユーザグループが使用できる機能	10
ご利用にあたっての注意事項	11
第2章 基本操作	12
ログイン&ログアウト	13
1. ブラウザの起動	13
2. ログイン（端末ユーザ）	13
3. ログアウト（端末ユーザ）	13
トップページと基本操作	15
1. 機能の選択	15
2. 画面操作	16
パスワード変更	17
第3章 ユーザ管理者用機能	18
初期設定	19
初期設定 — 内線一覧表示	20
初期設定 — 着信グループ設定	21
初期設定 — FIC 設定 ※Flexible InterConnect 接続オプションご利用の場合のみ	22
初期設定 — 外線着信設定	23
初期設定 — 外線発信設定	24
内線設定	25
1. 内線情報一覧	25
2. 内線設定変更	26
3. 内線一括設	32
4. 内線情報一括ダウンロード	38
複数着信設定	39
1. シングルラインの複数着信設定	39
2. マルチラインの複数着信設定	42
マルチライン設定	46
1. マルチライン設定状況一覧	46
2. マルチライン番号設定	48
3. マルチライン機能ボタン設定画面	51
4. マルチライン一括設定	58
5. マルチライン一括ダウンロード	66
着信グループ設定	67
1. 着信グループ一覧	67
2. 着信グループ追加	68
3. 着信グループ変更	72
4. 着信グループ削除	74
5. 着信グループ設定確認	75
6. 着信グループ一括設定	76
7. 着信グループ一括ダウンロード	79

目次

外線着信設定	80
1. 外線着信設定一覧	80
2. 外線番号追加	83
3. 外線番号削除	87
4. 外線着信一括設定	88
5. 外線着信一括ダウンロード	94
外線発信設定	95
1. 外線発信設定一覧	95
2. 外線発信設定	96
3. 外線発信一括設定	97
4. 外線発信一括ダウンロード	100
通知番号登録	101
1. 通知番号登録	101
2. 通知番号ダウンロード	104
発信規制先設定	105
1. 発信規制先の設定	105
通話ログ確認	106
1. 通話ログのダウンロード	106
保留音設定	110
1. 個別の保留音ファイル作成	110
2. 保留音の設定	111
3. ファイルのダウンロード	115
4. ファイルの削除	116
トラフィックレポート	117
1. トラフィックレポート表示	117
PBX 設定情報表示	119
1. PBX 設定情報の表示	119
FIC 設定 ※Flexible InterConnect(FIC)接続オプションご契約の場合のみ	121
1. FIC 設定一覧	121
2. FIC 設定	122
アカウント管理(ステータス参照)	124
3. アカウント一覧	124
4. ロック解除	125
5. パスワード変更	126
6. アカウント一括設定	127
7. 多要素認証	130
CSV 取込ステータス	132
第 4 章 端末ユーザ用機能	133
不在時動作設定	134
<多要素認証 端末ユーザ設定>	136
第 5 章 付録	138
故障かなと思ったら	139
用語集	141

第 1 章 概要

はじめに

Web 設定変更サイトを使用するには以下のブラウザ条件が必要です。

1. 動作推奨環境

種別	バージョン
ブラウザ	Microsoft Edge

※上記ブラウザで検証を実施しております。

2. ブラウザ設定

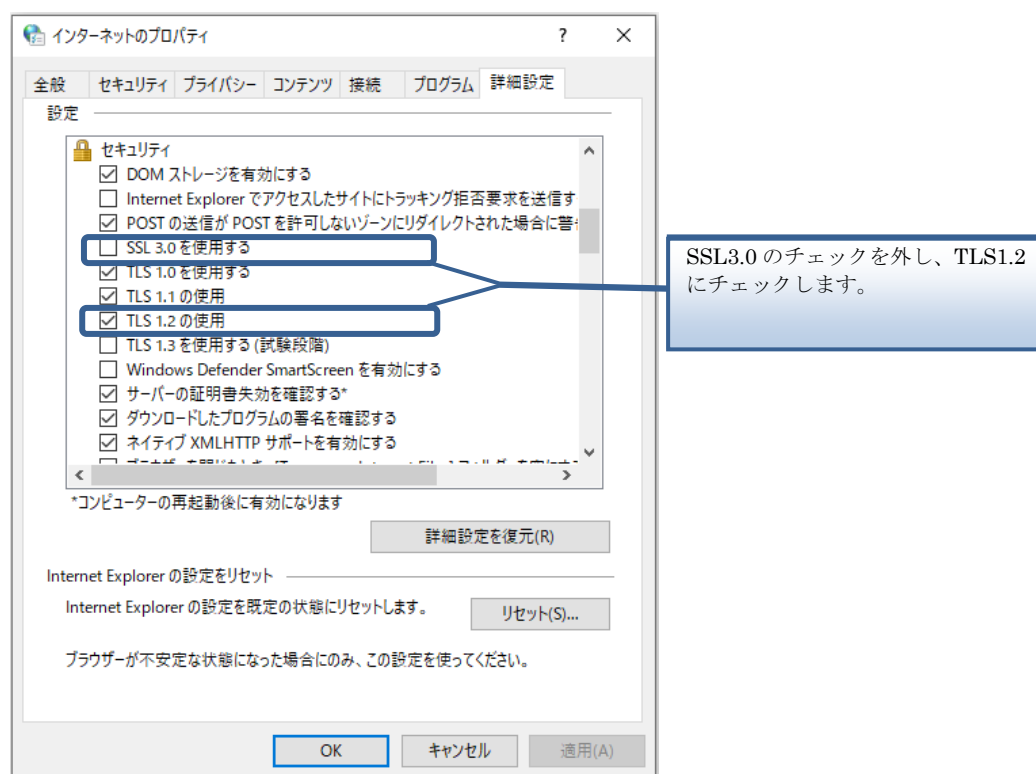
本システムを使用する前に、ブラウザが以下のように設定されていることを確認してください。

2.1 TLS1.2 の有効化及び SSL3.0 の無効化

「スタートボタン」から「コントロールパネル」を選択します。

表示された「コントロール パネル」の画面から「インターネットオプション」をクリックすると、ダイアログボックスが表示されます。

- (1) 「詳細設定」タブをクリックし、[セキュリティ] の「TLS1.2 を使用する」がチェックされていることを確認します。チェックされていない場合は必ずチェックします。
- (2) 「詳細設定」タブをクリックし、[セキュリティ] の「SSL3.0 を使用する」がチェックされていないことを確認します。チェックされている場合は必ずチェックを外します。



2.2 Cookieの有効化

- (1) ブラウザのウィンドウ右上の「… (Alt + F)」 → 「設定」を選びます。
- (2) 「設定」から「**cookie** とサイトのアクセス許可」を選び、「保存された cookie とデータ」の「**cookie** とサイトデータの管理と削除」をクリックします。
- (3) 「**Cookie** データの保存と読み取りをサイトに許可する (推奨)」を ON にします。



※本システムを使用する時以外に Cookie を使用していない方は、
本システム使用後に、設定を元に戻してください。

2.3 JavaScript の有効化

- (1) 「スタートボタン」から「コントロールパネル」を選択します。

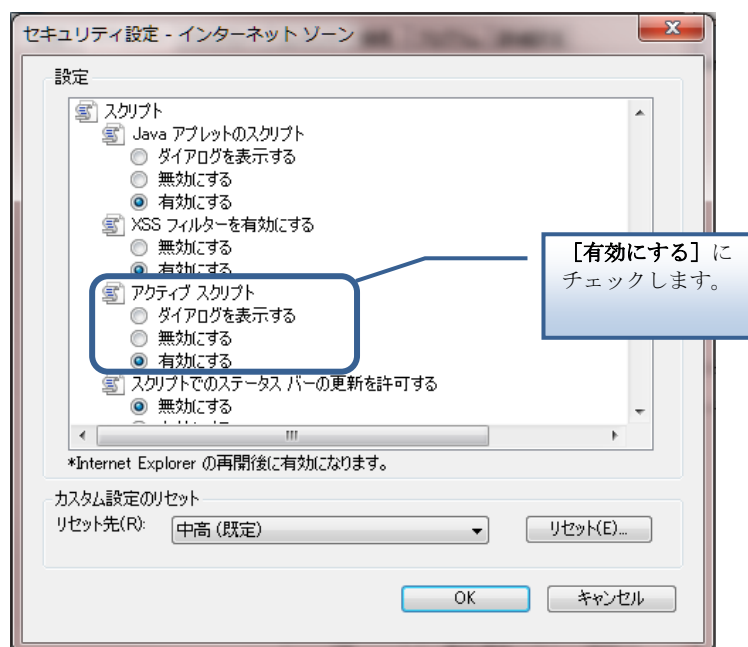
表示された「コントロール パネル」の画面から「インターネットオプション」をクリックすると、ダイアログボックスが表示されます。

- (2) 「セキュリティ」タブをクリックし、「インターネット」ゾーンの「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックします。

「セキュリティの設定」ダイアログボックスが表示されます。

- (3) 「スクリプト」の「アクティブスクリプト」の「有効にする」が選択されていることを確認します。

選択されていない場合は必ず選択します。



※本システムを使用する時以外に JavaScript を使用していない方は、
本システム使用後に、設定を元に戻してください。

ご利用にあたって

Web 設定変更サイトを使用することができるアカウントのユーザグループや各ユーザグループで使用可能な機能、およびご利用にあたっての注意事項についてご説明します。

1. アカウントのユーザグループ

お客様のアカウントは、以下に示すユーザグループのいずれかに所属します。ユーザグループには「ユーザ管理者」「端末ユーザ」があります。

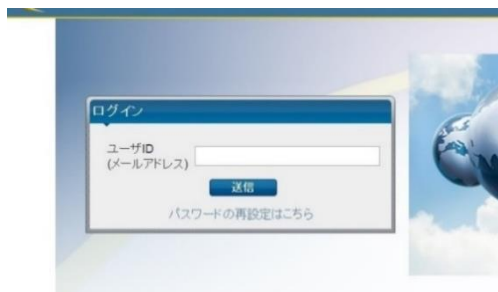
ユーザグループ	概要
ユーザ管理者	お客様契約番号単位で払い出されるアカウントが所属するグループです。同じお客様契約番号に属する端末ユーザのアカウントや内線、外線などの設定ができます。
端末ユーザ	端末を利用するお客様のアカウントが所属するグループです。 内線番号と一対一で対応します。

ご利用にあたって

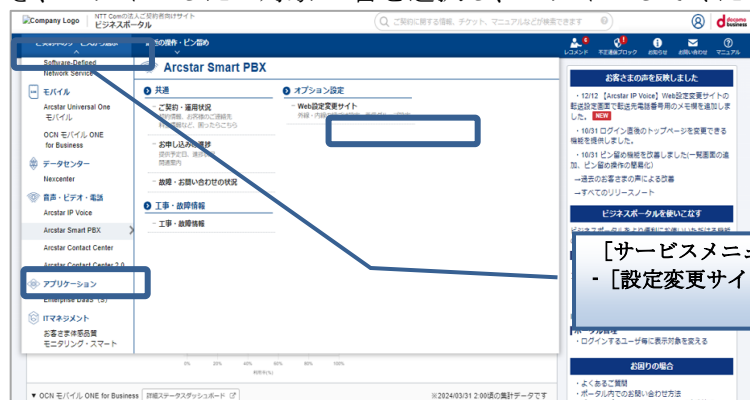
◆ユーザ管理者

まず、別途ご案内させていただく「NTT ドコモビジネス ビジネスポータル」にログインしてください。

NTT ドコモビジネス ビジネスポータル: <http://www.ntt.com/b-portal/>



ログイン後、「サービスメニュー」- [Arcstar Smart PBX] - [設定変更] と選択していただき、ログインしたい対象 N 番を選択し、ログインしてください。



[サービスメニュー] → [Arcstar Smart PBX]
・ [設定変更サイト] をクリックします。



[設定・契約を変更する]] をクリックすると、「Arcstar Smart PBX Web 設定変更サイト」のログイン後のトップページに遷移します。(ID/パスワードの入力は不要です)



※対象の契約が 1 つの場合、直接「Web 設定変更サイト」のログイン後のトップページに直接遷移します。
設定変更を行いたい対象の契約が「お客さま番号」をご確認ください。

◆端末ユーザ

<https://www.smart-pbx.jp/SmartPBX/Login>

上記サイトへアクセスいただくと、下記画面が表示されますのでログインしてください。

The image shows a login interface for SmartPBX. In the top right corner, there is a link for language selection: "Japanese English". In the center, there are two input fields: the first is labeled "ログインID" (Login ID) and the second is labeled "パスワード" (Password). Below these fields is a blue button labeled "ログイン" (Login).

◆セキュリティ対策のためパスワードは定期的に変更してください。

(一定期間同じパスワードを使い続けると、ログイン時にパスワード変更を求められます)

◆ログイン時にパスワードを3回続けて間違えた場合、アカウントはロックされます。

「端末ユーザ」のアカウントがロックされた場合は、「ユーザ管理者」のアカウントを持つ管理者へロック解除をご依頼ください。

「ユーザ管理者」のアカウントがロックされた場合は、別の「ユーザ管理者」のアカウントを持つ管理者か、故障窓口へロック解除をご依頼ください。

3. 各ユーザグループが使用できる機能

Web 設定変更サイトにはさまざまな機能がありますが、お客様が使用できる機能は、お客様のアカウントが属するユーザグループによって異なります。以下に、各ユーザグループが使用できる機能を示します。

機能		ユーザ管理者	端末ユーザ
内線一覧表示		○	×
着信グループ設定	一覧表示	○	×
	追加	○	×
	変更	○	×
	削除	○	×
外線着信設定	設定確認	○	×
	一覧表示	○	×
	追加	○	×
	変更	○	×
外線発信設定	削除	○	×
	一覧表示	○	×
	設定	○	×
	通知番号登録	○	×
通知番号登録	一覧表示	○	×
	追加	○	×
	削除	○	×
	内線設定	○	×
マルチライン設定	一覧表示	○	×
	変更	○	×
	追加	○	×
	削除	○	×
発信規制先設定		○	×
通話ログ確認		○	×
保留音設定	登録	○	×
	削除	○	×
トラフィックレポート	一覧表示	○	×
	グラフ表示	○	×
PBX 設定情報表示		○	×
不在時動作設定		× ※	○
お知らせ設定		×	×
アカウント管理		ビジネスポータルで実施	○
	登録	ビジネスポータルで実施	×
	自パスワード変更	ビジネスポータルで実施	×

※ 不在時動作設定画面は「端末ユーザ」のみの画面ですが、「ユーザ管理者」は、内線設定画面（変更）で不在時動作を設定することができます。

ご利用にあたっての注意事項

◆同一PCで複数アカウントの同時利用不可について

同一PCで複数アカウントを同時に利用することはできませんのでご注意ください。なお、複数のアカウントを操作する場合は、一度ログオフしてから新しいアカウントでログインしてください。

◆レンタルVoIP-GWのWeb設定変更サイトのID/パスワード設定の変更禁止について

回線が接続できない状態となるため、レンタルVoIP-GWをご利用のお客様はWeb設定変更サイトにて、レンタルVoIP-GWのID/パスワードを変更は行わないでください。

◆IP Phoneへのデータ更新について

- ・設定を反映させるため、設定完了後に IP Phone を再起動してください。
- ・IP Phone 再起動後、設定反映が完了するまで 5 分間かかります。
- ・設定反映完了までに着信すると、端末が自動再起動してしまう場合がございます。

正常に起動しない可能性があるので、改めて再起動を実施して下さい。

- ・全ての端末の web 設定変更サイト設定後に端末の再起動をお願いいたします。

なお、最後の端末再起動から約 1 時間は web 設定変更サイトの操作を行わずにお待ちください。

また、最後の端末再起動から、最大 1 時間は、変更前の番号も着信する場合がございますので、着信が多い時間帯を避けて設定いただくことをお勧めします。

第 2 章

基本操作

ログイン&ログアウト

本システムへのログイン方法とログアウト方法を以下に示します。

1. ブラウザの起動

- (1) ブラウザを起動します。
- (2) ブラウザより本システムのログイン画面を表示します。

ユーザ管理者 : P.8 に記載のとおり、「NTT ドコモビジネス ビジネスポータル (<http://www.ntt.com/b-portal/>)」にログインしていただき、サービスメニューから **[Arcstar Smarr PBX]** を選択いただきます。**[Web 設定変更サイト]** をクリックし、対象契約一覧からログインしたい対象 N 番を選択、設定変更ボタンを押すことでログイン後の Web 設定変更サイトに遷移します。(ID/パスワード入力不要です)

端末ユーザ : P.9 に記載の通り、<https://www.smart-pbx.jp/SmartPBX/> にアクセスいただき、ログインしてください。



ユーザ管理者は、端末ユーザ用 URL : <https://www.smart-pbx.jp/SmartPBX/> にはログインできませんので、ご注意ください。

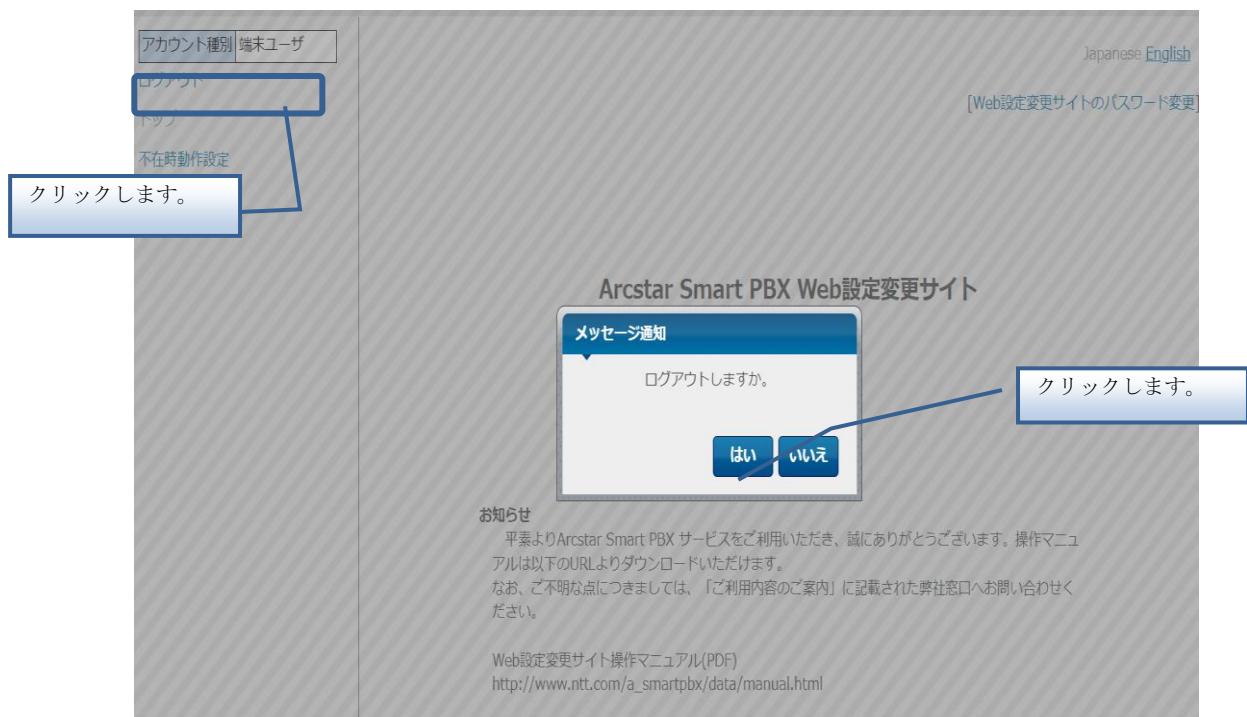
2. ログイン (端末ユーザ)

- (1) 弊社よりお送りする「ご利用内容のご案内」に記載された **[ログイン ID]**、**[パスワード]** を入力します。
- (2) **[ログイン]** ボタンをクリックします。

3. ログアウト (端末ユーザ)

- (1) 操作が終了したら、メニューから **[ログアウト]** をクリックします。
- (2) ログアウトを確認する **[メッセージ通知]** ダイアログが表示されますので、ログアウトする場合は **[はい]** をクリックします。

ログイン&ログアウト



※一度ログアウトを行うと次回ログイン時にログイン画面が表示されますので、再度[ログイン ID][パスワード]の入力を入力してください。

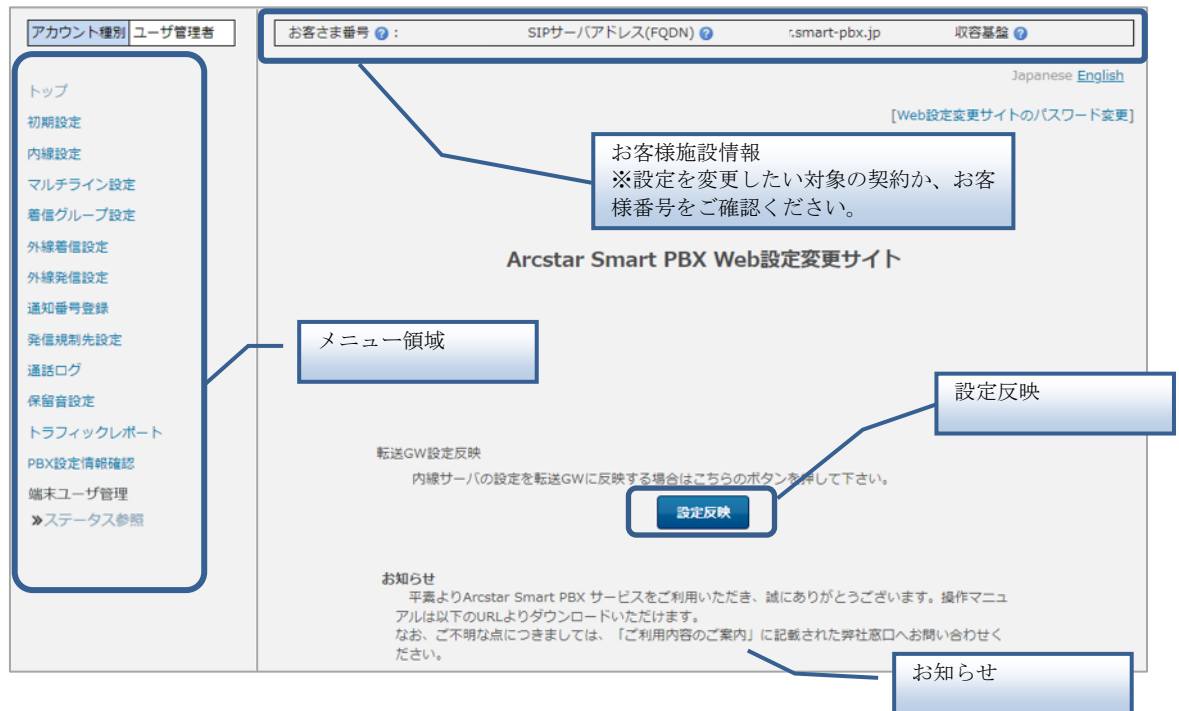
※ユーザ管理者はビジネスポータルからログアウトしてください。

トップページと基本操作

トップページと各画面の基本操作を以下に示します。

1. 機能の選択

(1) 画面左側のメニューから、使用する機能をクリックします。



画面右側の操作領域に、選択した機能の画面が表示されます。



「お知らせ」には、重要なお知らせが表示されますので、ご一読ください。

「設定反映」ボタンは、転送 GW を利用しているお客様に表示されます。
基本的にお客様が押下することはありません。押下した場合でも通話に影響ありません。

「お客様施設情報」には、お客様契約番号、SIP サーバアドレス (FQDN)、収容基盤情報が表示されています。

2. 画面操作

(1) 画面右側の操作領域で、データの設定、または参照を行います。

トップ

初期設定

内線設定

マルチライン設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

通知番号登録

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

端末ユーザ管理

▶ステータス参照

内線設定

内線情報の一覧を表示します。
検索条件入力

内線番号

宛先番号	端末番号

表示件数

100 件

[検索](#)

302件が該当します。
1/4ページ ◀ ▶

選択	内線番号		ユーザID	パスワード	内線番号メモ欄	端末種別	機
	宛先番号	端末番号					
☐	20	200	uEpSh20200	smart1234	-	スマートフォン	
☐	20	201	uEpSh20201	smart1234	-	スマートフォン	
☐	20	202	uEpSh20202	CY7AdNzb	-	スマートフォン	
☐	20	203	uEpSh20203	1HmwwqF6	-	スマートフォン	
☐	20	204	uEpSh20204	2qlsyQT0	-	スマートフォン	
☐	20	205	uEpSh20205	PLR1442D	-	スマートフォン	
☐	20	206	uEpSh20206	ss8rOCss	-	スマートフォン	
☐	20	207	uEpSh20207	Pldgq5lb	-	スマートフォン	

操作領域



画面内の ? にマウスポインタを合わせると、ヘルプが表示されます。

端末自動設定 ?	端末MACアドレス ?	マルチライン主回線 ?	マルチライン副回線 ?	コールウェイティング(話中着信) ?
端末自動設定を利用するか選択。対象は、自動設定対応のお買上げIP-Phone端末。VPN回線経由での利用は不可。その場合は、インターネット経由で自動設定したあと、VPN回線に接続する。				-
off	-	-	-	-
off	-	-	-	-
off	-	-	-	-
off	-	-	-	-
off	-	-	-	-

パスワード変更

ログイン中の端末ユーザのアカウントのパスワードを変更します。

操作手順

The screenshot shows the 'Arcstar Smart PBX Web設定変更サイト' (Arcstar Smart PBX Web Setting Change Site). On the left, there is a sidebar with links: 'アカウント種別' (Account Type) with '端末ユーザ' (Terminal User) selected, 'ログアウト' (Logout), 'トップ' (Top), and '不在時動作設定' (Absence Action Setting). The main area has a header with 'Japanese' and 'English' language options, and a link '[Web設定変更サイトのパスワード変更]' (Change Password of Web Setting Change Site). The title 'Arcstar Smart PBX Web設定変更サイト' is centered. Below it, there is an 'お知らせ' (Notice) section. A blue arrow points from the 'パスワード変更' (Change Password) link in the sidebar to the 'パスワード変更' (Change Password) page below.

パスワード変更
パスワードを変更します。

ログインID: JeqlUVea

現在のパスワード:

新パスワード:

新パスワード(再):

(半角英数字、8文字以上40文字以内)

変更

クリックします。
⇒画面が遷移します。

現在のパスワードと新しいパスワードを入力します。
※パスワードは、8文字以上 40文字以内の半角英数字です。

クリックします。
⇒パスワード変更が実行されます。



セキュリティ対策のためパスワードは定期的に変更してください。
パスワードの変更ルールは下記です。

- ・半角英数字混在必須かつ 8 文字以上 40 文字以内のみ設定可能
- ・ログイン ID と同一のパスワードは設定不可。
- ・3 文字以上連続した同一文字を含んだパスワードは設定不可。
- ・過去 3 回までに使用されたパスワードの文字列を含む設定は不可。
- ・パスワードの有効期限は 180 日。

第 3 章

ユーザ管理者用機能

初期設定

ご契約後、最初に初期設定を行う必要がございます。

初期設定は、以下の4ステップがございます。

(Flexible InterConnect 接続オプションをご利用の場合は着信グループ設定の後、FIC 設定が必要となり、5ステップとなります)

1. 初期設定 — 内線一覧表示
2. 初期設定 — 着信グループ設定

(初期設定 — FIC 設定 ※Flexible InterConnect 接続オプションご契約の場合)

3. 初期設定 — 外線着信設定
4. 初期設定 — 外線発信設定

初期設定が完了すると、他の機能がメニュー領域に表示されます。

初期設定で設定した内容は、初期設定完了後も変更可能です。初期設定完了後は、メニューの[初期設定]をクリックしてください。

【初期設定 完了前】

アカウント選択 ユーザ管理者

初期設定/ 内線一覧表示

内線一覧表示 着信グループ設定 外線着信設定 外線発信設定

内線情報の一覧を表示します。
「ご利用内容のご案内」でお知らせした内線番号、端末種別等を表示します。内容をご確認ください。
検索条件入力

内線番号

端点番号 端末番号 表示件数

100件

検索

1200件が該当します。

1/12ページ

詳細表示 簡易表示

内線番号		端末種別	端点番号チャンネル数
端点番号	端末番号		
200	2001	IP Phone	—
200	2002	IP Phone	—
200	2003	IP Phone	—
200	2004	IP Phone	—
200	2005	IP Phone	—
200	2006	IP Phone	—
200	2007	IP Phone	—
200	2008	IP Phone	—

【初期設定 完了後】

アカウント選択 ユーザ管理者

初期設定/ 内線一覧表示

内線一覧表示 着信グループ設定 外線着信設定 外線発信設定

内線情報の一覧を表示します。
「ご利用内容のご案内」でお知らせした内線番号、端末種別等を表示します。内容をご確認ください。
検索条件入力

内線番号

端点番号 端末番号 表示件数

100件

検索

1200件が該当します。

1/12ページ

詳細表示 簡易表示

内線番号		端末種別	端点番号チャンネル数
端点番号	端末番号		
200	2001	IP Phone	—
200	2002	IP Phone	—
200	2003	IP Phone	—
200	2004	IP Phone	—
200	2005	IP Phone	—
200	2006	IP Phone	—
200	2007	IP Phone	—
200	2008	IP Phone	—

初期設定 — 内線一覧表示

内線情報の一覧を表示します。

操作手順

アカウント種別 ユーザ管理者

初期設定/ 内線一覧表示

内線一覧表示 着信グループ設定 外線着信設定 外線発信設定

内線情報の一覧を表示します。
「ご利用内容のご案内」でお知らせした内線番号、端末種別等を表示します。内容をご確認
検索条件入力

検索条件を入力します。
※空欄のまま検索を実行すると、全件検索になります。

クリックします。
⇒内線情報設定画面（本画面）が表示されます。

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

クリックします。
⇒検索結果が詳細表示されます。

クリックします。
⇒初期設定の着信グループ設定画面が表示されます。（次ページ）

クリックします。
⇒検索結果が簡易表示されます。

1200件が該当します。
1/120ページ

内線番号		端末種別	拠点番号チャンネル数
拠点番号	端末番号		
200	2001	IP Phone	—
200	2002	IP Phone	—
200	2003	IP Phone	—
200	2004	IP Phone	—
200	2005	IP Phone	—
200	2006	IP Phone	—
200	2007	IP Phone	—
200	2008	IP Phone	—
200	2009	IP Phone	—
200	2010	IP Phone	—

1200件が該当します。
1/120ページ

着信グループの設定に進む場合は「次へ」ボタンを押してください。

簡易表示

詳細表示

1200件が該当します。
1/120ページ

内線番号		ユーザID	パスワード	端末種別	拠点番号チャンネル数
拠点番号	端末番号				
200	2001	vedfM2002001	3AwFq29n	IP Phone	—
200	2002	vedfM2002002	VOW0qzDO	IP Phone	—
200	2003	vedfM2002003	5fmXrMy5	IP Phone	—
200	2004	vedfM2002004	eVj5esTq	IP Phone	—
200	2005	vedfM2002005	uXE5onIH	IP Phone	—
200	2006	vedfM2002006	7ai6lhWY	IP Phone	—
200	2007	vedfM2002007	J7Ibsej0	IP Phone	—
200	2008	vedfM2002008	wepat4w9	IP Phone	—
200	2009	vedfM2002009	LR9jjMAD	IP Phone	—
200	2010	vedfM2002010	xtG4XxMw	IP Phone	—



Web 設定変更サイトの画面からは内線の追加はできません。
内線を追加する場合は、ビジネスportal「オンライン手続き お申し込み」からお申し込み、もしくは弊社販売担当者にご相談ください。ビジネスportalからのお申し込みは「ビジネスportalご利用ガイド（お申し込み編）」をご確認ください。
内線の変更は、初期設定完了後に、「内線設定変更」で実施できます。

初期設定 — 着信グループ設定

着信グループの追加や変更、削除、設定確認、一括設定、設定ファイルのダウンロードを実行します。

操作手順

着信グループの設定方法については、「着信グループ設定」の節をご参照ください。

初期設定/ 着信グループ設定

内線一覧表示 **着信グループ設定** 外線着信設定 外線発信設定

着信グループ情報の一覧を表示します。

検索条件入力

代表番号		グループ種別	グループ名	表示件数
拠点番号	端末番号			
				100 件

検索

1件が該当します。

1/1ページ

選択	グループ番号	グループ種別	グループ名	代表番号	
				拠点番号	端末番号
☒	0000	コールピックアップ / コールパーク	デフォルト	-	-

1/1ページ

追加 **変更** **削除** **設定確認**

着信グループ情報の設定ファイルを取り込みます。
コールピックアップ / コールパークグループを取り込み、ラインキー点灯端末のグループが変更になる場合、端末の再起動が必要となります。

CSV取込

着信グループ情報の設定ファイルをダウンロードします。

CSVダウンロード

外線着信の設定に進む場合は「次へ」ボタンを押してください。

次へ

クリックします。
⇒初期設定の外線着信設定画面が表示されます。(23 ページ)
※Flexible InterConnect(FIC)接続オプションご契約の場合は FIC 設定画面が表示されます (次ページ)

初期設定 — FIC 設定 ※Flexible InterConnect 接続オプションご利用の場合のみ

Flexible Inter Connect (FIC) の接続設定を実施します。

操作手順

アカウント種別 ユーザ管理者

ログアウト
トップ
初期設定

初期設定/ FIC設定

内線一覧表示 > 着信グループ設定 > **FIC設定** > 外線着信設定 > 外線発信設定

Flexible InterConnect(FIC)接続状態を表示します。

FIC接続状態が「設定エラー」「削除エラー」の場合は、「削除」を実施した後に再度「設定」を実施してください。
FIC接続状態が「設定中」「削除中」の場合は、数分後に本画面を再表示してください。

FIC接続状態	未設定
更新日時	-

FIC接続契約のないお客様は本画面での操作は不要です。

FIC接続情報を表示します。
FIC設定の詳細については以下のURLを参照ください。
<https://fic.ntt.com/documents/>

API鍵	-
API秘密鍵	-
テナントID	-
FICルータID	-
グループID	-

設定

内線一覧の表示に進む場合は「次へ」ボタンを押してください。

次へ

Flexible InterConnect(FIC)の設定方法については、「FIC 設定」の節をご参照ください。

クリックします。
⇒初期設定の外線着信設定画面が表示されます。(次ページ)

初期設定 — 外線着信設定

外線の着信設定や番号追加、番号削除、一括設定、設定ファイルのダウンロードを実行します。

操作手順

初期設定/ 外線着信設定

内線一覧表示 | 着信グループ設定 | **外線着信設定** | 外線発信設定

外線設定情報の一覧を表示します。
外線サービス開通後に設定してください。開通前に設定し接続エラーとなった場合は、「設定」また、新規に外線番号を登録する場合は、「外線番号追加」ボタンを押して番号を登録してください。
検索条件入力

外線番号: 表示件数: 100 件

検索

3件が該当します。
1/1ページ

詳細表示 簡易表示

選択	外線番号	着信		代表/個別/VoIP-GW 区分
		内線番号		
		拠点番号	端末番号	
☐	0300000001	20	201	個別
☐	0300000002	20	202	個別
☐	0300000003	20	203	個別

1/1ページ

設定 外線番号追加 削除

外線情報の設定ファイルを取り込みます。
CSV取込

外線情報の設定ファイルをダウンロードします。
CSVダウンロード

外線発信の設定に進む場合は「次へ」ボタンを押してください。

次へ

外線着信の設定方法については、「外線着信設定」の節をご参照ください。

クリックします。
⇒初期設定の外線発信設定画面が表示されます。(次ページ)

初期設定 — 外線発信設定

外線 Prefix の設定や外線発信の設定、一括設定、設定ファイルのダウンロードを実行します。

操作手順

アカウント種別 ユーザ管理者

ログアウト
トップ
初期設定

初期設定/ 外線発信設定

内線一覧表示 > 着信グループ設定 > 外線着信設定 > **外線発信設定**

外線発信の設定します。

外線Prefix設定 ⓘ ☒ 外線番号のみで発信 ☐ 0+外線番号で発信

設定

外線発信情報の一覧を表示します。

検索条件入力

内線番号		表示件数
拠点番号	端末番号	
		10 件 ▼

検索

1200件が該当します。

1/120ページ < >

選択	内線番号		発信		
	拠点番号 ⓘ	端末番号 ⓘ	サービス名 ⓘ	番号種別 ⓘ	外線番号
☐	200	2001	—	—	—
☐	200	2002	—	—	—
☐	200	2003	—	—	—
☐	200	2004	—	—	—
☐	200	2005	—	—	—
☐	200	2006	—	—	—
☐	200	2007	—	—	—
☐	200	2008	—	—	—
☐	200	2009	—	—	—
☐	200	2010	—	—	—

1/120ページ < >

設定

外線発信情報の設定ファイルを取り込みます。

CSV取込

外線発信情報の設定ファイルをダウンロードします。

CSVダウンロード

初期設定を完了する場合は、「完了」ボタンを押してください。

完了

外線発信の設定方法については、「外線発信設定」の節をご参照ください。

クリックします。
⇒初期設定を完了します。

内線設定

内線設定の変更や一括設定、設定ファイルのダウンロードを実行します。

操作手順

1. 内線情報一覧

クリックします。
⇒内線情報一覧画面（本画面）が表示されます。

検索条件を入力します。
※空欄のまま検索を実行すると、全件検索になります。

検索

クリックします。
⇒検索結果が表示されます

302件が該当します。
1/31ページ

選択	内線番号		ユーザID	パスワード	内線番号メモ欄	端末種別	機
	宛点番号	端末番号					
☐	20	200	uEpSh20200	smart1234	-	スマートフォン	
☐	20	201	uEpSh20201	smart1234	-	スマートフォン	
☐	20	202	uEpSh20202	CY7AdNzb	-	スマートフォン	
☐	20	203	uEpSh20203	1HmwwqF6	-	スマートフォン	
☐	20	204	uEpSh20204	2qlsyQTo	-	スマートフォン	
☐	20	205	uEpSh20205	PLR1442D	-	スマートフォン	
☐	20	206	uEpSh20206	ss8r0Ccs	-	スマートフォン	
☐	20	207	uEpSh20207	Pldgg5ib	-	スマートフォン	
☐	20	208	uEpSh20208	pIU46Le	-	スマートフォン	
☐	20	209	uEpSh20209	oHsWV7UJ	-	スマートフォン	

変更

クリックします。
⇒内線設定画面が表示されます。
2.内線設定変更へ

CSV読み込み

内線情報の設定ファイルを取り込みます。

CSVダウンロード

クリックします。
⇒内線一括情報をダウンロードできます。
4.内線情報一括ダウンロードへ

クリックします。
⇒内線一括設定ができます。
3.内線一括設定へ

内線情報の設定ファイルをダウンロードします。



検索結果で未設定の項目は「-」で表示されることがあります。

2. 内線設定変更

内線設定

以下の内線情報を変更します。

内線の基本情報を設定します。
※詳細については、次表を参照してください。

内線番号 20200

拠点番号 ? 20
(半角数字、最大11桁)

端末番号 ? 200
(半角数字、最大11桁)

ユーザID ? TESTT20200

パスワード ? ☐ 自動払い出し
smart1234
(半角英数字、8文字以上40文字以内)
(英数字が混在し、ユーザIDと異なる値で、3文字以上連続した同一文字を含まないこと)

内線番号メモ欄
(最大128文字)

端末種別 ? ソフトフォン ▼

提供形態 ? 自営

拠点番号チャネル数 ?

拠点番号複数台利用 ?

外線発信番号 ? 未設定

通知番号 ? 未設定

指定ピックアップ ? ☐ on ☒ off

不在時動作 ? ☐ 設定 ☒ 未設定

転送/留守番電話設定がシングルナンバーリーチ設定かどちらか1つのみ設定できます。

(着信)呼出時間 秒
(半角数字、5-30秒まで)
※転送動作「無応答」以外の場合は設定しないでください。

☐ シングルナンバーリーチ設定 ?

1	接続先番号	呼出開始時間	秒
2	 (半角数字、最大32桁 ハイフン[-]入力可)	呼出開始時間	秒 (半角数字、1-30秒まで)

呼出終了時間 秒
(半角数字、5-60秒まで)
※シングルナンバーリーチ設定先の内線番号に着信してから時間

留守番電話 ☐ on ☒ off

留守番電話パスワード ? 1234

発信規制 ? ☐ 設定 ☒ 未設定

IP Phone送付先住所 ?

端末自動設定 ? ▼ 接続種別 ☒ インターネット ☐ VPN

端末MACアドレス ? : : : : :

VPN回線種別 ?

VPN回線契約番号 ?

コールウェイティング(話中着信) ? ☒ on ☐ off
※コールウェイティングについては、KX-HDV130N、KX-HDV230Nの機能です。

端末自動設定については変更ボタン押下後にIP Phoneの再起動が必要となります。
(KX-HDV130N、KX-HDV230N、NTT製IP電話機は再起動後設定反映が完了するまで5分かかります。)

クリックします。
⇒内線設定が変更されます。

変更

戻る

内線の不在時動作を設定します。
※詳細については、次表を参照してください

内線のその他の設定を設定します。
※詳細については、次表を参照してください。
※コールウェイティング(話中着信) on/off 設定時の動作については「第3章 マルチライン設定 2. マルチライン番号設定」を参照してください。

26

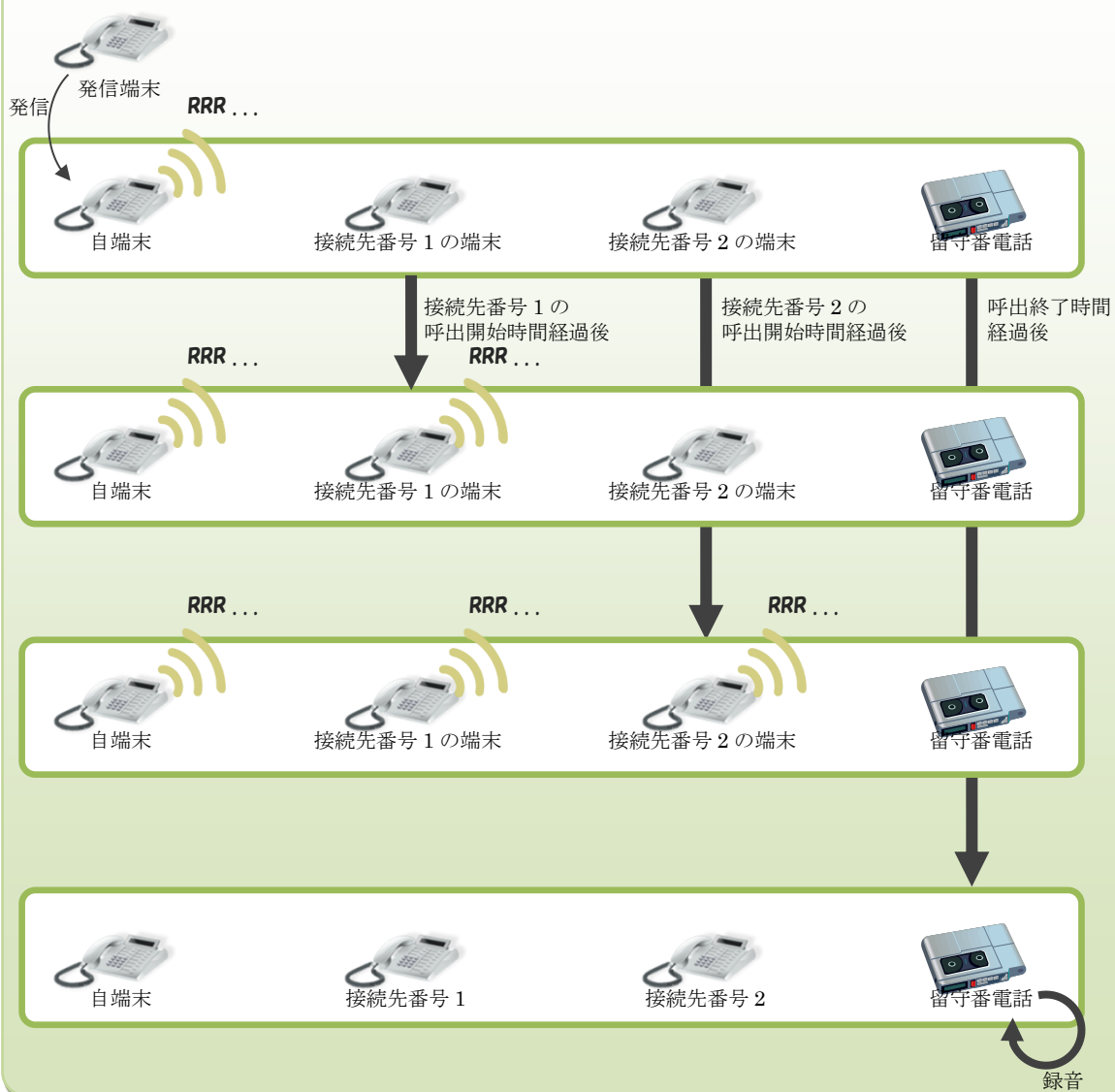


- ・端末自動設定を「ON」とした場合、また、コールウェイティングの設定を変更した IP Phone は、内線設定を反映させるために、設定完了後に端末を再起動してください。
 - ・IP Phone 再起動後、設定反映が完了するまで 5 分間かかります。
 - ・設定反映完了までに着信すると、端末が自動再起動してしまう場合がございます。正常に起動しない可能性があるため、改めて再起動を実施して下さい。
 - ・全ての端末の web 設定変更サイト設定後に端末の再起動をお願い致します。
- なお、最後の端末再起動から約 1 時間は web 設定変更サイト操作を行わずにお待ちください。
- また、最後の端末再起動から、最大 1 時間は、変更前の番号も着信する場合がございますので、着信が多い時間帯を避けて設定いただくことをお勧めします。



シングルナンバーリーチは、着信時に複数の端末を鳴動させることができる機能です。一定時間経過後、留守番電話にすることも可能です。

■ シングルナンバーリーチ



種別	項目	設定変更可否	内容
基本情報	内線番号	—	変更対象の内線番号が表示されます。 内線番号は、拠点番号＋端末番号です。
	拠点番号	○	拠点番号を契約時に指定した桁数で入力します。 変更対象の内線番号が工事待ち状態の場合や、提供形態が VoIP-GW の場合は、変更できません。 ※VoIP-GW の拠点番号と異なる拠点番号してください。 IPPhone/スマートフォン/ソフトフォンに VoIP-GW と同じ拠点番号を設定すると正常に発着できなくなるためご注意ください。 ※先頭の文字に 0、1、および、記号は使用できません。
	端末番号	○	端末番号を契約時に指定した桁数で入力します。 変更対象の内線番号が工事待ち状態の場合や、提供形態が VoIP-GW の場合は、変更できません。 ※先頭の文字に 0、1、および、記号は使用できません。
	ユーザ ID	—	電話をかける時にシステムが使用する ID が表示されます。 ※本画面にログインするための ID ではありません。
	パスワード	○	電話をかける時にシステムが使用するパスワードを入力します。以下の条件を満たす必要があります。 ・半角英数字 ・8 文字以上 40 文字以内 ・英数字混在 ・ユーザ ID と一致しない ・3 文字以上連続した同一文字を含まない 〔自動払い出し〕にチェックした場合は、パスワードの入力は必要ありません。 ※本画面にログインするためのパスワードではありません。
	内線番号メモ欄	○	内線番号の用途や利用状況を自由に記述できるメモ欄です。 各内線番号に対して個別にメモを追加し、管理することが可能です。 ※最大 128 文字まで入力できます。（内線情報一覧画面において、30 文字以降は表示が省略されます。） ※以下の文字は使用できませんのでご注意ください。 （「<」、「>」、「&」、「"」、「'」、「¥」、「:」、「 」、「;」、「-」、「/」、「*」、「/」、「,」、改行）
	端末種別	○	端末種別を以下から選択します。 現在の端末種別が VoIP-GW の場合は、端末種別を変更することはできません。 ・IP Phone ・スマートフォン ・ソフトフォン ・VoIP-GW ※選択できません ・VoIP-GW(拠点 RT なし) ※選択できません ※端末種別をスマートフォンからその他の端末に変更する場合は、スマートフォンアプリのプッシュ着信機能がオフになっていることを事前に確認してください。（第 5 章－付録『故障かなと思ったら』（Q4）を併せてご確認ください。）
	提供形態	—	申込時の端末の提供形態が表示されます。 ※端末種別を変更しても表示内容は変更されません。 ※端末種別と提供形態が不一致でもご利用に問題はありません。

内線設定

種別	項目	設定変更可否	内容
	拠点番号チャンネル数	—	端末種別が「VoIP-GW」の場合に表示されます。 VoIP-GW で利用可能な同時接続（チャンネル）追加数です。1 拠点番号あたり 1 チャンネルが割り当てられますが、申し込みによりチャンネルの追加可能です。
	拠点番号複数台利用	—	端末種別が「VoIP-GW」の場合に表示されます。 同一拠点番号で複数台の VoIP-GW を利用する場合に、何台目の VoIP-GW が表示されます。 利用する VoIP-GW が 1 台のみの場合は、1 台目と表示されます。
	外線発信番号	—	対象の内線番号から外線発信する時に使用する外線の番号が表示されます。 ※外線発信番号の設定については、「外線発信設定」をご参照ください。
	通知番号	—	外線発信をする際に、外線番号とは別の番号を発信先に通知したい場合に設定する番号が表示されます。 ※通知番号の設定については、「外線発信設定」をご参照ください。
	指定ピックアップ	○	指定ピックアップの on/off を選択します。 「on」を選択すると、「on」を設定した内線番号への着信を他端末からピックアップすることができるようになります。
不在時設定	不在時動作	○	不在時動作の設定/未設定を選択します。 「設定」を選択すると、 【転送/留守番電話設定】 【シングルナンバーリーチ設定】 のどちらか 1 つを設定できます。
	転送/留守番電話設定	○	不在時に転送や留守番電話を利用したい時に選択します。
	転送先電話番号	○	転送先の電話番号を入力します。 ※ 【転送/留守番電話設定】 を選択した場合に電話番号の入力が必須になります。 留守番電話を指定した場合も電話番号の入力が必要です。 （入力した電話番号へ転送はされません）
	転送動作	○	不在の状態種別ごとに、どのような動作をするかを指定します。
	(着信)呼出時間	○	【転送/留守番電話設定】 で転送動作「無応答」を設定した場合に設定します。着信してから無応答転送の動作を行うまでの時間(秒)を入力します。 「無応答」以外の場合は設定しないでください。
	シングルナンバーリーチ設定	○	不在時にシングルナンバーリーチを利用したい時に選択します。 着信時に、接続先番号の 1、2 に指定した端末を鳴動させることができます。一定時間鳴動した後、留守番電話にすることもできます。
	接続先番号 1	○	シングルナンバーリーチ利用時の接続先番号を入力します。
	呼出開始時間 1	○	自端末に着信してから接続先番号 1 を呼び出し始めるまでの時間(秒)を入力します。
	接続先番号 2	○	シングルナンバーリーチ利用時の接続先番号を入力します。
	呼出開始時間 2	○	自端末に着信してから接続先番号 2 を呼び出し始めるまでの時間(秒)を入力します。
	呼出終了時間	○	シングルナンバーリーチ利用時に自端末に着信してから接続先番号 1、2 の呼び出しを終了するまでの時間(秒)で入力します。
	留守番電話	○	呼出終了時間で指定した時間が経過した後、留守番電話を利用

内線設定

種別	項目	設定変更可否	内容
			用するかを選択します。 ※SmartPBXの留守番電話機能を利用する場合、「転送先電話番号」に何らかの番号が入力されている必要があります。
	留守番電話パスワード	—	留守番電話で録音されたメッセージを聞くために必要なパスワードが表示されます。
その他	発信規制	○	発信規制の設定/未設定を選択します。 ※発信規制先の番号の設定については、「発信規制先設定」をご参照ください。
	IP Phone 送付先住所	—	申込時に記入した、端末の設置場所住所が表示されます。
	端末自動設定	○	端末自動設定を利用するかを選択します。 ・対象機種は、Panasonic 製 IP 電話機（KX-HDV130N、KX-HDV230N）および NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）です。 ・UniversalONE 経由での端末自動設定はご利用できません。UniversalONE 接続申込み時には、インターネット経由で自動設定した後に UniversalONE へ接続してください。
	接続種別	○	インターネット環境で利用するか、Arcstar Universal One 環境で利用するかを選択します。
	端末 MAC アドレス	○	端末の MAC アドレスを入力します。 【端末自動設定】で「on」を選択した場合に入力できます。MAC アドレスは端末の裏面に記載されています。正しい値であること確認して入力してください。誤った MAC アドレスを登録すると通話できません。誤った MAC アドレスを登録してしまった場合は当該番号を選択し正しい MAC アドレス登録とパスワード変更をして変更ボタンをクリックしてください。 正しい MAC アドレスの IP Phone のみから接続できるようになります。正しい MAC アドレスを登録したにもかかわらず IP-Phone が自動設定されない場合は、操作・設定の問合せ先（0120-565-054）までご連絡ください。
	VPN 回線種別	—	VPN で使用する場合、VPN 回線の種別が表示されます。
	VPN 回線契約番号	—	VPN で使用する場合、使用する VPN 回線の番号が表示されます。
	コールウェイティング	○	コールウェイティング設定を利用するかを選択します。 ・【端末種別】が「IP Phone」で対象機種は、Panasonic 製 IP 電話機（KX-HDV130N、KX-HDV230N）以外の場合は設定できません。

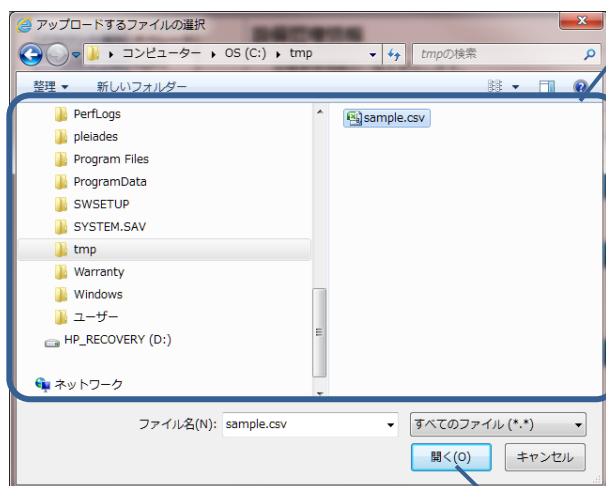


コールウェイティング設定条件は以下となります。

【端末種別】が「IP Phone」で、かつ【端末自動設定】が「on」の場合に設定できます。対象機種は、Panasonic 製 IP 電話機（KX-HDV130N、KX-HDV230N）です。

※NTT 製 IP 電話機の複数着信設定は、マルチライン設定にて複数着信の設定が必要です。

3. 内線一括設



内線 一括設定 CSV ファイルを選択します。

クリックします。
⇒内線の一括設定が実行されます。



- IP Phone の内線設定を反映させるために、設定完了後に端末を再起動してください。
 - IP Phone 再起動後、設定反映が完了するまで5分間かかります。
 - 設定反映完了までに着信すると、端末が自動再起動してしまう場合がございます。正常に起動しない可能性があるため、改めて再起動を実施して下さい。
 - 全ての端末の web 設定変更サイト設定後に端末の再起動をお願いいたします。
- なお、最後の端末再起動から約1時間は web 設定変更サイト操作を行わずにお待ちください。
- また、最後の端末再起動から、最大1時間は、変更前の番号も着信する場合がございますので、着信が多い時間帯を避けて設定いただくことをお勧めします。

【内線 一括設定 CSV ファイル】

内線一括設定 CSV ファイルは、以下の項目を順にカンマ区切りで、1 行に 1 レコードずつ記載してください。

文字コード：S-JIS

改行コード：CRLF (¥r¥n)

設定項目名 ※〔 〕内は画面での項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
操作種別 〔なし〕	以下のみ指定できます。 "UPDATE"：更新の場合	半角英字 (固定文字列)	—	○	—
拠点番号 〔拠点番号〕	設定を変更したい内線の拠点番号を入力します。(必須)	半角数字 (11 文字以内)	—	—	—
端末番号 〔端末番号〕	設定を変更したい内線の端末番号を入力します。(必須) ※端末種別が「VoIP-GW」の場合は、空欄にしてください。	半角数字 (11 文字以内)	—	—※	—
端末種別 〔端末種別〕	端末種別を以下の数字で指定します。 0：IP Phone 1：スマートフォン 2：ソフトフォン ※端末種別が「VoIP-GW」の場合は、変更できません。また、「VoIP-GW」に変更することもできません。	半角数字 (1 桁)	—	○	—
SIP-ID のパスワード 〔パスワード〕	電話をかける時にシステムが使用するパスワードを入力します。以下の条件を満たす必要があります。 ・半角英数字 ・8 文字以上 40 文字以内 ・英数字混在 ・ユーザ ID と一致しない ・3 文字以上連続した同一文字を含まない ※本画面にログインするためのパスワードではありません。 ※空欄にした場合には、自動でパスワードが生成されます。	半角英数字 (8 文字以上 40 文字以内)	—	△	—
端末自動設定有無 〔端末自動設定〕	端末自動設定を利用するかを以下の数字で指定します。 0：利用しない 1：利用する ※空欄にした場合には、0（利用しない）が設定されます。	半角数字 (1 桁)	—	△	—
MAC アドレス 〔端末 MAC アドレス〕	端末の MAC アドレスを入力します。 ※端末種別が 0（IP Phone）、かつ、端末自動設定が 1（利用する）の場合は入力必須です。	半角英数字 (12 文字)	—	△※	—

内線設定

設定項目名 ※〔 〕内は画面での項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
発信規制有無 〔発信規制〕	発信規制の有/無を以下の数字で指定します。 0：規制無 1：規制有 ※端末種別が「VoIP-GW」、かつ、拠点番号複数台利用数が1でない場合は空欄にしてください。 ※空欄にした場合には、0（規制無）が設定されます。	半角数字 (1桁)	—	△	—
不在時動作種別 〔不在時動作、転送/留守番電話設定、シングルナンバーリーチ設定〕	不在時動作の動作種別を以下の数字で指定します。 0：未設定 1：転送/留守番電話設定 2：シングルナンバーリーチ設定 ※空欄にした場合には、0（未設定）が設定されます。	半角数字 (1桁)	—	△	—
転送先電話番号 〔転送先電話番号〕	〔不在時動作種別〕で1（転送/留守番電話設定）を指定した場合の、転送先の電話番号を入力します。 ※留守番電話を指定した場合も電話番号の入力が必要です。（入力した電話番号への転送はされません）	半角数字、"-" (32文字以内)	—	△	—
転送動作タイプ (無条件) 〔転送動作〕	〔不在時動作種別〕で1（転送/留守番電話設定）を指定した場合の、着信時に無条件で行う動作を以下の数字で指定します。 1：転送 2：留守番電話 3：設定しない ※空欄にした場合には、3（設定しない）が設定されます。	半角数字 (1桁)	—	△	—
転送動作タイプ (話中) 〔転送動作〕	〔不在時動作種別〕で1（転送/留守番電話設定）を指定した場合の、着信時に話中状態だった場合に行う動作を以下の数字で指定します。 1：転送 2：留守番電話 3：設定しない ※空欄にした場合には、3（設定しない）が設定されます。	半角数字 (1桁)	—	△	—

設定項目名 ※〔 〕内は画面で の項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
転送動作タイプ (圏外) 〔転送動作〕	〔不在時動作種別〕 で1(転送/留守番電話設定)を指定した場合の、着信時に圏外状態だった場合に行う動作を以下の数字で指定します。 1: 転送 2: 留守番電話 3: 設定しない ※空欄にした場合には、3(設定しない)が設定されます。	半角数字 (1桁)	—	△	—
転送動作タイプ (無応答) 〔転送動作〕	〔不在時動作種別〕 で1(転送/留守番電話設定)を指定した場合の、着信時に無応答状態だった場合に行う動作を以下の数字で指定します。 1: 転送 2: 留守番電話 3: 設定しない ※空欄にした場合には、3(設定しない)が設定されます。	半角数字 (1桁)	—	△	—
自端末呼び出し時間 〔(着信)呼出時間〕	〔不在時動作種別〕 で1(転送/留守番電話設定)を指定した場合の、不在時動作を行うまでの時間(秒)を入力します。	半角数字 (5～30)	—	△	—
シングルナンバー リーチ呼び出し先 番号1 〔接続先番号 1〕	〔不在時動作種別〕 で2(シングルナンバーリーチ設定)を指定した場合の、1つ目の呼び出し先電話番号を入力します。	半角数字、"-" (32文字以内)	—	△	—
シングルナンバー リーチ呼び出し開 始時間1 〔呼出開始時間 1〕	〔不在時動作種別〕 で2(シングルナンバーリーチ設定)を指定した場合の、自端末に着信してから1つ目の電話番号を呼び出し始めるまでの時間(秒)を入力します。	半角数字 (1～30)	—	△	—
シングルナンバー リーチ呼び出し先 番号2 〔接続先番号 2〕	〔不在時動作種別〕 で2(シングルナンバーリーチ設定)を指定した場合の、2つ目の呼び出し先電話番号を入力します。	半角数字、"-" (32文字以内)	—	△	—
シングルナンバー リーチ呼び出し開 始時間2 〔呼出開始時間 2〕	〔不在時動作種別〕 で2(シングルナンバーリーチ設定)を指定した場合の、自端末に着信してから2つ目の電話番号を呼び出し始めるまでの時間(秒)を入力します。	半角数字 (1～30)	—	△	—

内線設定

設定項目名 ※〔 〕内は画面での項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
シングルナンバーリーチ動作時間 〔呼出終了時間〕	【不在時動作種別】で2（シングルナンバーリーチ設定）を指定した場合の、自端末に着信してから1つ目、2つ目の電話番号の呼び出しを終了するまでの時間（秒）で入力します。	半角数字 (5～60)	—	△	—
シングルナンバーリーチ留守番電話フラグ 〔留守番電話〕	【不在時動作種別】で2（シングルナンバーリーチ設定）を指定した場合の、シングルナンバーリーチ動作時間で指定した時間が経過した後、留守番電話を利用するかを以下の数字で指定します。 0：利用しない 1：利用する ※空欄にした場合には、0（利用しない）が設定されます。	半角数字 (1桁)	—	△	—
拠点番号複数台利用数 〔なし〕	VoIP-GW の複数台利用時に、何台目かを表す数値を入力します。 ※VoIP-GW の複数台利用時に、内線情報の特定に使用します。	半角数字	—	○	—
端末自動設定(接続種別)	Arcstar Smart PBX を利用するアクセス回線を選択します。 0：インターネット環境 1：VPN（Arcstar Universal One 環境）	半角数字 (1桁)	—	○	—
コールウェイト 〔コールウェイト（話中着信）〕	内線端末のコールウェイトの実施有無を選択します。 0：off 1：on	半角数字 (1桁)	—	○	—
指定ピックアップ	指定ピックアップの動作を以下の数字で指定します。 0：利用しない 1：利用する	半角数字 (1桁)	—	△	—
内線番号メモ欄	内線番号の用途や利用状況をメモとして入力します。	全角半角数字 (128文字以内) ※以下の文字は使用できませんのでご注意ください。 (「<」、「>」、「&」、「"」、「'」、「¥」、「:」、「 」、「;」、「-」、「/*」、「*/」、「,」、改行)	—	△	—

■ CSV ファイルサンプル

#操作種別,拠点番号,端末番号,端末種別,SIP-ID のパスワード,端末自動設定有無,MAC アドレス,発信規制有無,不在時動作種別,転送先電話番号,転送動作タイプ(無条件),転送動作タイプ(話中),転送動作タイプ(圏外),転送動作タイプ(無応答),自端末呼び出し時間,シングルナンバーリーチ呼び出し先番号 1,シングルナンバーリーチ呼び出し開始時間 1,シングルナンバーリーチ呼び出し先番号 2,シングルナンバーリーチ呼び出し開始時間 2,シングルナンバーリーチ動作時間,シングルナンバーリーチ留守番電話フラグ,拠点番号複数台利用数,端末自動設定(接続種別),コールウェイティング(話中着信),指定ピックアップ,内線番号メモ欄

UPDATE,2345015,9876015,2,123456XX,1,,0,0,,3,3,3,3,,,,,0,0,1,営業 1

UPDATE,2345017,9876017,0,123456XX,1,,1,1,12345678901234567890123456789012,3,3,1,1,13,,,,,0,0,1,営業 2

UPDATE,2345018,9876018,1,123456XX,1,,1,1,12345678901234567890123456789012,1,1,2,1,14,,,,,0,0,0

UPDATE,2345019,9876019,2,123456XX,1,,0,1,12345678901234567890123456789012,2,1,2,1,15,,,,,0,0,0

UPDATE,2345021,9876021,0,123456XX,1,,1,0,,3,3,3,3,,,,,0,0,0



CSV ファイルの操作種別には以下のものがあります。

※指定できる操作種別は、機能により異なります。

“UPDATE”：更新。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを更新します。

設定項目を空欄にすると、空欄もしくは空欄指定時のデフォルト値として更新されますので、変更がない項目も記載するようにしてください。

空欄指定時のデフォルト値については、各設定項目を参照してください。

追加および削除は申込みが必要です。



指定した CSV ファイルにエラーがある場合は、[CSV 取込] ボタンの上にエラーメッセージが表示されます。

1 件でもエラーがあると、その CSV ファイル内の他の情報も登録されません。

エラーメッセージに従って CSV ファイルを修正後、再度、一括設定を実行してください。

■ エラーメッセージの例（例は内線一括設定のものです）

内線情報の設定ファイルを読み込みます。

入力ファイルのフォーマットが異常です。5件エラーがあります。

2行目：端末自動設定有無の指定が不正です。

2行目：拠点番号+端末番号が存在しません。

3行目：MACアドレスは入力必須項目です。

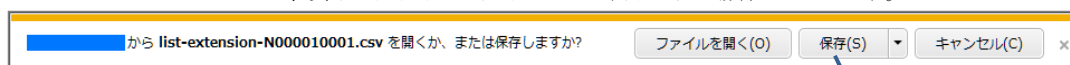
3行目：転送先電話番号は32桁以内で入力してください。

3行目：転送先電話番号が不正です。

CSV取込

4. 内線情報一括ダウンロード

※IE のバージョンによっては、異なるデザインのダイアログが表示される場合がございます。



クリックします。
⇒内線情報の CSV ファイルが PC に保存されます。



内線情報一括ダウンロードで保存される CSV ファイルは、内線情報一括設定 CSV ファイルと同じフォーマットです。

複数着信設定

NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）の複数着信の設定を行います。

操作手順

1. シングルラインの複数着信設定

マルチライン設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

通知番号登録

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

端末ユーザ管理

»ステータス参照

N番検索に戻る

設備管理情報確認画面へ戻る

100 件

検索

※本画面には全ての主回線番号が表示されますが、マルチライン設定は本機能対応のIP Phoneに限り設定可能です。
（本機能対応のIP PhoneはWeb設定サイト操作マニュアルをご確認ください）
※画面表示はKX-HDV230Nのみ設定可能です。

3件が該当します。
1/1ページ

設定	主回線	MACアドレス	1～12キー設定内容（セルフラベリング）							
				[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	
変更	20201	8C3	設定内容	外線着信	—	内線ボタン	Park1	Park2	CallPick	f
			対応内線	20201	—	20202	20202	20202	20201	2
			画面表示	—	—	—	—	—	—	
			設定内容	外線着信	—	—	—	—	CallPick	f
			対応内線	30310	—	—	—	—	30310	3
			画面表示	—	—	—	—	—	—	

NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）を選択し、「変更」ボタンをクリックします。

アカウント種別 ユーザ管理者

トップ

初期設定

内線設定

マルチライン設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

通知番号登録

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

端末ユーザ管理

»ステータス参照

N番検索に戻る

設備管理情報確認画面へ戻る

マルチライン番号設定

主回線 30310

MACアドレス 0050

■マルチライン設定候補未

拠点番号

端末番号

検索

※最大5番号まで選択可能

候補として選択できるのは端末種別「IP」

マルチライン設定の候補の内線番号が表示されます。

3件が該当します。

選択	拠点番号	端末番号
☐	30	301
☐	30	302
☐	30	303

追加

→

削除

←

■マルチライン番号設定

主回線以外にマルチラインとして使用する副回線を選択してください。

選択された内線番号（拠点番号 + 端末番号）は全て次の設定画面においてボタン割当が必要です。不要な内線番号は、削除の上、次画面に進んでください。

選択	拠点番号	端末番号
☐	30	310

「確認」をクリックします

戻る 確認

複数着信設定

アカウント種別

ユーザ管理者

トップ

初期設定

内線設定

マルチライン設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

通知番号登録

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

端末ユーザ管理

ステータス参照

N番検索に戻る

設備管理情報確認画面へ戻る

マルチライン機能ボタン設定画面

主回線

30310

MACアドレス

00505

※以下の条件を全て満たすように設定してください。

詳細については、Web設定変更サイト操作マニュアルでご確認ください。

①対応内線に「削除」以外を設定する場合は、設定内容の入力が必須となります。

②主回線においては、設定内容「外線着信」「Park1」「Park2」「Park3」「CallPick」の登録が必須になります。

③副回線（主回線以外の全ての内線番号）においては、設定内容「内線」の登録が必須になります。

また、Park応答を設定する場合は「Park1」「Park2」「Park3」の全てを設定してください。

④対応内線「共通」においては、設定内容「パーク保留」「転送」の登録が必須となります。

⑤対応内線と設定内容で同じキーの重複登録が可能な組み合わせは下記です。

- ・シングルライン利用時(1番号利用)の外線着信ボタンは最大4つまで設定可能（設定可能位置は固定）
- ・マルチライン番号設定で3番号以内の場合
- 主回線の設定内容「外線着信」ボタンは最大4つまで設定可能
- 副回線の設定内容「内線」ボタンは最大3つまで設定可能
- ・対応内線「共通」の設定内容「ワンタッチ」

【2】【3】【4】の「対応内線」に主回線を重複して登録できます。

ボタン位置	【1】	【2】	【3】	【4】	【5】	【6】
対応内線	30310	削除	削除	削除	削除	30310
設定内容	外線着信	-	-	-	-	CallPick
ボタン位置	【7】	【8】	【9】	【10】	【11】	【12】
対応内線	30310	30310	30310	削除	削除	共通
設定内容	Park1	Park2	Park3	-	-	パーク保留
ボタン位置	【13】	【14】	【15】	【16】	【17】	【18】
対応内線	30310	共通	共通	30310	共通	共通
設定内容	留守再生	不在	ヘッドセット	個別着信自	ブラインド	転送
ボタン位置	【19】	【20】	【21】	【22】	【23】	【24】
対応内線	共通	共通	共通	共通	共通	30310
設定内容	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	外線発信

アカウント種別

ユーザ管理者

トップ

初期設定

内線設定

マルチライン設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

通知番号登録

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

端末ユーザ管理

ステータス参照

N番検索に戻る

設備管理情報確認画面へ戻る

マルチライン機能ボタン設定画面

主回線

30310

MACアドレス

00505

※以下の条件を全て満たすように設定してください。

詳細については、Web設定変更サイト操作マニュアルでご確認ください。

①対応内線に「削除」以外を設定する場合は、設定内容の入力が必須となります。

②主回線においては、設定内容「外線着信」「Park1」「Park2」「Park3」「CallPick」の登録が必須になります。

③副回線（主回線以外の全ての内線番号）においては、設定内容「内線」の登録が必須になります。

また、Park応答を設定する場合は「Park1」「Park2」「Park3」の全てを設定してください。

④対応内線「共通」においては、設定内容「パーク保留」「転送」の登録が必須となります。

⑤対応内線と設定内容で同じキーの重複登録が可能な組み合わせは下記です。

- ・シングルライン利用時(1番号利用)の外線着信ボタンは最大4つまで設定可能（設定可能位置は固定）
- ・マルチライン番号設定で3番号以内の場合
- 主回線の設定内容「外線着信」ボタンは最大4つまで設定可能
- 副回線の設定内容「内線」ボタンは最大3つまで設定可能
- ・対応内線「共通」の設定内容「ワンタッチ」

「削除」から主回線の番号へ変更します。「設定内容」は自動で「外線着信」になります。

※主回線の外線着信は最大4つまで割り当てられます。（ボタン位置【2】～【4】）

ボタン位置	【1】	【2】	【3】	【4】	【5】	【6】
対応内線	30310	削除	削除	削除	削除	30310
設定内容	外線着信	30310	-	-	-	CallPick
ボタン位置	【7】	【8】	【9】	【10】	【11】	【12】
対応内線	30310	30310	30310	削除	削除	共通
設定内容	Park1	Park2	Park3	-	-	パーク保留
ボタン位置	【13】	【14】	【15】	【16】	【17】	【18】
対応内線	30310	共通	共通	30310	共通	共通
設定内容	留守再生	不在	ヘッドセット	個別着信自	ブラインド	転送
ボタン位置	【19】	【20】	【21】	【22】	【23】	【24】
対応内線	共通	共通	共通	共通	共通	30310
設定内容	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	外線発信

複数着信設定

ボタン位置	【1】	【2】	【3】	【4】	【5】	【6】
対応内線	30310	30310	30310	30310	削除	30310
設定内容	外線着信	外線着信	外線着信	外線着信	—	CallPick
ボタン位置	【7】	【8】	【9】	【10】	【11】	【12】
対応内線	30310	30310	30310	削除	削除	共通
設定内容	Park1	Park2	Park3	—	—	パーク保留
ボタン位置	【13】	【14】	【15】	【16】	【17】	【18】
対応内線	30310	共通	共通	30310	共通	共通
設定内容	留守再生	不在	ヘッドセット	個別着信自!	ブライント!	転送
ボタン位置	【19】	【20】	【21】	【22】	【23】	【24】
対応内線	共通	共通	共通	共通	共通	30310
設定内容	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	外線発信

入力を初期化

「設定」をクリックすると登録内容が確定します。

戻る
設定

アカウント種別 ユーザ管理者

トップ

初期設定

内線設定

マルチライン設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

通知番号登録

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

端末ユーザ管理

»ステータス参照

N番検索に戻る

設備管理情報確認画面へ戻る

マルチライン設定完了画面

以下のマルチラインの設定が完了しました。

端末の再起動をしてください。

ボタン位置	【1】	【2】	【3】	【4】
対応内線	30310	30310	30310	30310
設定内容	外線着信	外線着信	外線着信	外線着信
ボタン位置	【7】	【8】	【9】	【10】
対応内線	30310	30310	30310	削除
設定内容	Park1	Park2	Park3	—
ボタン位置	【13】	【14】	【15】	【16】
対応内線	30310	共通	共通	30310
設定内容	留守再生	不在	ヘッドセット	個別着信自動応答
ボタン位置	【19】	【20】	【21】	【22】
対応内線	共通	共通	共通	共通
設定内容	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ

戻る

設定完了画面で登録が完了したことを確認し、端末を再起動してください。



- ・シングルラインの複数着信設定は主回線（外線番号）のみ最大4つまで設定できます。
- ・複数着信設定は、マルチライン設定より端末単位に確認が必要です。
- ・設定後は必ず端末を再起動してください。

2. マルチラインの複数着信設定

アカウント種別 ユーザ管理者

トップ

初期設定

内線設定

マルチライン設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

通知番号登録

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

端末ユーザ管理

ステータス参照

N番検索に戻る

設備管理情報確認画面へ戻る

マルチライン設定状況一覧

マルチライン設定情報の一覧を表示します。

検索条件入力

内線番号	表示件数
主回線	100件

検索

※本画面には全ての主回線番号が表示されますが、マルチライン設定は本機能対応のIP Phoneに限り設定可能です。
(本機能対応のIP PhoneはWeb設定サイト操作マニュアルをご確認ください)
※画面表示はKX-HDV230Nのみ設定可能です。

3件が該当します。

1/1ページ

設定	主回線	MACアドレス	1～12キー設定内容 (セルフアラベリン)							
				[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	
			設定内容	外線着信	—	内線ボタン	Park1	Park2	CallPick	F
			対応内線	30300	—	—	—	—	30300	3
			画面表示	—	—	—	—	—	—	
			設定内容	外線着信	外線着信	外線着信	外線着信	—	CallPick	F
			対応内線	30310	30310	30310	30310	—	30310	3

NTT 製 IP 電話機 (ミッドレンジモデル 2・3) を選択し、「変更」ボタンをクリックします。

変更

アカウント種別 ユーザ管理者

トップ

初期設定

内線設定

マルチライン設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

通知番号登録

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

端末ユーザ管理

ステータス参照

N番検索に戻る

設備管理情報確認画面へ戻る

マルチライン番号設定

主回線	30300
MACアドレス	0050

■マルチライン設定候補端末

拠点番号

端末番号

検索

※最大5番号まで選択可能

追加する副回線を選択します。

3件が該当します。

選択	拠点番号	端末番号
☒	30	301
☒	30	302
☐	30	303

■マルチライン番号設定

主回線以外にマルチラインとして使用する副回線を選択してください。

選択された内線番号 (拠点番号 + 端末番号) は全て次の設定画面においてボタン割当が必要です。不要な内線番号は、削除の上、次画面に進んでください。

「追加」ボタンをクリックします。

追加

削除

選択	拠点番号	端末番号
☐	30	300

戻る 確認

複数着信設定

[アカウント種別](#)
[ユーザ管理者](#)

[トップ](#)
[初期設定](#)
[内線設定](#)
[マルチライン設定](#)
[着信グループ設定](#)
[外線着信設定](#)
[外線発信設定](#)
[通知番号登録](#)
[発信規制先設定](#)
[通話ログ](#)
[保留音設定](#)
[トラフィックレポート](#)
[PBX設定情報確認](#)
[端末ユーザ管理](#)
[ステータス参照](#)
[N番検索に戻る](#)
[設備管理情報確認画面へ戻る](#)

マルチライン番号設定

主回線 30300

MACアドレス 0050

■マルチライン設定候補端末

拠点番号

端末番号

検索

※最大5番号まで選択可能

候補として選択できるのは端末種別「IP Phone」で端末自動設定が「off」に設定されており、かつ他のマルチライン設定で使用されていない内線番号に限りです。

3件が該当します。

選択	拠点番号	端末番号
☐	30	301
☐	30	302
☐	30	303

追加

削除

■マルチライン番号設定

主回線以外にマルチラインとして使用する副回線を選択してください。

選択された内線番号（拠点番号＋端末番号）は全て次の設定画面においてボタン割当が必要です。不要な内線番号は、削除の上、次画面に進んでください。

副回線が追加されたら確認ボタンをクリックします。

選択	拠点番号	端末番号
☐	30	300
☐	30	301
☐	30	302

戻る

確認

以下はマルチラインの番号の割り当て設定例です。
主回線（外線）を4つ、副回線(1)を3つ、副回線(2)を3つ設定する手順です。

[アカウント種別](#)
[ユーザ管理者](#)

[トップ](#)
[初期設定](#)
[内線設定](#)
[マルチライン設定](#)
[着信グループ設定](#)
[外線着信設定](#)
[外線発信設定](#)
[通知番号登録](#)
[発信規制先設定](#)
[通話ログ](#)
[保留音設定](#)
[トラフィックレポート](#)
[PBX設定情報確認](#)
[端末ユーザ管理](#)
[ステータス参照](#)
[N番検索に戻る](#)
[設備管理情報確認画面へ戻る](#)

マルチライン機能ボタン設定画面

主回線 30300

MACアドレス 0050

※以下の条件を全て満たすように設定してください。

詳細については、Web設定変更サイト操作マニュアルでご確認ください。

①対応内線に「削除」以外を設定する場合は、設定内容の入力が必須となります。

②主回線においては、設定内容「外線着信」「Park1」「Park2」「Park3」「CallPick」の登録が必須となります。

③副回線（主回線以外の全ての内線番号）においては、設定内容「内線」の登録が必須となります。

また、Park応答を設定する場合は「Park1」「Park2」「Park3」の全てを設定してください。

④対応内線「共通」においては、設定内容「パーク保留」「転送」の登録が必須となります。

⑤対応内線と設定内容で同じキーの重複登録が可能な組み合わせは下記です。

- ・シングルライン利用時(1番号利用)の外線着信ボタンは最大4つまで設定可能（設定可能位置は固定）
- ・マルチライン番号設定で3番号以内の場合
 - 主回線の設定内容「外線着信」ボタンは最大4つまで設定可能
 - 副回線の設定内容「内線」ボタンは最大3つまで設定可能
- ・対応内線「共通」の設定内容「ワンタッチ」

ボタン位置	【1】	【2】	【3】	【4】	【5】	【6】
対応内線	30300	削除	削除	削除	削除	30300
設定内容	外線着信	-	-	-	-	CallPick
ボタン位置	【7】	【8】	【9】	【10】	【11】	【12】
対応内線	30300	30300	30300	削除	削除	共通
設定内容	Park1	Park2	Park3	-	-	パーク保留
ボタン位置	【13】	【14】	【15】	【16】	【17】	【18】
対応内線	30300	共通	削除	削除	共通	共通
設定内容	留守再生	不在	-	-	ブライント	転送
ボタン位置	【19】	【20】	【21】	【22】	【23】	【24】
対応内線	共通	共通	共通	共通	共通	削除
設定内容	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	-

複数着信設定

アカウント種別 ユーザ管理者

マルチライン機能ボタン設定画面

主回線 30300
MACアドレス 0050

※以下の条件を全て満たすように設定してください。
詳細については、Web設定変更サイト操作マニュアルでご確認ください。

①対応内線に「削除」以外を設定する場合は、設定内容の入力が必須となります。

②主回線においては、設定内容「外線着信」「Park1」「Park2」「Park3」「CallPick」の登録が必須となります。

③副回線（主回線以外の全ての内線番号）においては、設定内容「内線」の登録が必須となります。

また、Park応答を設定する場合は「Park1」「Park2」「Park3」の全てを設定してください。

④対応内線「共通」においては、設定内容「パーク保留」「転送」の登録が必須となります。

⑤対応内線と設定内容で同じキーの重複登録が可能な組み合わせは下記です。

- ・シングルライン利用時(1番号利用)の外線着信ボタンは最大4つまで設定可能（設定可能位置は固定）
- ・マルチライン番号設定で3番号以内の場合
- ・主回線の設定内容「外線着信」ボタンは最大4つまで設定可能
- ・副回線の設定内容「内線」ボタンは最大3つまで設定可能
- ・対応内線「共通」の設定内容「ワンタッチ」

主回線の設定内容として
「外線着信」を選択しま

ボタン位置	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]
対応内線	30300	30300	30300	30300	削除	30300
設定内容	外線着信	外線着信	外線着信	外線着信	-	CallPick
ボタン位置	[7]	[8]	[9]	[10]	[11]	[12]
対応内線	30300	Park1	30300	削除	削除	共通
設定内容	Park1	Park2	Park3	-	-	パーク保留
ボタン位置	[13]	[14]	[15]	[16]	[17]	[18]
対応内線	30300	個別着信自動応答	削除	削除	共通	共通
設定内容	留守再生	留守再生	-	-	ブラインド	転送
ボタン位置	[19]	[20]	[21]	[22]	[23]	[24]
対応内線	共通	共通	共通	共通	共通	削除
設定内容	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	-

ボタン位置	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]
対応内線	30300	30300	30300	30300	削除	30300
設定内容	外線着信	外線着信	外線着信	外線着信	-	CallPick
ボタン位置	[7]	[8]	[9]	[10]	[11]	[12]
対応内線	30300	30300	30300	削除	削除	共通
設定内容	Park1	Park2	Park3	-	-	パーク保留
ボタン位置	[13]	[14]	[15]	[16]	[17]	[18]
対応内線	30300	削除	削除	削除	共通	共通
設定内容	留守再生	不在	-	-	ブラインド	転送
ボタン位置	[19]	[20]	[21]	[22]	[23]	[24]
対応内線	30301	共通	共通	共通	共通	削除
設定内容	-	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	ワンタッチ	-

副回線 1 の設定内容として
「内線」を選択します。

副回線 2 の設定内容として
「内線」を選択します。



- ・マルチラインの複数着信設定は、主回線（外線番号）を最大4つまで、副回線（内線番号）を最大2番号まで最大3つのボタンの割り当てが可能です。
- ・複数着信設定は、マルチライン設定より端末単位に確認が必要です。
- ・設定後は必ず端末を再起動してください。

アカウント種別 ユーザ管理者

[トップ](#)
[初期設定](#)
[内線設定](#)
[マルチライン設定](#)
[着信グループ設定](#)
[外線着信設定](#)
[外線発信設定](#)
[通知番号登録](#)
[発信規制先設定](#)
[通話ログ](#)
[保留音設定](#)
[トラフィックレポート](#)
[PBX設定情報確認](#)
[端末ユーザ管理](#)
[ステータス参照](#)
[N番検索に戻る](#)
[設備管理情報確認画面へ戻る](#)

マルチライン機能ボタン設定画面

主回線 30300

MACアドレス 005

※以下の条件を全て満たすように設定してください。

詳細については、Web設定変更サイト操作マニュアルでご確認ください。

①対応内線に「削除」以外を設定する場合は、設定内容の入力が必須となります。

②主回線においては、設定内容「外線着信」「Park1」「Park2」「Park3」「CallPick」の登録が必須となります。

③副回線（主回線以外の全ての内線番号）においては、設定内容「内線」の登録が必須となります。

また、Park応答を設定する場合は「Park1」「Park2」「Park3」の全てを設定してください。

④対応内線「共通」においては、設定内容「パーク保留」「転送」の登録が必須となります。

⑤対応内線と設定内容で同じキーの重複登録が可能な組み合わせは下記です。

- ・シングルライン利用時(1番号利用)の外線着信ボタンは最大4つまで設定可能（設定可能位置は固定）
- ・マルチライン番号設定で3番号以内の場合
- 主回線の設定内容「外線着信」ボタンは最大4つまで設定可能
- 副回線の設定内容「内線」ボタンは最大3つまで設定可能
- ・対応内線「共通」の設定内容「ワンタッチ」

ボタン位置	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]
対応内線	30300	30300	30300	30300	削除	30300
設定内容	外線着信	外線着信	外線着信	外線着信	-	CallPick
ボタン位置	[7]	[8]	[9]	[10]		
対応内線	30300	30300	30300	削除		
設定内容	Park1	Park2	Park3	-		
ボタン位置	[13]	[14]	[15]	[16]		
対応内線	30300	共通	削除	削除	共通	共通
設定内容	留守再生	不在	-	-	ブラインド	転送
ボタン位置	[19]	[20]	[21]	[22]	[23]	[24]
対応内線	30301	30301	30301	30302	30302	30302
設定内容	内線	内線	内線	内線	内線	内線

副回線を登録後、「設定」ボタンをクリックします。

アカウント種別 ユーザ管理者

[トップ](#)
[初期設定](#)
[内線設定](#)
[マルチライン設定](#)
[着信グループ設定](#)
[外線着信設定](#)
[外線発信設定](#)
[通知番号登録](#)
[発信規制先設定](#)
[通話ログ](#)
[保留音設定](#)
[トラフィックレポート](#)
[PBX設定情報確認](#)
[端末ユーザ管理](#)
[ステータス参照](#)
[N番検索に戻る](#)
[設備管理情報確認画面へ戻る](#)

マルチライン設定完了画面

以下のマルチラインの設定が完了しました。

端末の再起動をしてください。

ボタン位置	[1]	[2]	[3]	[4]
対応内線	30300	30300	30300	30300
設定内容	外線着信	外線着信	外線着信	外線着信
ボタン位置	[7]	[8]	[9]	[10]
対応内線	30300	30300	30300	削除
設定内容	Park1	Park2	Park3	-
ボタン位置	[13]	[14]	[15]	[16]
対応内線	30300	共通	削除	削除
設定内容	留守再生	不在	-	-
ボタン位置	[19]	[20]	[21]	[22]
対応内線	30301	30301	30301	30302
設定内容	内線	内線	内線	内線

戻る

「マルチライン設定完了画面」で複数着信設定が完了していることを確認し、端末を再起動してください。

マルチライン設定

端末のマルチライン番号設定や他機能の設定・変更を実行します。

操作手順

1. マルチライン設定状況一覧

検索条件を入力します。
※未入力で検索を行うと、全件検索されます。

クリックします。
⇒検索結果を表示します。

クリックします。
⇒マルチライン設定状況一覧画面（本画面）が表示されます。

変更したい端末をクリックします。
⇒マルチライン設定を変更できます。

2. マルチライン番号設定へ

クリックします。
⇒マルチライン設定情報を一括設定することができます。

4. マルチライン一括設定へ

クリックします。
⇒マルチライン設定情報をダウンロードすることができます。

5. マルチライン一括ダウンロードへ

マルチライン設定状況一覧

マルチライン設定情報の一覧を表示します。
検索条件入力

内線番号
主回線
表示件数
100件

検索

※本画面には全ての主回線番号が表示されますが、マルチライン設定は本機能対応のIP Phoneに限り設定可能です。
(本機能対応のIP PhoneはWeb設定サイト操作マニュアルをご確認ください)
※画面表示はKX-HDV230Nのみ設定可能です。

12件が該当します。

設定	主回線	MACアドレス	1～12キー設定内容（セルフラベリング）							
				[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	
変更	20200	555555081111	設定内容	CallPick	Park1	Park2	Park3	端末の設定を優先	端末の設定を優先	端定
			対応内線	20200	20200	20200	20200	-	-	
			画面表示	CallPick	Park1	Park2	Park3	-	-	
変更	20201	555555081112	設定内容	CallPick	Park1	Park2	Park3	端末の設定を優先	端末の設定を優先	端定
			対応内線	20201	20201	20201	20201	-	-	
			画面表示	CallPick	Park1	Park2	Park3	-	-	
変更	20202	555555081113	設定内容	CallPick	Park1	Park2	Park3	端末の設定を優先	端末の設定を優先	端定
			対応内線	20202	20202	20202	20202	-	-	
			画面表示	CallPick	Park1	Park2	Park3	-	-	
変更	30310	0060B9CCCCC	設定内容	外線着信	-	-	-	-	CallPick	F
			対応内線	30310	-	-	-	-	30310	3
			画面表示	-	-	-	-	-	-	

1/1ページ

CSV取込 CSVダウンロード



ここに表示される主回線とは、端末種別が「IP Phone」で端末自動設定が「on」に設定されている内線番号のことです。

そのうち、マルチラインの設定はPanasonic 製 IP 電話機 (KX-HDV230N) 及び NTT 製 IP 電話機 (ミッドレンジモデル 2・3) でしか利用できません。

※内線番号設定は、2. 内線番号設定変更を参照ください。

2. マルチライン番号設定

Step1 マルチライン番号設定したい端末番号を選択し追加します。

The screenshot shows the 'マルチライン番号設定' (Multi-Line Number Setting) page. The left sidebar contains navigation links: アカウント種別 (Account Type), ユーザ管理者 (User Manager), トップ (Top), 初期設定 (Initial Settings), 内線設定 (Internal Line Settings), マルチライン設定 (Multi-Line Settings), 着信グループ設定 (Incoming Group Settings), 外線着信設定 (Outgoing Incoming Settings), 外線発信設定 (Outgoing Outgoing Settings), 発信規制先設定 (Outgoing Restriction Settings), 通話ログ (Call Log), 保留音設定 (Hold Tone Settings), トラフィックレポート (Traffic Report), PBX設定情報確認 (PBX Setting Information Confirmation), 端末ユーザ管理 (Terminal User Management), and ステータス参照 (Status Reference).

The main content area is titled 'マルチライン番号設定'. It includes a search bar with '主回線' (Main Line) and '20200' entered, and a '検索' (Search) button. Below the search bar is a table of 'マルチライン設定候補端末' (Multi-Line Setting Candidate Terminals) with columns for '選択' (Select), '拠点番号' (Site Number), and '端末番号' (Terminal Number). The table shows 99 items. To the right of the table is a 'マルチライン番号設定' (Multi-Line Number Setting) section with a '管理番号' (Management Number) field and a list of selected numbers. Below this is a table of 'マルチライン設定候補端末' (Multi-Line Setting Candidate Terminals) with columns for '選択' (Select), '拠点番号' (Site Number), '端末番号' (Terminal Number), '管理番号' (Management Number), and 'コールウェイト' (Call Weight). The table shows 20 items. At the bottom are '戻る' (Back) and '確認' (Confirm) buttons.

Annotations (blue boxes with arrows) provide instructions:

- 検索条件を入力します。※未入力で検索を行うと、全件検索されます。(Enter search conditions. ※If no input is entered, all items will be searched.)
- クリックします。⇒検索結果が表示されます。(Click. ⇒Search results will be displayed.)
- マルチライン番号設定したい端末番号を選択します。(Select the terminal number you want to set for multi-line number setting.)
- マルチライン設定候補端末で選択した端末番号を追加します。(Add the terminal number selected in the multi-line setting candidate terminals.)

マルチライン設定

Step2 端末番号、管理番号、コールウェイティングを指定し、マルチライン設定を行ないます。

アカウント種別 ユーザ管理者

マルチライン番号設定

主回線 20200
MACアドレス BCC

■マルチライン設定候補端末
拠点番号
端末番号
検索

※最大5番号まで選択可能
候補として選択できるのは端末種別「IP Phone」で端末自動設定が「off」に設定されており、かつ他のマルチライン設定で使用されていない内線番号にのみです。

99件が該当します。

選択	拠点番号	端末番号
☐	20	201
☐	20	202
☐	20	208
☐	20	209
☐	20	218

追加 →

削除 ←

■マルチライン番号設定
・管理番号
(1) ~ (6) まで設定します。
(1)は主回線番号で固定です。
選択された内線番号（拠点番号）においてボタン割当が必要です。次画面に進んでください。

選択	拠点番号	端末番号	管理番号	コールウェイティング
☐	20	200	(1)	on ● off ○
☐	20	201	(2)	on ● off ○
☐	20	202	(3)	on ● off ○
☐	20	208	(4)	on ● off ○

戻る 確認

クリックします。
⇒設定した内容を保存し、3. マルチライン機能ボタン設定画面に移行します。

Step1 で設定した端末の管理番号、コールウェイティング設定をおこないます。
注) 端末に既に着信がある状態において、「off」に設定した番号に新たな着信があったとき、話中になります。(詳細は次ページを参照して下さい。)



管理番号は、(2)～(6)の値を任意に設定することができます。

【確認】 ボタンをクリックした際、重複する値が選択されているとエラーが発生します。
エラーが出た場合、設定内容の重複する値を修正し、【確認】 ボタンをクリックしてください。

■エラーメッセージの例

管理番号は重複しないように設定してください。

戻る

確認

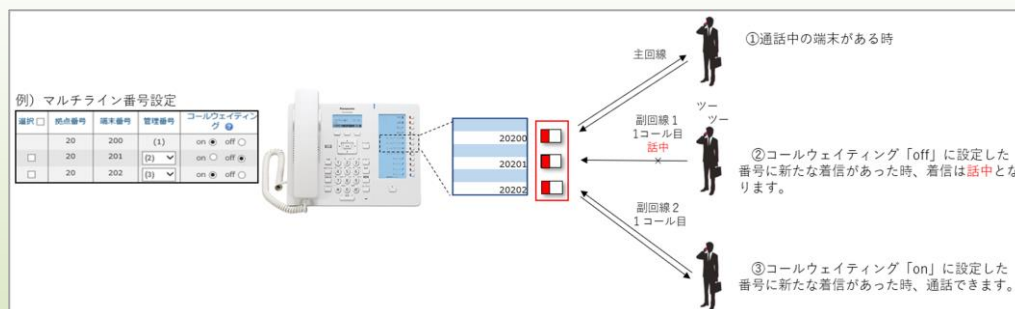


画面中央の【追加】【削除】ボタンではマルチライン番号の変更はできませんので、指定した内容で設定する場合は、必ず最後に画面下部の【確認】ボタンをクリックして3. マルチライン機能ボタン設定画面に移動するようにしてください。

マルチライン設定はマルチライン機能ボタン設定を実施することで完了します。



マルチライン設定をしている場合、端末に既に着信がある状態で、新たな着信があった場合、コールウェイティングの設定を「off」していると、その番号は話中になります。



※ミッドレンジモデル 2・3 はコールウェイティングに未対応のため Off のみ（マルチライン設定にて複数着信設定が必要です。）

3. マルチライン機能ボタン設定画面

3.1 IP 電話機 (Panasonic 製 KX-HDV230N) の場合

アカウント種別 ユーザー管理画面

マルチライン機能ボタン設定画面

主回線 20200
MACアドレス BCC3429ABA80

※以下の条件を全て満たすように設定してください。
 設定における注意事項については、IP Phone操作マニュアルでご確認ください。
 ①設定内容に「端末の設定を優先」または「設定の削除」ボタン以外を設定する場合は対応内線、画面表示の入力が必要となります。
 ②設定内容と対応内線の組み合わせが重複しないようにしてください。
 ③画面表示の入力文字数は20文字までですが、セルフラベリング液晶表示部に表示できる文字数は固定として全て全角で9文字、全て半角で20文字となります。
 ④Park拡張のボタンを設定する場合はPark1、Park2、Park3の全てを設定してください。
 ⑤前画面において設定した主回線以外の全ての内線番号について、設定内容「内線」の登録が必要となります。

ここで入力した名称が IP Phone のセルフラベリング液晶表示部に表示されます。

着信グループ設定
外線着信設定
外線着信設定

内線番号を選択してください。

「端末の設定を優先」、「内線」、「Park1〜3」、「CallPick」、「設定の削除」から選択してください。
※初期値＝「端末の設定を優先」

セルフラベリング液晶表示部(1スライド目)設定内容				セルフラベリング液晶表示部(2スライド目)設定内容			
ボタン位置	設定内容	対応内線	画面表示	ボタン位置	設定内容	対応内線	画面表示
[12]	設定の削除			[24]	設定の削除		
[11]	設定の削除			[23]	設定の削除		
[10]	設定の削除			[22]	設定の削除		
[9]	Park3	20201	Park3_20201	[21]	設定の削除		
[8]	Park2	20201	Park2_20201	[20]	設定の削除		
[7]	Park1	20201	Park1_20201	[19]	設定の削除		
[6]	CallPick	20201	CallPick_20201	[18]	設定の削除		
[5]	内線	20201	内線_20201	[17]	Park3		
[4]	Park3	20200	Park3	[16]	Park2		
[3]	Park2	20200	Park2	[15]	Park1		
[2]	Park1	20200	Park1	[14]	CallPick		
[1]	CallPick	20200	CallPick	[13]	内線	20200	内線_20200

ボタン位置 [1] ~ [4] は画面表示のみ変更可能。

全ての設定を削除

戻る 設定

クリックします。
⇒前画面（マルチライン番号設定）を含めた設定を確定します。



- ・ボタン位置 [1] ~ [4] の「設定内容」、「対応内線」は変更できません。
対応内線に表示される内線番号は、前画面（2. マルチライン番号設定画面）で設定した番号のみです。
- ・「端末の設定を優先」を選択したボタン位置は、IP Phone に事前設定されている機能が残ります。
- ・「設定の削除」を選択したボタン位置は、「設定の削除」選択前に登録されていた「設定内容」「対応内線」「画面表示」の削除をおこないます。
- ・「画面表示」は、「設定内容_対応内線」で自動補完されて表示されます。
- ・内線設定変更画面等で内線番号（対応内線）を変更した場合、「画面表示」中の対応内線部分に変更されることがあります。
- ・画面表示入力内容を全角 10 文字以上にすると、9 文字以降の入力内容が、セルフラベリング液晶表示部に表示されません。



【設定】ボタン押下時、設定内容に問題がある場合は【設定】ボタンの上に、エラーメッセージが表示されます。

エラーメッセージに従って問題を修正し、【設定】ボタンをクリックしてください。

■エラーメッセージの例

1つのボタンにつき、画面表示、設定内容、対応内線の全てを入力するようにしてください。

戻る

設定

セルフラベリング液晶表示部(1スライド目)設定内容 ⓘ				セルフラベリング液晶表示部(2スライド目)設定内容 ⓘ			
ボタン位置	設定内容	対応内線	画面表示	ボタン位置	設定内容	対応内線	画面表示
【12】	Park2	20202	Park2_20202	【24】	設定の削除		
【11】	Park1	20202	Park1_20202	【23】	設定の削除		
【10】	内線	20202	内線_20202	【22】	設定の削除		
【9】	CallPick	20201	CallPick_20201	【21】	設定の削除		
【8】	Park3	20201	Park3_20201	【20】	設定の削除		
【7】	Park2	20201	Park2_20201	【19】	設定の削除		
【6】	Park1	20201	Park1_20201	【18】	設定の削除		
【5】	内線	20201		【17】	設定の削除		
【4】	Park3	20200	Park3	【16】	設定の削除		
【3】	Park2	20200	Park2	【15】	設定の削除		
【2】	Park1	20200	Park1	【14】	CallPick	20202	CallPick_20202
【1】	CallPick	20200	CallPick	【13】	Park3	20202	Park3_20202

画面表示項目が空白だった為、エラーが発生。



IP 電話機(Panasonic 端末[KX-HDV230N])の仕様により、表示されている液晶表示部以外に設定されたコールピックとコールパークについては着信時に音及びランプによる通知が行われません。

※内線設定について通知が行われます。

(例) IP Phone で 1 スライド目表示中に、2 スライド目に設定されたコールピックやコールパークに着信した場合は通知がありません。

セルフラベリング液晶表示部(1スライド目)設定内容 ?				セルフラベリング液晶表示部(2スライド目)設定内容			
ボタン位置	設定内容	対応内線	画面表示	ボタン位置	設定内容	対応内線	画面表示
【12】	設定の削除	▼		【24】	設定の削除	▼	
【11】	設定の削除	▼		【23】	設定の削除	▼	
【10】	設定の削除	▼		【22】	設定の削除	▼	
【9】	CallPick	20201 ▼	CallPick_20201	【21】	設定の削除	▼	
【8】	Park3	20201 ▼	Park3_20201	【20】	設定の削除	▼	
【7】	Park2	20201 ▼	Park2_20201	【19】	設定の削除	▼	
【6】	Park1	20201 ▼	Park1_20201	【18】	設定の削除	▼	
【5】	内線	20201 ▼		【17】	CallPick	20202 ▼	CallPick_20202
【4】	Park3	20200	Park3	【16】	Park3	20202 ▼	Park3_20202
【3】	Park2	20200	Park2	【15】	Park2	20202 ▼	Park2_20202
【2】	Park1	20200	Park1	【14】	Park1	20202 ▼	Park1_20202
【1】	CallPick	20200	CallPick	【13】	内線	20202 ▼	内線_20202

IP Phone で 1 スライド目表示中は、2 スライド目に設定されたコールピック、コールパークについては IP Phone で通知がされません。



・設定を反映させるため、設定完了後に Panasonic 製 IP 電話機 (HDV230N) を再起動してください。

・IP Phone 再起動後、設定反映が完了するまで 5 分間かかります。

・設定反映完了までに着信すると、端末が自動再起動してしまう場合がございます。

正常に起動しない可能性があるため、改めて再起動を実施して下さい。

・全ての端末の web 設定変更サイト設定後に端末の再起動をお願いいたします。

なお、最後の端末再起動から約 1 時間は web 設定変更サイト操作を行わずにお待ちください。

また、最後の端末再起動から、最大 1 時間は、変更前の番号も着信する場合がございますので、着信が多い時間帯を避けて設定いただくことをお勧めします。

3.2 NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）の場合

マルチライン機能ボタン設定画面

※以下の条件を全て満たすように設定してください。
 詳細については、NTT東日本・西日本製の電話機操作マニュアルでご覧ください。
 (1)対応内線は「削除」以外を選択する場合、設定内容の入力が必要となります。
 (2)対応内線においては、設定内容「外線番号」「Park1」「Park2」「Park3」「CallPark」の登録が必須になります。
 (3)対応内線（上回線以外の全ての内線番号）においては、設定内容「内線」の登録が必須になります。
 また、Park取替を指定する場合は「Park1」「Park2」「Park3」の全てを指定してください。
 (4)対応内線「共通」においては、設定内容「パーク保留」「転送」の登録が必須となります。
 (5)対応内線と設定内容の組み合わせは同一ユーザーは登録できません。
 (注記、対応内線「共通」の、設定内容「フックタッチ」を除く。)

ボタン位置	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]
対応内線	2022102 ▼	削除 ▼	削除 ▼	削除 ▼	削除 ▼	2022102 ▼
設定内容	外線番号 ▼					CallPark ▼
ボタン位置	[7]	[8]	[9]	[10]	[11]	[12]
対応内線	2022102 ▼	2022102 ▼	2022102 ▼	削除 ▼	削除 ▼	共通 ▼
設定内容	Park1 ▼	Park2 ▼	Park3 ▼	— ▼	— ▼	パーク保留 ▼
ボタン位置	[13]	[14]	[15]	[16]	[17]	[18]
対応内線	2022102 ▼	共通 ▼	共通 ▼	2022102 ▼	共通 ▼	共通 ▼
設定内容	留守再生 ▼	不在 ▼	ヘッドセット ▼	外線番号 ▼	ブライインド ▼	転送 ▼
ボタン位置	[19]	[20]	[21]	[22]	[23]	[24]
対応内線	共通 ▼	共通 ▼	共通 ▼	共通 ▼	共通 ▼	2022102 ▼
設定内容	フックタッチ ▼	フックタッチ ▼	フックタッチ ▼	フックタッチ ▼	フックタッチ ▼	外線番号 ▼

入力値初期化

初期値に戻します。

戻る 設定

クリックします。
⇒前画面（マルチライン番号設定）を含めた設定を確定します。

【対応内線と設定内容の対応表】
プルダウンにより選択をし、ボタン割を実施してください。

対応内線	設定内容
主回線	外線着信 Park1 Park2 Park3 CallPick 外線発信 個別着信自動応答 留守再生
副回線①～⑤	内線 Park1 Park2 Park3 留守再生
共通	パーク保留 転送 不在 ブラインド転送 ヘッドセット ワンタッチ
削除	-

	項目	概要
対応内線	主回線	該当のプログラマブルボタンに、主回線に関する機能を「設定内容」で設定すること
	副回線①～⑤	該当のプログラマブルボタンに、副回線①～⑤に関する機能を「設定内容」で設定すること
	共通	該当のプログラマブルボタンに、主回線および副回線①～⑤で共通して使用する機能を「設定内容」で設定すること
	削除	該当のプログラマブルボタンに、特定の機能を一切設定しないこと
設定内容	外線着信	主回線に着信した際に鳴動
	Park1	パーク保留された呼に応答が可能
	Park2	
	Park3	
	CallPick	コールピック/パークグループ中で鳴動中の呼を代理応答が可能
	外線発信	主回線からの外線発信が可能
	個別着信自動応答	個別着信自動応答機能の使用を切り替えが可能
	留守再生	各回線の留守録を再生することが可能
	内線	副回線の内外線を発着することが可能
	パーク保留	呼をパーク保留することが可能
	転送	保留転送をするすることが可能
	不在	着信時に相手にビジートーンを返すことが可能
	ブラインド転送	ブラインド転送をするすることが可能
	ヘッドセット	ヘッドセットの使用切り替えが可能
	ワンタッチ	ワンタッチで発信が可能



【マルチライン設定時の注意点】

- ・対応内線に表示される内線番号は、前画面（2. マルチライン番号設定画面）で設定した番号のみです。
- ・対応内線に「削除」を選択した場合は、「削除」選択前に登録されていた設定が削除されます。

【マルチラインボタン割時の設定条件】

- ・対応内線に「削除」以外を設定する場合は、設定内容の入力が必須です。
- ・対応内線が主回線の内線番号においては、設定内容「外線着信」「Park1」「Park2」「Park3」「CallPick」の登録が必須です。
- ・対応内線が副回線の内線番号においては、設定内容「内線」の登録が必須です。

また、Park 応答を設定する場合は「Park1」「Park2」「Park3」の全てを設定してください。

- ・対応内線「共通」の設定内容「パーク保留」「転送」の2つは登録が必須です。
- ・対応内線と設定内容で同じキーの重複登録が可能な組み合わせは下記です。
 - ・シングルライン利用時(1 番号利用)の外線着信ボタンは最大4つまで設定可能（設定可能位置は固定）
 - ・マルチライン番号設定で3 番号以内(副回線は2 番号以内)の場合
 - －主回線の設定内容「外線着信」ボタンは最大4つまで設定可能
 - －副回線の設定内容「内線」ボタンは最大3つまで設定可能
 - ・対応内線「共通」の設定内容「ワンタッチ」

【ワンタッチ設定時の注意事項】

- ・マルチライン設定で、ワンタッチボタンの追加、割付位置変更した場合、プログラマブルボタンの若番から自動的に電話帳メモリ番号の「000」から順にワンタッチダイヤルの設定がされます。ワンタッチダイヤルボタンを新規追加した際はIP 電話機（NTT 製）にてワンタッチダイヤルの設定を実施してください。
- ・既存のワンタッチボタンの割付位置が変更ない場合は、ボタンに登録したメモリ番号はそのままの設定となります。

〔設定〕 ボタン押下時、設定内容に問題がある場合は〔設定〕 ボタンの上に、エラーメッセージが表示されます。
エラーメッセージに従って問題を修正し、〔設定〕 ボタンをクリックしてください。

■エラーメッセージの例（NTT 製 IP 電話機）

ボタン位置	〔1〕	〔2〕	〔3〕	〔4〕	〔5〕	〔6〕
対応内線	2424001 ▼	削除 ▼	2441444 ▼	2441404 ▼	削除 ▼	2424001 ▼
設定内容	外線着信 ▼	— ▼	内線 ▼	内線 ▼	— ▼	CallPick ▼
ボタン位置	〔7〕	〔8〕	〔9〕	〔10〕	〔11〕	〔12〕
対応内線	2424001 ▼	2424001 ▼	2424001 ▼	削除 ▼	削除 ▼	削除 ▼
設定内容	Park1 ▼	Park2 ▼	Park3 ▼	— ▼	— ▼	— ▼
ボタン位置	〔13〕	〔14〕	〔15〕	〔16〕	〔17〕	〔18〕
対応内線	2424001 ▼	共通 ▼	削除 ▼	削除 ▼	共通 ▼	共通 ▼
設定内容	留守着信 ▼	不在 ▼	— ▼	— ▼	ブラインド ▼	転送 ▼
ボタン位置	〔19〕	〔20〕	〔21〕	〔22〕	〔23〕	〔24〕
対応内線	共通 ▼	共通 ▼	共通 ▼	共通 ▼	共通 ▼	削除 ▼
設定内容	ワンタッチ ▼	ワンタッチ ▼	ワンタッチ ▼	ワンタッチ ▼	ワンタッチ ▼	— ▼

入力初期化

共通の設定には、「パーク保留」「転送」の設定が必要です。

戻る

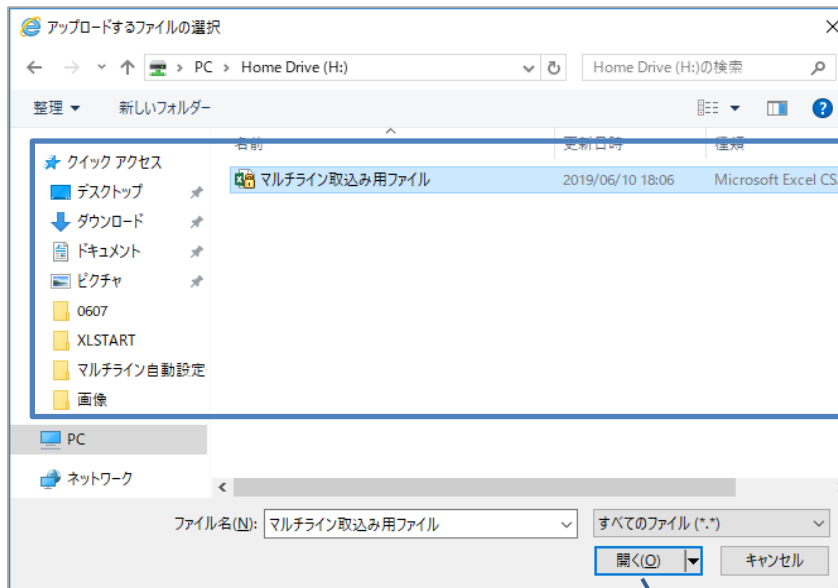
設定

対応内線「共通」において、
設定内容「パーク保留」が未
設定



- ・設定を反映させるため、設定完了後に NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）を再起動してください。
 - ・IP Phone 再起動後、設定反映が完了するまで 5 分間かかります。
 - ・設定反映完了までに着信すると、端末が自動再起動してしまう場合がございます。正常に起動しない可能性があるため、改めて再起動を実施して下さい。
 - ・全ての端末の web 設定変更サイト設定後に端末の再起動をお願いいたします。
- なお、最後の端末再起動から約 1 時間は web 設定変更サイト操作を行わずにお待ちください。
- また、最後の端末再起動から、最大 1 時間は、変更前の番号も着信する場合がございますので、着信が多い時間帯を避けて設定いただくことをお勧めします。

4. マルチライン一括設定



マルチライン一括設定で取込むファイルを選択。

クリックします。
⇒マルチライン一括設定が実行されます。



- ・設定を反映させるため、設定完了後に Panasonic 製 IP 電話機 (KX-HDV230N) および NTT 製 IP 電話機 (ミッドレンジモデル 2・3) を再起動してください。
 - ・IP Phone 再起動後、設定反映が完了するまで 5 分かかります。
 - ・設定反映完了までに着信すると、端末が自動再起動してしまう場合がございます。正常に起動しない可能性があるため、改めて再起動を実施して下さい。
 - ・全ての端末の web 設定変更サイト設定後に端末の再起動をお願いいたします。
- なお、最後の端末再起動から約 1 時間は web 設定変更サイト操作を行わずにお待ちください。
- また、最後の端末再起動から、最大 1 時間は、変更前の番号も着信する場合がございますので、着信が多い時間帯を避けて設定いただくことをお勧めします。

4.1 【マルチライン情報 一括設定 CSV ファイル Panasonic 製 IP 電話機 (KX-HDV230N)】

マルチライン情報一括設定 CSV ファイルは、以下の項目を順にカンマ区切りで、1 行に 1 レコードずつ記載してください。

文字コード：S-JIS

改行コード：CRLF (¥r¥n)

設定項目名 ※〔 〕内は画面での項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
操作種別 〔なし〕	以下のみ指定できます。 "UPDATE"：更新の場合	半角英字 (固定文字列)	—	○	—
主回線内線番号 〔主回線〕	主回線の内線番号を入力します。	半角数字 (22 文字以内)	—	○	—
主回線コールウェイト 〔コールウェイト〕	主回線のコールウェイトの実施有無を指定します。 0：実施しない 1：実施する	半角数字 (1 桁)	—	○	—
副回線内線番号 〔対応内線〕	副回線の内線番号を入力します。 ※回線数分繰り返してください。	半角数字 (22 文字以内)	—	△	—
副回線コールウェイト 〔コールウェイト〕	副回線のコールウェイトの実施有無を指定します。 0：実施しない 1：実施する ※回線数分繰り返してください。	半角数字 (1 桁以内)	—	△	—
機能ボタン設定内容 〔設定内容〕	機能ボタンの機能種別を指定します。 1：内線ボタン 2：Park1 3：Park2 4：Park3 5：CallPick 6：端末の設定を優先 空欄：設定の解除 ※ボタン数分繰り返してください。 ※端末固定ボタン【1】～【4】に対する設定値は無視されます。	半角数字 (1 桁以内)	—	△	—
機能ボタン対応内線 〔対応内線〕	機能ボタンに対応する内線番号を指定します。 ※ボタン数分繰り返してください。 ※端末固定ボタン【1】～【4】に対する設定値は無視されます。	半角数字 (22 文字以内)	—	△	—
機能ボタン画面表示 〔画面表示〕	機能ボタンに表示される名称を入力します。 ※ボタン数分繰り返してください。 ※画面表示入力内容を全角 10 文字以上にすると、9 文字以降の入力内容が、セルフラベリング液晶表示部に表示されません。	任意の文字列 (20 文字以内) 以下は入力できません。 「<」、「>」、「&」、 「"」、「'」、「¥」、 「:」、「 」、「;」、「-」、 「/」、「*」、「/」)	—	△	—

CSV ファイルサンプル

#操作種別,主回線内線番号,主回線コールウェイティング,副回線 1 内線番号,副回線 1 コールウェイティング,副回線 2 内線番号,副回線 2 コールウェイティング,副回線 3 内線番号,副回線 3 コールウェイティング,副回線 4 内線番号,副回線 4 コールウェイティング,副回線 5 内線番号,副回線 5 コールウェイティング,機能ボタン 1 設定内容,機能ボタン 1 対応内線,機能ボタン 1 画面表示,機能ボタン 2 設定内容,機能ボタン 2 対応内線,機能ボタン 2 画面表示,機能ボタン 3 設定内容,機能ボタン 3 対応内線,機能ボタン 3 画面表示,機能ボタン 4 設定内容,機能ボタン 4 対応内線,機能ボタン 4 画面表示,機能ボタン 5 設定内容,機能ボタン 5 対応内線,機能ボタン 5 画面表示,機能ボタン 6 設定内容,機能ボタン 6 対応内線,機能ボタン 6 画面表示,機能ボタン 7 設定内容,機能ボタン 7 対応内線,機能ボタン 7 画面表示,機能ボタン 8 設定内容,機能ボタン 8 対応内線,機能ボタン 8 画面表示,機能ボタン 9 設定内容,機能ボタン 9 対応内線,機能ボタン 9 画面表示,機能ボタン 10 設定内容,機能ボタン 10 対応内線,機能ボタン 10 画面表示,機能ボタン 11 設定内容,機能ボタン 11 対応内線,機能ボタン 11 画面表示,機能ボタン 12 設定内容,機能ボタン 12 対応内線,機能ボタン 12 画面表示,機能ボタン 13 設定内容,機能ボタン 13 対応内線,機能ボタン 13 画面表示,機能ボタン 14 設定内容,機能ボタン 14 対応内線,機能ボタン 14 画面表示,機能ボタン 15 設定内容,機能ボタン 15 対応内線,機能ボタン 15 画面表示,機能ボタン 16 設定内容,機能ボタン 16 対応内線,機能ボタン 16 画面表示,機能ボタン 17 設定内容,機能ボタン 17 対応内線,機能ボタン 17 画面表示,機能ボタン 18 設定内容,機能ボタン 18 対応内線,機能ボタン 18 画面表示,機能ボタン 19 設定内容,機能ボタン 19 対応内線,機能ボタン 19 画面表示,機能ボタン 20 設定内容,機能ボタン 20 対応内線,機能ボタン 20 画面表示,機能ボタン 21 設定内容,機能ボタン 21 対応内線,機能ボタン 21 画面表示,機能ボタン 22 設定内容,機能ボタン 22 対応内線,機能ボタン 22 画面表示,機能ボタン 23 設定内容,機能ボタン 23 対応内線,機能ボタン 23 画面表示,機能ボタン 24 設定内容,機能ボタン 24 対応内線,機能ボタン 24 画面表示

UPDATE,20200,1,20202,1,20201,1,,1,,1,1,5,20200,CallPick,2,20200,Park1,3,20200,Park2,4,20200,Park3,5,20201,CallPick_20201,2,20201,Park1_20201,3,20201,Park2_20201,4,20201,Park3_20201,5,20202,CallPick_20202,2,20202,Park1_20202,3,20202,Park2_20202,4,20202,Park3_20202,1,20201,内線_20201,1,20202,内線_20202,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,



Panasonic 製 IP 電話機 (KX-HDV230N) の場合

CSV ファイル取込後、IP Phone を再起動して頂くことでセルフラベリング液晶表示部が変更されます。(設定反映が完了するまで 5 分かかります。)

■IP Phone イメージ例 (例は CSV ファイルサンプル取込後のもの)





CSV ファイルの操作種別には以下のものがあります。

※指定できる操作種別は、機能により異なります。

“UPDATE”：更新。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを更新します。

設定項目を空欄にすると、空欄もしくは空欄指定時のデフォルト値として更新されますので、変更がない項目も記載するようにしてください。

空欄指定時のデフォルト値については、各設定項目を参照してください。



・ CSV 取込後の処理状況の確認方法については、本マニュアルの「CSV 取込ステータス」をご参照ください。

・ 指定した CSV ファイルにエラーがある場合は、エラーメッセージが表示されます。

1 件でもエラーがあると、その CSV ファイル内の他の情報も登録されません。

エラーメッセージに従って CSV ファイルを修正後、再度、一括設定を実行してください。

エラーメッセージの表示数は最大 10 件となります。



一回の一括設定（CSV 投入）では他の主回線で設定されている副回線を使用することはできません。

（例）

マルチライン B で設定されている副回線 204 をマルチライン A の副回線としたい場合

（初期状態）

- マルチライン A
主:201 副:202
- マルチライン B
主:203 副:204

CSV 表記

UPDATE, 201, 1, 202, 1, , ,

UPDATE, 203, 1, 204, 1, , ,

以下の操作での変更は許容されていません。

Step1. 一回の CSV 投入で副回線の登録と解除を実施

UPDATE, 201, 1, 202, 1, 204, 1, （204 を登録）

UPDATE, 203, 1, , , , , （204 を解除）

以下の手順で実施してください。

Step1. 一回目の CSV 投入で副回線の登録を解除

UPDATE, 203, 1, , , , , （204 を解除）

Step2. 二回目の CSV 投入で副回線を登録

UPDATE, 201, 1, 202, 1, 204, 1, （204 を登録）

4.2 【マルチライン情報 一括設定 CSV ファイル NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）】

マルチライン情報一括設定 CSV ファイルは、以下の項目を順にカンマ区切りで、1 行に 1 レコードずつ記載してください。

文字コード：S-JIS

改行コード：CRLF (¥r¥n)

設定項目名 ※〔 〕内は画面での 項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
操作種別 〔なし〕	以下のみ指定できます。 "UPDATE"：更新の場合	半角英字 (固定文字列)	—	○	—
主回線内線番号 〔主回線〕	主回線の内線番号を入力します。	半角数字 (22 文字以内)	—	○	—
主回線コールウェイ ティング 〔コールウェイティ ング〕	IP 電話機（NTT 製）では、コールウ エイティングの機能を使用できませ ん。 0 を入力してください。	半角数字 (1 桁)	—	△	—
副回線内線番号 〔対応内線〕	副回線の内線番号を入力します。 ※回線数分繰り返してください。	半角数字 (22 文字以内)	—	△	—
副回線コールウェイ ティング 〔コールウェイティ ング〕	IP 電話機（NTT 製）では、コールウ エイティングの機能を使用できませ ん。 0 を入力してください。	半角数字 (1 桁以内)	—	△	—
機能ボタン設定内容 〔設定内容〕	機能ボタンの機能種別を指定します。 1：内線 2：Park1 3：Park2 4：Park3 5：CallPick 6：(指定不可) 7：外線着信 8：留守再生 9：外線発信 10：個別着信自動応答 11：パーク保留 12：転送 13：不在 14：ブラインド転送 15：ヘッドセット 16：ワンタッチ 空欄：削除 ※ボタン数分繰り返してください。 ※設定条件については、を参照してく ださい。	半角数字 (2 桁以内)	—	△	—
機能ボタン対応内線 〔対応内線〕	機能ボタンに対応する内線番号を指定 します。 ※ボタン数分繰り返してください。	半角数字 (22 文字以内)	—	△	—
機能ボタン画面表示 〔画面表示〕	IP 電話機（NTT 製）では、画面表示 の機能は使用しません。 入力があった場合、取り込み時にエラ ーになります。	—	—	—	—

CSV ファイルサンプル

#操作種別,主回線内線番号,主回線コールウェイトニング,副回線 1 内線番号,副回線 1 コールウェイトニング,副回線 2 内線番号,副回線 2 コールウェイトニング,副回線 3 内線番号,副回線 3 コールウェイトニング,副回線 4 内線番号,副回線 4 コールウェイトニング,副回線 5 内線番号,副回線 5 コールウェイトニング,機能ボタン 1 設定内容,機能ボタン 1 対応内線,機能ボタン 1 画面表示,機能ボタン 2 設定内容,機能ボタン 2 対応内線,機能ボタン 2 画面表示,機能ボタン 3 設定内容,機能ボタン 3 対応内線,機能ボタン 3 画面表示,機能ボタン 4 設定内容,機能ボタン 4 対応内線,機能ボタン 4 画面表示,機能ボタン 5 設定内容,機能ボタン 5 対応内線,機能ボタン 5 画面表示,機能ボタン 6 設定内容,機能ボタン 6 対応内線,機能ボタン 6 画面表示,機能ボタン 7 設定内容,機能ボタン 7 対応内線,機能ボタン 7 画面表示,機能ボタン 8 設定内容,機能ボタン 8 対応内線,機能ボタン 8 画面表示,機能ボタン 9 設定内容,機能ボタン 9 対応内線,機能ボタン 9 画面表示,機能ボタン 10 設定内容,機能ボタン 10 対応内線,機能ボタン 10 画面表示,機能ボタン 11 設定内容,機能ボタン 11 対応内線,機能ボタン 11 画面表示,機能ボタン 12 設定内容,機能ボタン 12 対応内線,機能ボタン 12 画面表示,機能ボタン 13 設定内容,機能ボタン 13 対応内線,機能ボタン 13 画面表示,機能ボタン 14 設定内容,機能ボタン 14 対応内線,機能ボタン 14 画面表示,機能ボタン 15 設定内容,機能ボタン 15 対応内線,機能ボタン 15 画面表示,機能ボタン 16 設定内容,機能ボタン 16 対応内線,機能ボタン 16 画面表示,機能ボタン 17 設定内容,機能ボタン 17 対応内線,機能ボタン 17 画面表示,機能ボタン 18 設定内容,機能ボタン 18 対応内線,機能ボタン 18 画面表示,機能ボタン 19 設定内容,機能ボタン 19 対応内線,機能ボタン 19 画面表示,機能ボタン 20 設定内容,機能ボタン 20 対応内線,機能ボタン 20 画面表示,機能ボタン 21 設定内容,機能ボタン 21 対応内線,機能ボタン 21 画面表示,機能ボタン 22 設定内容,機能ボタン 22 対応内線,機能ボタン 22 画面表示,機能ボタン 23 設定内容,機能ボタン 23 対応内線,機能ボタン 23 画面表示,機能ボタン 24 設定内容,機能ボタン 24 対応内線,機能ボタン 24 画面表示

UPDATE,2420000,1,2420001,0,,1,,1,,1,7,2420000,,1,2420001,,,,,,,,,5,2420000,,2,2420000,,3,2420000,,4,2420000,,9,2420000,,10,2420000,,11,,,15,,,13,,,,,,,,14,,,12,,,16,,,16,,,16,,,16,,,,,



CSV ファイルの操作種別には以下のものがあります。

※指定できる操作種別は、機能により異なります。

"UPDATE": 更新。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを更新します。

設定項目を空欄にすると、空欄もしくは空欄指定時のデフォルト値として更新されますので、変更がない項目も記載するようにしてください。

空欄指定時のデフォルト値については、各設定項目を参照してください。



- ・ CSV 取込後の処理状況の確認方法については、本マニュアルの「CSV 取込ステータス」をご参照ください。
- ・ 指定した CSV ファイルにエラーがある場合は、エラーメッセージが表示されます。1 件でもエラーがあると、その CSV ファイル内の他の情報も登録されません。エラーメッセージに従って CSV ファイルを修正後、再度、一括設定を実行してください。エラーメッセージの表示数は最大 10 件となります。



一回の一括設定（CSV 投入）では他の主回線で設定されている副回線を使用することはできません。

（例）

マルチライン B で設定されている副回線 204 をマルチライン A の副回線としたい場合

（初期状態）

- ・ マルチライン A
主:201 副:202
- ・ マルチライン B
主:203 副:204

CSV 表記

UPDATE, 201, 1, 202, 1, , ,
UPDATE, 203, 1, 204, 1, , ,

以下の操作での変更は許容されていません。

Step1. 一回の CSV 投入で副回線の登録と解除を実施

UPDATE, 201, 1, 202, 1, 204, 1, （204 を登録）
UPDATE, 203, 1, , , , （204 を解除）

以下の手順で実施してください。

Step1. 一回目の CSV 投入で副回線の登録を解除

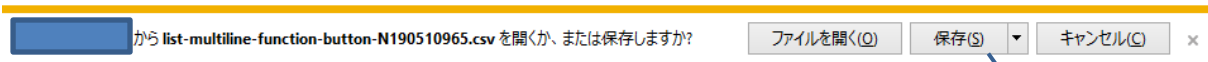
UPDATE, 203, 1, , , , （204 を解除）

Step2. 二回目の CSV 投入で副回線を登録

UPDATE, 201, 1, 202, 1, 204, 1, （204 を登録）

5. マルチライン一括ダウンロード

※IE のバージョンによって、表示に差異があります。



クリックします。
⇒ダウンロードデータのファイルが PC に保存されます。
※保存先はご利用の PC により異なります。



マルチライン一括ダウンロードで保存される CSV ファイルは、マルチライン一括設定 CSV ファイルと同じフォーマットです。

着信グループ設定

着信グループの追加や変更、削除、設定確認を実行します。

操作手順

1. 着信グループ一覧

クリックします。
⇒着信グループ一覧画面（本画面）が表示されます。

初期設定
内線設定
着信グループ設定
外線着信設定
外線発信設定
発信規制先設定
通話ログ
トラフィックレポート
PBX設定情報確認

初期設定/ 着信グループ設定

着信グループ情報の一覧を表示します。

検索条件入力

代表番号		グループ種別	グループ名	表示件数
拠点番号	端末番号			
				100件

検索

検索条件を入力します。
※空欄のままで検索を実行すると、全件検索になります。

2件が該当します。

選択	グループ番号	グループ種別	グループ名	代表番号	
				拠点番号	端末番号
☒	0000	コールピックアップ /コールパーク	デフォルト	-	-
☐	0100	順次着信	test	200	2001

1/1ページ

変更/削除/設定確認したい着信グループを選択します。

追加 変更 削除 設定確認

着信グループ情報の設定ファイルを取り込みます。
コールピックアップ/コールパークグループを取り込み、ラインキー一点灯が変更になる場合、端末の再起動が必要となります。

着信グループ情報の設定ファイルをダウンロードします。

CSV取込 CSVダウンロード

クリックします。
⇒着信グループの設定確認ができます。
5.着信グループ設定確認へ

クリックします。
⇒着信グループの追加ができます。
2.着信グループ追加へ

クリックします。
⇒着信グループの変更ができます。
3.着信グループ変更へ

クリックします。
⇒着信グループの削除ができます。
4.着信グループ削除へ

クリックします。
⇒着信グループ一括情報をダウンロードできます
7.着信グループ一括ダウンロードへ

クリックします。
⇒着信グループの一括設定ができます。
6.着信グループ一括設定へ

2. 着信グループ追加

Step1 着信グループに含めたい端末を選択して追加します。

初期設定/ 着信グループ設定

以下の着信グループ情報を追加します。

コールピックアップ/コールパークグループを追加する場合、追加

■グループ候補端末

拠点番号

端末番号

検索

着信グループに含めたい端末を選択します。

検索条件を入力します。
※空欄のまま検索を実行すると、全件検索になります。

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

代表グループ(順次着信)
代表番号への着信時に、子番号に呼び出すグループです。

・代表グループ(一斉着信)
代表番号への着信時に、子番号のすべての端末を一斉に呼び出すグループです。

・コールピックアップ/コールパークグループ
着信時にコールピックアップ、通話中にコールパークできるグループです。

グループ種別

グループ名

グループ候補端末で選択した端末を追加します。
⇒「着信グループ」の枠内に選択した端末が表示されます。
※この時点では、着信グループの追加は完了していません。Step2へ進んでください。

追加 →

削除 ←

1200件が該当します。

選択 ☐	拠点番号	端末番号
☐	200	2001
☐	200	2002
☐	200	2003
☐	200	2004
☐	200	2005
☐	200	2006

追加 **戻る**

※Step2は次ページへ



画面下部の**【追加】** ボタンをクリックした時点で、着信グループが追加されます。
画面中央の**【追加】****【削除】** ボタンや画面右部の**【上へ】****【下へ】** ボタンでは着信グループは追加されませんので、指定した内容で着信グループを追加する場合は、必ず最後に画面下部の**【追加】** ボタンをクリックするようにしてください。

着信グループ設定

Step2 グループ種別や代表番号、着信順序を指定して、着信グループを追加します。

初期設定/ 着信グループ設定

以下の着信グループ情報を追加します。
コールピックアップ/コールパークグループを追加する場合、追加したラインに、点灯端末の再起動が必要となります。

■グループ候補端末

拠点番号

端末番号

グループ種別を選択します。

グループ名を設定します。

選択した端末を削除します。
⇒「着信グループ」の枠内から選択した端末が削除されます。

選択	拠点番号	端末番号
☐	200	2001
☐	200	2002
☐	200	2003
☐	200	2004
☐	200	2005
☐	200	2006

着信グループから削除したい端末や、着信順序を変更したい端末を選択します。

■着信グループ

- ・代表グループ（順次着信）
代表番号への着信時に、子番号の上位端末から順に呼び出すグループです。
- ・代表グループ（一斉着信）
代表番号への着信時に、子番号のすべての端末を一斉に呼び出すグループです。
- ・コールピックアップ/コールパークグループ
着信時にコールピックアップ、通話中にコールパークできるグループです。

グループ種別 順次着信

グループ名

※最大28文字

選択	拠点番号	端末番号	代表
☐	200	2001	☐
☐	200	2002	☐
☐	200	2003	☐
☐	200	2004	☐

上へ 下へ

追加 戻る

選択した端末の着信順序を変更します。
※上の番号から順に着信します

順次着信、一斉着信での代表番号を選択します。

クリックします。
⇒「着信グループ」の枠内に表示されている内容で、着信グループを追加します。



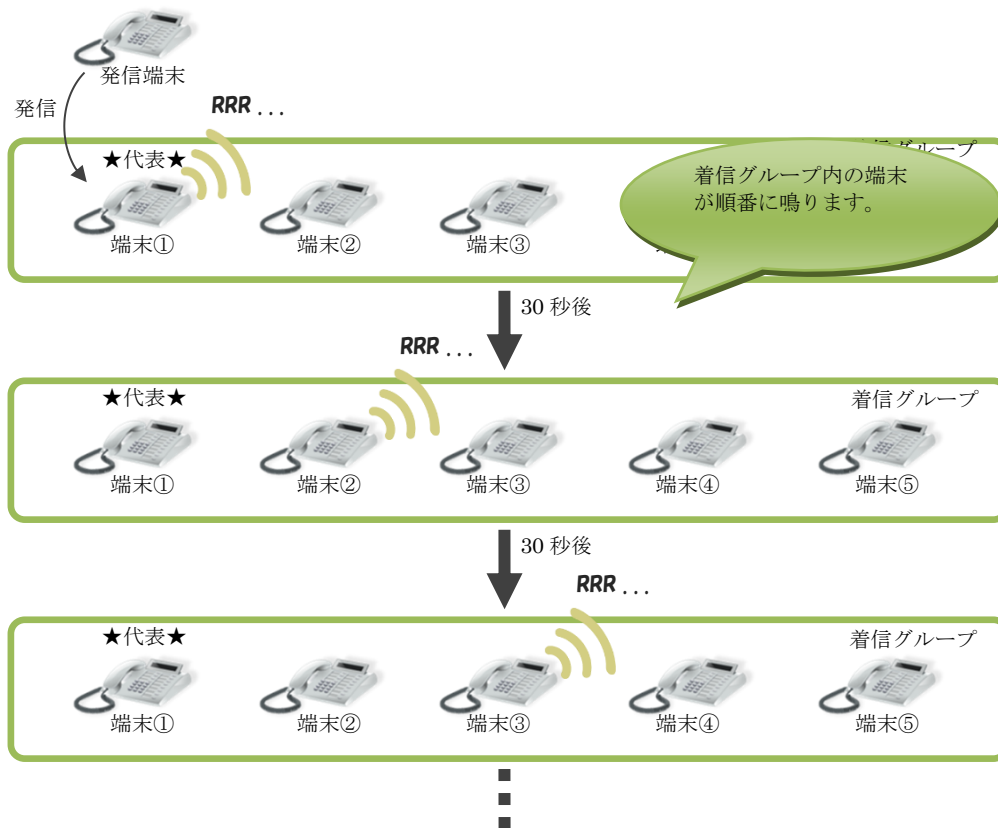
グループ名は未記入でも問題ありませんが、その場合は着信グループ一覧画面では「ー」で表示されます。



- ・着信グループの設定を反映させるため、設定完了後に Panasonic 製 IP 電話機および NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）の再起動をしてください。
 - ・IP Phone 再起動後、設定反映が完了するまで 5 分間かかります。
 - ・設定反映完了までに着信すると、端末が自動再起動してしまう場合がございます。正常に起動しない可能性があるため、改めて再起動を実施して下さい。
 - ・全ての端末の web 設定変更サイト設定後に端末の再起動をお願いいたします。
- なお、最後の端末再起動から約 1 時間は web 設定変更サイト操作を行わずにお待ちください。
- また、最後の端末再起動から、最大 1 時間は、変更前の番号も着信する場合がございますので、着信が多い時間帯を避けて設定いただくことをお勧めします。

着信グループ設定

■ 順次着信

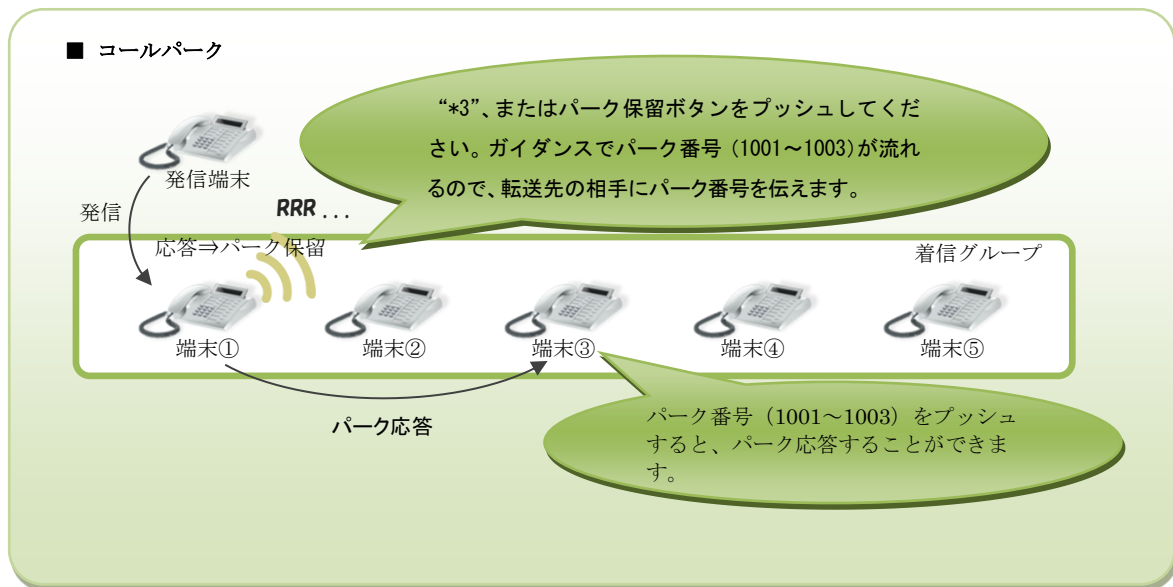


■ 一斉着信



一斉着信グループの代表番号に複数の着信があった場合の動作について

- グループに所属している端末内に「複数着信(Panasonic 製 IP 電話機のコールウェイトティング ON 設定含む)」設定をしている端末が 1 台もない場合は、着信中(呼び出し中)に別の着信は受け付けません。(発信端末はビジートーン等になります。)なお、着信中(呼び出し中)の着信がない場合、グループ内に未通話の端末があれば別の着信を受け付けます。(グループ内の端末全てが通話中(未接続の端末含む)の場合は別の着信は受け付けません。)
- グループに所属している端末内に「複数着信(Panasonic 製 IP 電話機のコールウェイトティング ON 設定含む)」設定をしている端末が 1 台でもある場合は、着信中(呼び出し中)、通話中に関わらず別の着信を受け付けます。(グループ内の端末の複数着信可能数の範囲内の同時着信が可能)



代表グループ（順次着信/一斉着信）の上限数は200です。
 コールピックアップ/コールパークグループの上限数は100です。
 ※代表グループとコールピックアップ/コールパークグループで別の上限数となります。

また、着信グループあたりの内線番号の上限数は60です。ただし、同時通話50チャネル以上を利用している場合に、一斉着信時に着信が遅れる等の影響があります。

3. 着信グループ変更

Step1 着信グループに含めたい端末を選択して追加します。

初期設定/ 着信グループ設定

以下の着信グループ情報を変更します。

コールピックアップ/コールパークグループを変更する場合、変更し

■グループ候補端末

拠点番号

端末番号

検索

着信グループに含めたい端末を選択します。

検索条件を入力します。
※空欄のままで検索を実行すると、全件検索になります。

・代表グループ（順次着信）
代表番号の着信時に、その番号の上位端末から順
クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

・コールピックアップ/コールパークグループ
着信時にコールピックアップ、通話中にコール
パークグループを呼び出すグループです。

グループ候補端末で選択した端末を追加します。
⇒「着信グループ」の枠内に選択した端末が表示
されます。
※この時点では、着信グループの変更は完了して
いません。Step2 へ進んでください。

追加 →

削除 ←

1200件が該当します。

選択 ☐	拠点番号	端末番号
☐	200	2001
☐	200	2002
☐	200	2003
☐	200	2004
☐	200	2005
☐	200	2006

変更 **戻る**

※Step2 は次ページへ



画面下部の **【変更】** ボタンをクリックした時点で、着信グループが変更されます。
画面中央の **【追加】** **【削除】** ボタンや画面右部の **【上へ】** **【下へ】** ボタンでは着信グループは変更されませんので、指定した内容で着信グループを変更する場合は、必ず最後に画面下部の **【変更】** ボタンをクリックするようにしてください。

着信グループ設定

Step2 代表番号、着信順序を指定して、着信グループを変更します。

初期設定/ 着信グループ設定

以下の着信グループ情報を変更します。
コールピックアップ/コールパークグループを変更する場合、変更したラインキー一点灯端末の再起動が必要となります。

■グループ候補端末

拠点番号

端末番号

検索

グループ種別を選択します。

グループ名を設定します。

選択した端末を削除します。
⇒「着信グループ」の枠内から選択した端末が削除されます。

着信グループから削除したい端末や、着信順序を変更したい端末を選択します。

■着信グループ

- ・代表グループ（順次着信）
代表番号への着信時に、子番号の上位端末から順に呼び出すグループです。
- ・代表グループ（一斉着信）
代表番号への着信時に、子番号のすべての端末を一斉に呼び出すグループです。
- ・コールピックアップ/コールパークグループ
着信時にコールピックアップ、通話中にコールパークできるグループです。

グループ種別

グループ名

※最大28文字

選択 ☐	拠点番号	端末番号	代表
☐	600	2190	☐
☐	600	2200	☐
☐	600	2291	☐
☐	600	2192	☐

上へ

下へ

順次着信、一斉着信での代表番号を選択します。

変更 **戻る**

クリックします。
⇒「着信グループ」の枠内に表示されている内容で、着信グループを変更します。



- ・着信グループの設定を反映させるため、設定完了後に Panasonic 製 IP 電話機および NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）の再起動をしてください。
 - ・IP Phone 再起動後、設定反映が完了するまで 5 分かかります。
 - ・設定反映完了までに着信すると、端末が自動再起動してしまう場合がございます。正常に起動しない可能性があるため、改めて再起動を実施して下さい。
 - ・全ての端末の web 設定変更サイト設定後に端末の再起動をお願いいたします。
- なお、最後の端末再起動から約 1 時間は web 設定変更サイト操作を行わずにお待ちください。
- また、最後の端末再起動から、最大 1 時間は、変更前の番号も着信する場合がございますので、着信が多い時間帯を避けて設定いただくことをお勧めします。

4. 着信グループ削除

初期設定/ 着信グループ設定

以下の着信グループ情報を削除します。
コールピックアップ/コールパークグループを削除する場合、削除したラインキー灯端末の再起動が必要となります。

グループ種別	コールピックアップ/コールパーク
グループ名	デフォルト
代表番号	
拠点番号	
端末番号	
子番号	
(順次呼出の場合は、呼出順となっています)	6002190
	6002200
	6002291
	6002192

戻る

削除

クリックします。
⇒着信グループ削除が実行されます。



- ・着信グループの設定を反映させるため、設定完了後に Panasonic 製 IP 電話機および NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）の再起動をしてください。
 - ・IP Phone 再起動後、設定反映が完了するまで 5 分間かかります。
 - ・設定反映完了までに着信すると、端末が自動再起動してしまう場合がございます。正常に起動しない可能性があるため、改めて再起動を実施して下さい。
 - ・全ての端末の web 設定変更サイト設定後に端末の再起動をお願いいたします。
- なお、最後の端末再起動から約 1 時間は web 設定変更サイト操作を行わずにお待ちください。
- また、最後の端末再起動から、最大 1 時間は、変更前の番号も着信する場合がございますので、着信が多い時間帯を避けて設定いただくことをお勧めします。

5. 着信グループ設定確認

初期設定/ 着信グループ設定

着信グループ情報の設定情報を表示します。

グループ種別	コールピックアップ/コールパーク
グループ名	デフォルト
代表番号	
拠点番号	
端末番号	
子番号	
(順次呼出の場合は、呼出順となっています)	6002190
	6002200
	6002291
	6002192

戻る

クリックします。

⇒1.着信グループ一覧画面に戻ります。

6. 着信グループ一括設定



- ・着信グループの設定を反映させるため、設定完了後に Panasonic 製 IP 電話機および NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）の再起動をしてください。
 - ・IP Phone 再起動後、設定反映が完了するまで 5 分間かかります。
 - ・設定反映完了までに着信すると、端末が自動再起動してしまう場合がございます。正常に起動しない可能性があるため、改めて再起動を実施して下さい。
 - ・全ての端末の web 設定変更サイト設定後に端末の再起動をお願いいたします。
- なお、最後の端末再起動から約 1 時間は web 設定変更サイトの操作を行わずにお待ちください。
- また、最後の端末再起動から、最大 1 時間は、変更前の番号も着信する場合がございますので、着信が多い時間帯を避けて設定いただくことをお勧めします。

着信グループ設定

【着信グループ一括設定 CSV ファイル】

着信グループ一括設定 CSV ファイルは、以下の項目を順にカンマ区切りで、1 行に 1 レコードずつ記載してください。

文字コード：S-JIS

改行コード：CRLF (¥r¥n)

設定項目名 ※〔 〕内は画面での項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
操作種別 〔なし〕	以下のいずれかを指定します。 "INSERT"：追加の場合 "UPDATE"：更新の場合 "DELETE"：削除の場合	半角英字 (固定文字列)	○	○	○
着信グループ番号 〔グループ番号〕	自動で払い出されます。 ※更新、削除の場合は着信グループ名を指定する必要があります。	半角数字 (4 桁)	△	○※	○※
着信グループ名 〔グループ名〕	着信グループ名を入力します。	任意の文字列 (28 文字以内) 以下は入力できません。 「<」、「>」、「&」、 「"」、「'」、「¥」、 「:」、「 」、「;」、「-」、 「/」、「*」、「*/」)	△	△	△
グループ種別 〔グループ種別〕	着信グループのグループ種別を以下の数字で指定します。 1：順次着信 2：一斉着信 3：コールピックアップ／コールパーク	半角数字 (1 桁)	○	○	△
着信代表番号 〔代表番号〕	着信グループの代表番号を入力します。 ※[グループ種別]が「コールピックアップ／コールパーク」の場合は空欄にしてください。	半角数字、「-」 (22 文字以内)	○※	○※	△
着信子番号 1 〔子番号〕	着信グループの子番号を入力します。	半角数字 (22 文字以内)	○	○	△
着信子番号 X 〔子番号〕	着信グループの子番号を入力します。 子番号は複数設定することが可能です。	半角数字 (22 文字以内)	△	△	△

■ CSV ファイルサンプル

```
#操作種別,グループ番号,グループ名,グループ種別,代表番号,子番号（必須）,子番号（任意）,...
INSERT,,東京支店,1,20012001,90019001
INSERT,,大阪支店,2,20022002,90029002,90029003,90029004,90029005,90029006
INSERT,,名古屋支店,3,,90039003,90039004
UPDATE,0001,札幌支店,1,30013001,80018001
UPDATE,0002,福岡支店,2,30023002,80028002,80038003
UPDATE,0003,仙台支店,3,,80038003,80048004,80058005
UPDATE,0004,京都支店,2,30013003,80038003,80048004,80058005
DELETE,0011,,,,
DELETE,0012,,3,40014001,70017001
DELETE,0013,,2,,70017002
DELETE,0014,,,,40014002,
```



CSV ファイルの操作種別には以下のものがあります。

※指定できる操作種別は、機能により異なります。

"INSERT"：追加。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを追加します。

"UPDATE"：更新。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを更新します。

設定項目を空欄にすると、空欄もしくは空欄指定時のデフォルト値として更新されますので、変更がない項目も記載するようにしてください。

空欄指定時のデフォルト値については、各設定項目を参照してください。

"DELETE"：削除。

「操作種別ごとの必須(○)/任意(△)」の削除の列で「○」となっている項目で指定したレコードを削除します。



・ CSV 取込後の処理状況の確認方法については、本マニュアルの「CSV 取込ステータス」をご参照ください。

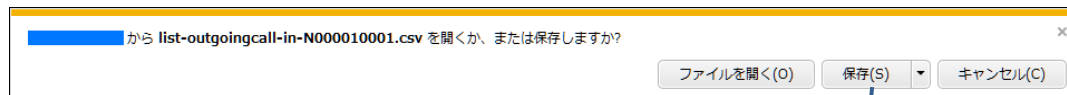
・ 指定した CSV ファイルにエラーがある場合は、エラーメッセージが表示されます。

1 件でもエラーがあると、その CSV ファイル内の他の情報も登録されません。

エラーメッセージに従って CSV ファイルを修正後、再度、一括設定を実行してください。

7. 着信グループ一括ダウンロード

※IE のバージョンによっては、異なるデザインのダイアログが表示される場合がございます。



クリックします。
⇒着信グループの CSV ファイル
が PC に保存されます。



着信グループ一括ダウンロードで保存される CSV ファイルは、着信グループ一括設定 CSV ファイルと同じフォーマットです。

外線着信設定

外線の着信設定や番号追加、番号削除、一括設定、設定ファイルのダウンロードを実行します。

操作手順

1. 外線着信設定一覧

クリックします。
⇒外線着信一覧画面（本画面）が表示されます。

初期設定/ 外線着信設定

外線設定情報の一覧を表示します。
外線サービス開通後に設定してください。開通前に設定し接続エラーとなった場合は、また、新規に外線番号を登録する場合は、「外線番号追加」ボタンを押して番号を登録してください。
検索条件入力

検索条件を入力します。
※空欄のまま検索を実行すると、全件検索になります。

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

クリックします。
⇒検索結果が詳細表示されます。

クリックします。
⇒外線番号を追加できます。
2.外線着信設定へ

クリックします。
⇒外線番号を追加できます。
3.外線番号追加へ

クリックします。
⇒外線番号を削除できます。
4.外線番号削除へ

クリックします。
⇒外線着信の一括設定ができます。
5.外線着信一括設定へ

クリックします。
⇒外線着信一括情報をダウンロードできます
6.外線着信一括ダウンロードへ

初期設定

内線設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

設定/削除したい外線番号を選択します。

3件が該当します。
1/1ページ

詳細表示 簡易表示

選択	外線番号	外線種別		番号種別	SIP-ID	パスワード	着信		代表/個別/VoIP-GW 区分
		サービス名	基本契約番号				内線番号	内線番号	
							拠点番号	端末番号	
☐	05011110001	IP Voice(SmartPBX)	05012345678	基本	user	sPBX1234	20	201	個別
☐	05011110002	IP Voice(SmartPBX)	05012345678	追加	-	-	20	202	個別
☐	05011110003	IP Voice(SmartPBX)	05012345678	追加	-	-	20	203	個別

1/1ページ

設定 外線番号追加 削除

外線情報の設定ファイルを取り込みます。

外線情報の設定ファイルをダウンロードします。

外線情報の設定ファイルのダウンロードは「次へ」ボタンを押してください。

CSV取込

CSVダウンロード

次へ

簡易表示

詳細表示

外線着信設定

初期設定/ 外線着信設定

着信内線番号の設定をします。 ☒ 設定 ☐ 未設定

■内線番号候補

拠点番号

端末番号

☒ 代表 ☐ 個別 ☐ VoIP-GW

検索

1件が該当します。

選択	内線番号	
	拠点番号	端末番号
☐	200	2001

設定 **戻る**

「設定」を選択します。

検索条件を入力します。

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

外線からかかってきた電話をどの内線で着信するかを選択します。

クリックします。
⇒外線着信が設定されます。



- ・外線サービス開通後に設定してください。開通前に設定し接続エラーとなった場合は、設定ボタンを押し直してください。
- ・転送 GW を交換した場合、再起動を行った場合は、各外線番号の設定画面を開き、設定ボタンを押し直してください。（番号情報の変更は不要です。）



- ・VoIP-GW 配下の端末で IP Voice 外線番号を着信したい場合は、Smart PBX の Web 設定変更サイト「外線着信設定」より、着信させたい IP Voice 外線番号と内線番号（拠点番号＋端末番号）を紐づけていただく必要があります。

- ① 「外線着信設定」にて着信させたい外線番号を選択します。
- ② 「内線番号」に外線番号と紐づけたい端末番号を入力してください。

初期設定/ 外線着信設定

着信内線番号の設定をします。 ●設定 ○未設定

■内線番号候補

拠点番号

端末番号

☐ 代表 ☐ 個別 ☒ VoIP-GW

2件が該当します。

選択	内線番号	
	拠点番号	端末番号
☒	77	71111
☐	78	

- ③ 設定終了後、入力した内容が反映されているか確認してください。

初期設定/ 外線着信設定

外線設定情報の一覧を表示します。
外線サービス開通後に設定してください。開通前に設定し接続エラーとなった場合は、「設定」ボタンを押し直してください。
また、新規に外線番号を登録する場合は、「外線番号追加」ボタンを押して番号を登録してください。

検索条件入力

外線番号	表示件数
	100 件

20件が該当します。

1/1ページ

選択	外線番号	着信		代表/個別/VoIP-GW 区分
		内線番号	内線番号	
		拠点番号	端末番号	
☒	05012345678	77	71111	VoIP-GW

外線着信設定

2. 外線番号追加

初期設定/ 外線着信設定

以下の外線着信情報を追加します。

サービス名 IP Voice(SmartPBX)

外線番号
(半角数字、最大32桁 ハイフン[-]入力可)

番号種別 ☐ 基本 ☒ 追加

SIP-ID
(半角英数字、最大32桁)

パスワード
(半角英数字、最大32桁)

転送GWアドレス
(インターネット併用)
(半角英数字、最大128桁、ドット[.]とハイフン[-]入力可)

ポート番号
(半角数字、最大5桁)

その他外線サービス番号
(半角英数字、最大32桁)

着信内線番号の設定をします。

☒ 設定 ☐ 未設定

■内線番号候補

拠点番号

端末番号

☐ 代表 ☒ 個別 ☐ VoIP-GW

8件が該当します。

選択	内線番号	
	拠点番号	端末番号
☐	200	2002
☐	200	2003
☐	200	2004
☐	200	2005
☐	200	2006
☐	200	2007
☐	200	2008
☐	200	2009

外線番号追加

戻る

外線番号についての情報を入力します。
※入力内容については、次ページをご参照ください。

「設定」を選択します。

検索条件を入力します。

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

外線からかかってきた電話をどの内線で着信するかを選択します。

クリックします。
⇒外線番号が追加されます。



着信内線番号の設定は、【サービス名】の選択に関わらず、【外線番号】と【内線番号】を紐づけるために必ず行う必要があります。外線番号追加した後に、「外線着信設定」で該当の外線番号を選択して設定することもできます。

- ・ IP Voice (Smart PBX) の番号追加はここから設定して頂く必要があります。



IP Voice(SmartPBX)を外線番号追加したときにエラーとなった場合には以下をご確認ください。

エラーメッセージ:『収容 SS の取得に失敗しました。』の場合

- ・入力した外線番号が誤っている可能性があります。入力した外線番号が正しいことをご確認ください。
- ・入力した外線番号がダイヤルイン追加番号の場合は番号種別を「追加」として再度追加してください。
- ・外線番号が設定可能な日になってから再度外線番号追加をしてください。
- ・IP Voice(Smart PBX)を新設した場合、開通日の1営業日前から外線着信設定が可能です。
- ・番号ポータビリティまたは番号移動により IP Voice(Smart PBX)を新設した場合、開通日の借用時間以降に外線着信設定が可能です。
- ・IP Voice(Smart PBX)の基本契約番号変更または番号追加をした場合、開通日の10時頃から外線着信設定が可能です。

エラーメッセージ:『SIP-ID またはパスワードの入力が正しくありません。』の場合

- ・入力したSIP-ID、パスワードが誤っている可能性があります。入力したSIP-ID、パスワードが正しいことをご確認ください。
- ・以下の場合に入力したSIP-ID、パスワードがまだ有効になっていない可能性があります。有効になるタイミングの後に再度外線番号追加をしてください
- ・番号移動により IP Voice(Smart PBX)を新設した場合、開通日の借用時間以降に外線着信設定が可能です。
- ・IP Voice(Smart PBX)の基本契約番号変更または番号追加をした場合、開通日の10時頃から外線着信設定が可能です。

エラーメッセージ:『収容 SS 情報が登録されていません。』の場合

- ・システムに問題があります。申し訳ありませんが、サポートサイト(<https://support.ntt.com/smart-pbx>)からお問い合わせください。

エラーメッセージ:『基本契約番号の取得に失敗しました。』

エラーメッセージ:『追加番号 XXX が登録されていません。』の場合

- ・入力した外線番号が誤っている可能性があります。入力した外線番号が正しいことをご確認ください。
- ・入力した外線番号が本契約番号の場合は番号種別を「基本」として再度追加してください。

エラーメッセージ:『追加番号に紐づく基本契約番号が登録されていません。』の場合

- ・基本契約番号を先に登録してください。

項目名	内容
サービス名	使用する外線サービスを以下の選択肢の中から選択します。 [選択肢] IP Voice (SmartPBX) 転送 GW(C)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話) 転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話) 転送 GW+IP Voice (インターネット併用) 転送 GW+IP Voice (VPN 接続) ※三菱電機社製の smartstar をご利用の場合は「転送 GW(C)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」、アイコム社製の VR-7000/SR-7100VN/SR-8000VN をご利用の場合は「転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」、「転送 GW+IP Voice (インターネット併用)」、または「転送 GW+IP Voice (VPN 接続)」を選択します。 また、NTT テクノクロス社の RINGxLINK とのサービス連携をご利用の場合は「転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」を選択します。
外線番号	追加する外線番号を入力します。
番号種別	追加する外線番号が基本（基本契約番号）か、追加（ダイヤルイン追加番号）かを指定します。 ※【サービス名】で「転送 GW(C)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW+IP Voice (インターネット併用)」「転送 GW+IP Voice (VPN 接続)」を選択した場合は、入力はありません。
SIP-ID	追加する外線の SIP-ID を入力します。 SIP-ID については、使用する外線サービスの案内書等をご参照ください。 ※【サービス名】で「IP Voice (SmartPBX)」を選択し、【番号種別】で「追加」を選択した場合は、入力はありません。この組み合わせの場合は、既に登録されている【番号種別】が「基本」の外線の【SIP-ID】が引き継がれます。 ※【サービス名】で「転送 GW(C)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW+IP Voice (インターネット併用)」「転送 GW+IP Voice (VPN 接続)」を選択した場合は、転送 GW に設定した SIP-ID を入力します。

項	内容
パスワード	追加する外線の SIP パスワードを入力します。 SIP パスワードについては、使用する外線サービスの案内書等をご参照ください。 ※【サービス名】で「IP Voice (SmartPBX)」を選択し、【番号種別】で「追加」を選択した場合は、入力はありません。この組み合わせの場合は、既に登録されている【番号種別】が「基本」の外線の【パスワード】が引き継がれます。 ※【サービス名】で「転送 GW(C)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW+IP Voice (インターネット併用)」「転送 GW+IP Voice (VPN 接続)」を選択した場合は、転送 GW に設定したパスワードを入力します。
転送 GW アドレス (インターネット併用)	インターネット併用時の転送 GW で使用する IP アドレスを入力します。 ※【サービス名】で「IP Voice (SmartPBX)」「転送 GW+IP Voice (VPN 接続)」を選択した場合は、入力はありません。 ※【サービス名】で「転送 GW(C)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」を選択した場合は、転送 GW に設定した IP アドレスを入力します。 ※転送 GW のアドレスを変更すると転送 GW の接続ができなくなってしまうため、変更しないでください。(変更する必要がある場合は、弊社営業担当へご相談ください)
転送 GW アドレス (VPN 接続)	VPN 接続時の転送 GW で使用する IP アドレスを入力します。 ※【サービス名】で「IP Voice (SmartPBX)」「転送 GW(C)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW+IP Voice (インターネット併用)」を選択した場合は、入力はありません。 ※【サービス名】で「転送 GW+IP Voice (VPN 接続)」を選択した場合は、転送 GW に設定した IP アドレスを入力します。 ※転送 GW のアドレスを変更すると転送 GW の接続ができなくなってしまうため、変更しないでください。(変更する必要がある場合は、弊社営業担当へご相談ください) ※転送 GW アドレス (FIC 接続) を登録する場合、外線番号追加ボタンを押下後、5 分～10 分程度 FIC 接続の通信ができなくなります。
ポート番号	内線サーバ～転送 GW 間で使用する制御信号のポート番号 (5060) を入力します ※【サービス名】で「IP Voice (SmartPBX)」を選択した場合は、入力はありません。
その他外線サービス番号	転送 GW に割り当てられた番号を入力します。 入力する番号は、【外線番号】で入力した番号と同一のものです。 ※【サービス名】で「IP Voice (SmartPBX)」を選択した場合は、入力はありません。

3. 外線番号削除

初期設定/ 外線着信設定

以下の外線着信情報を削除します。

サービス名	IP Voice(SmartPBX)
基本契約番号	05011111111
外線番号	05011111234
番号種別	追加
SIP-ID	-
パスワード	-
転送GWアドレス	
ポート番号	
その他外線サービス番号	
内線番号	
拠点番号	
端末番号	
代表/個別/VoIP-GW 区分 ?	

戻る 削除

クリックします。
⇒外線着信情報が削除されます。



外線番号の削除を行うには発着信共に内線番号の紐付けを解除する必要があります。

- ・基本契約番号からは削除できません。必ず子番号より削除してください。

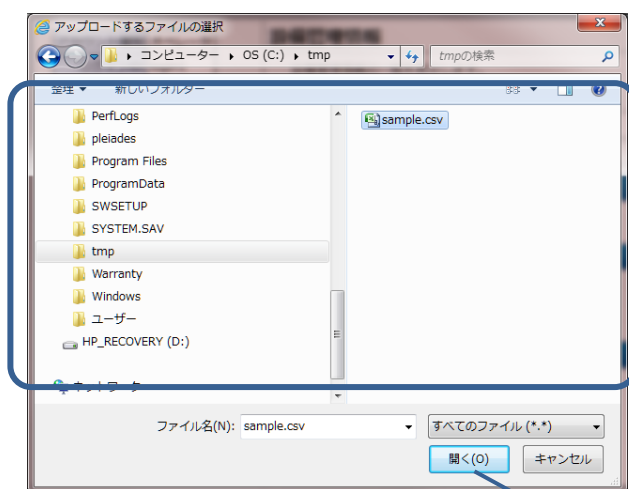


外線番号情報は、一度登録した後は変更できません。変更する場合は、変更したい番号情報を一旦削除してから、再度、外線番号追加を行ってください。



廃止・不要になった外線番号情報は、削除してください。

4. 外線着信一括設定



外線着信 一括設定 CSV ファイルを選択
します。

クリックします。
⇒外線着信の一括設定が実行されます。

【外線着信 一括設定 CSV ファイル】

外線着信 一括設定 CSV ファイルは、以下の項目を順にカンマ区切りで、1 行に 1 レコードずつ記載してください。

文字コード：S-JIS

改行コード：CRLF (¥r¥n)

設定項目名 ※〔 〕内は画面で の項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
操作種別 〔なし〕	以下のいずれかを指定します。 "INSERT"：追加の場合 "UPDATE"：更新の場合 "DELETE"：削除の場合	半角英字 (固定文字列)	○	○	○
外線サービス種別 〔サービス名〕	使用する外線のサービスを以下の数字 で指定します。 2：IP Voice (SmartPBX) 3：転送 GW(C)+ひかり電話/ IP Voice (ひかり電話) 4：転送 GW(i)+ひかり電話/ IP Voic (ひかり電話) 5：転送 GW+IP Voice (インターネット併用) 6：転送 GW+IP Voice (VPN 接続) ※操作種別が更新/削除の場合、本項 目は変更できません。	半角数字 (1 桁)	○	—	—
外線番号 〔外線番号〕	追加する外線番号を入力します。	半角数字、"-" (32 文字以内)	○	○	○

外線着信設定

設定項目名 ※〔 〕内は画面で の項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
追加番号フラグ 〔番号種別〕	追加する外線番号が基本（基本契約番号）か、追加（ダイヤルイン追加番号）かを以下の数字で指定します。 0：基本 1：追加 空欄にすると 0（基本契約番号）で設定されます。 ※〔外線サービス種別〕が「転送 GW(C)+ひかり電話/IP Voice（ひかり電話）」「転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice（ひかり電話）」「転送 GW+IP Voice（インターネット併用）」「転送 GW+IP Voice（VPN 接続）」の場合は空欄にしてください。 ※操作種別が更新/削除の場合、本項目は変更できません。	半角数字 (1 桁)	△※	—	—
SIP-ID 〔SIP-ID〕	追加する外線の SIP-ID を入力します。 SIP-ID については、使用する外線サービスの事業者から送付されている案内書等をご参照ください。 ※〔外線サービス種別〕で「IP Voice (SmartPBX)」を選択し、〔追加番号フラグ〕で「追加」を選択した場合は空欄にしてください。この組み合わせの場合は、既に登録されている〔追加番号フラグ〕が「基本」の外線の〔SIP-ID〕が引き継がれます。 ※〔サービス名〕で「転送 GW(C)+ひかり電話/IP Voice（ひかり電話）」「転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice（ひかり電話）」「転送 GW+IP Voice（インターネット併用）」「転送 GW+IP Voice（VPN 接続）」を選択した場合は、転送 GW に設定した SIP-ID を入力します。	半角英数字 (32 文字以内)	○※	-	-

外線着信設定

設定項目名 ※〔 〕内は画面で の項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
SIP-パスワード 〔パスワード〕	追加する外線の SIP パスワードを入力します。 SIP パスワードについては、使用する外線サービスの事業者から送付されている案内書等をご参照ください。 ※〔外線サービス種別〕で「IP Voice (SmartPBX)」を選択し、〔追加番号フラグ〕で「追加」を選択した場合は空欄にしてください。この組み合わせの場合は、既に登録されている〔追加番号フラグ〕が「基本」の外線の〔SIP-パスワード〕が引き継がれます。 ※〔サービス名〕で「転送 GW(C)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW(i)+ひかり電話/IP Voice (ひかり電話)」「転送 GW+IP Voice (インターネット併用)」「転送 GW+IP Voice (VPN 接続)」を選択した場合は、転送 GW に設定したパスワードを入力します。	半角英数字 (32 文字以内)	○※	-	-
SIP サーバドメイン 〔転送 GW アドレス〕	転送 GW の IP アドレスを入力します。 ※〔外線サービス種別〕で「IP Voice (SmartPBX)」を選択した場合は空欄にしてください。 ※操作種別が更新/削除の場合、本項目は変更できません。 ※FIC 接続で転送 GW アドレス登録する場合、CSV 取り込みボタンを押下後、5 分～10 分程度 FIC 接続の通信ができなくなります。	半角英数、"-","." (ドメイン名の形式) (128 文字以内)	○※	—	—
SIP サーバポート 〔ポート番号〕	内線サーバ～転送 GW 間で使用する制御信号のポート番号 (5060) を入力します。 ※〔外線サービス種別〕で「IP Voice (SmartPBX)」を選択した場合は空欄にしてください。 ※操作種別が更新/削除の場合、本項目は変更できません。	半角数字 (1 以上、65535 以内)	○※	—	—

外線着信設定

設定項目名 ※〔 〕内は画面で の項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
SIP-Regist 番号 〔その他外線サービス番号〕	転送 GW に割り当てられた番号を入力します。 入力する番号は、[外線番号]で入力した番号と同一のものです。 ※〔外線サービス種別〕で「IP Voice (SmartPBX)」を選択した場合は空欄にしてください。 ※操作種別が更新/削除の場合、本項目は変更できません。	半角英数字 (32 文字以内)	○※	—	—
着信先拠点番号 〔拠点番号〕	外線を着信した時の着信先に指定したい内線番号の拠点番号部分を入力します。	半角数字 (11 文字以内)	△	△	△
着信先端末番号 〔端末番号〕	外線を着信した時の着信先に指定したい内線番号の端末番号部分を入力します。	半角数字 (11 文字以内)	△	△	△

■ CSV ファイルサンプル

```
#操作種別,外線サービス種別,外線番号,追加番号フラグ,SIP-ID,SIP-パスワード,SIP サーバドメイン,SIP サーバポート,SIP-Regist 番号,着信先拠点番号,着信先端末番号
UPDATE,2,0312340001,1,fmfmfmfid,fmfmfmfmpass,,9060,,2345010,9876001
INSERT,2,0312340002,1,fmfmfmfid,fmfmfmfmpass,,9060,,2345004,
```



CSV ファイルの操作種別には以下のものがあります。

※指定できる操作種別は、機能により異なります。

“INSERT”：追加。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを追加します。

“UPDATE”：更新。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを更新します。

設定項目を空欄にすると、空欄もしくは空欄指定時のデフォルト値として更新されますので、変更がない項目も記載するようにしてください。

空欄指定時のデフォルト値については、各設定項目を参照してください。

“DELETE”：削除。

「操作種別ごとの必須(○)/任意(△)」の削除の列で「○」となっている項目で指定したレコードを削除します。



- ・ CSV 取込後の処理状況の確認方法については、本マニュアルの「CSV 取込ステータス」をご参照ください。

- ・ 指定した CSV ファイルにエラーがある場合は、エラーメッセージが表示されます。

1 件でもエラーがあると、その CSV ファイル内の他の情報も登録されません。

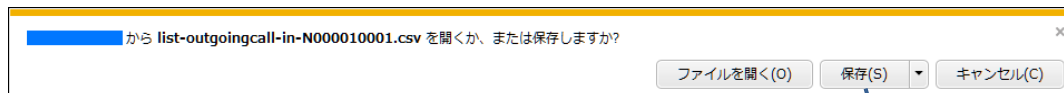
エラーメッセージに従って CSV ファイルを修正後、再度、一括設定を実行してください。



着信設定の削除は、その番号が発信番号として紐付されているとエラーとなります。紐付けを解除してからアップロードしてください。

5. 外線着信一括ダウンロード

※IE のバージョンによっては、異なるデザインのダイアログが表示される場合がございます。



クリックします。
⇒外線着信の CSV ファイルが PC に保存されます。



外線着信一括ダウンロードで保存される CSV ファイルは、外線着信一括設定 CSV ファイルと同じフォーマットです。

外線発信設定

外線 Prefix の設定や外線発信の設定、一括設定、設定ファイルのダウンロードを実行します。

操作手順

1. 外線発信設定一覧

初期設定

内線設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

初期設定/ 外線発信設定

外線発信の設定します。

外線Prefix設定 ☒ 外線番号のみで発信 ☐ 0+外線番号で発信

設定

外線発信情報の一覧を表示します。

検索条件入力

内線番号		表示件数
拠点番号	端末番号	
		10 件

検索

1200件が該当します。

1/120ページ

選択	内線番号		サービス名	発信		
	拠点番号	端末番号		番号種別	外線番号	通知番号
☐	20	200	-	-	-	-
☐	20	201	-	-	-	-
☐	20	202	-	-	-	-
☐	20	203	-	-	-	-
☐	20	204	-	-	-	-
☐	20	205	-	-	-	-
☐	20	206	-	-	-	-
☐	20	207	-	-	-	-
☐	20	208	-	-	-	-
☐	20	209	-	-	-	-

1/120ページ

外線発信情報の設定ファイルを取り込みます。

設定

外線発信情報の設定ファイルをダウンロードします。

CSV取込

CSVダウンロード

外線 Prefix を選択します。

クリックします。
⇒外線 Prefix が設定されます。

検索条件を入力します。
※空欄のままで検索を実行すると、
全件検索になります。

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

クリックします。
⇒外線発信設定ができます。
2.外線発信設定へ

クリックします。
⇒外線発信の一括設定ができます。
3.外線発信一括設定へ

クリックします。
⇒外線発信一括情報をダウンロード
できます
4.外線発信一括ダウンロードへ

外線発信を設定したい内線を選択します。



外線 Prefix とは、外線に発信する場合に外線番号の前に付ける番号です。以下のいずれかを選択します。

外線番号のみで発信

0+外線番号で発信

2. 外線発信設定

通知番号を登録していない場合

初期設定/ 外線発信設定

内線番号2002001の発信番号を設定します。 ☒ 設定 ☐ 未設定

■ 外線番号候補

外線番号

検索

10件が該当します。

選択	外線番号
☐	0300000001
☐	0300000002
☐	0300000003
☐	0300000004
☐	0300000005
☐	0300000006
☐	0300000007
☐	0300000008
☐	0300000009
☐	0300000010

設定 **戻る**

外線発信の設定/未設定選択します。
※外線発信設定を外したい場合は、未設定を選択します。

検索条件を入力します。
※空欄のまま検索を実行すると、全件検索になります。

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

クリックします。
⇒外線発信が設定されます。

設定する外線番号を選択します。

通知番号を登録している場合

初期設定/ 外線発信設定

内線番号2002001の発信番号を設定します。 ☒ 設定 ☐ 未設定

■ 外線番号候補

外線番号

検索

10件が該当します。

選択	外線番号
☐	0300000001
☐	0300000002
☐	0300000003
☐	0300000004
☐	0300000005
☐	0300000006
☐	0300000007
☐	0300000008
☐	0300000009
☐	0300000010

■ 通知番号候補

通知番号

検索

2件が該当します。

選択	通知番号
☐	0366260887
☐	0665300005

設定 **戻る**

通知番号の設定/未設定選択します。
※通知番号設定を外したい場合は、未設定を選択します。

検索条件を入力します。
※空欄のまま検索を実行すると、全件検索になります。

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

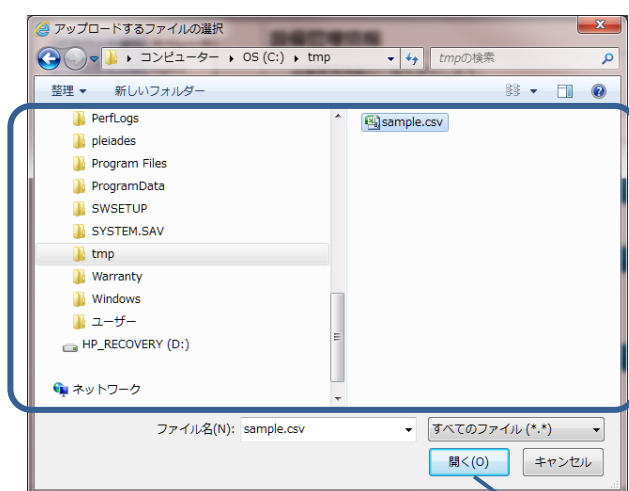
設定する通知番号を選択します。

クリックします。
⇒外線発信番号、通知番号が設定されます。



外線番号のサービス種別が IP Voice (SmartPBX) の場合のみ、通知番号を設定することができます。

3. 外線発信一括設定



外線発信 一括設定 CSV ファイルを選択します。

クリックします。
⇒外線発信の一括設定が実行されます。

【外線発信 一括設定 CSV ファイル】

外線発信 一括設定 CSV ファイルは、以下の項目を順にカンマ区切りで、1 行に 1 レコードずつ記載してください。

文字コード：S-JIS

改行コード：CRLF (¥r¥n)

設定項目名 ※〔 〕内は画面で の項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの 必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
操作種別 〔なし〕	以下のみ指定できます。 "UPDATE"：更新の場合	半角英字 (固定文字列)	—	○	—
拠点番号 〔拠点番号〕	外線発信を設定したい内線の拠点番号 を入力します。	半角数字 (11 文字以内)	—	○	—
端末番号 〔端末番号〕	外線発信を設定したい内線の端末番号 を入力します。	半角数字 (11 文字以内)	—	○	—
外線番号 〔外線番号〕	外線発信に使う外線番号を入力しま す。 ※半角ハイフン"-"あり/なしのどちら でも入力できます。 ※半角ハイフン"-"ありで入力した場 合は、半角ハイフン"-"を取り除いて登録 されます。	半角数字、"-" (32 文字以内)	—	△	—
通知番号 〔通知番号〕	外線発信をする際に、外線番号とは別 の番号を発信先に通知したい場合に設 定する番号を入力します。 ※通知番号登録後、本ファイルで通知 番号を設定します。 ※外線番号のサービスが「IP Voice (Smart PBX)」の場合のみ設定可能で す。 通知番号は「IP Voice (Smart PBX)」 と同一名義の「IP Voice」(ひかり電 話アドバンスを除く)の番号に限りま す。 ※1 つの外線番号に対して設定できる 通知番号は 1 つです。 ※内線番号毎に通知番号を設定する/ しないを選択できます。通知番号を設 定していない内線番号から発信する場 合、通知番号は通知されません。 ※通知番号を複数の内線番号に設定し ている場合に通知番号を変更したいと きは、全ての内線番号の通知番号を削 除した後新たな通知番号を設定しま す。	半角数字、"-" (32 文字以内)	—	△	—

■ CSV ファイルサンプル

```
#操作種別,拠点番号,端末番号,外線番号,通知番号
UPDATE,2345003,9876003,05055550001,0311112222
UPDATE,2345004,9876004,05055550001,
UPDATE,2345005,9876005,05055550002,
```



CSV ファイルの操作種別には以下のものがあります。

※指定できる操作種別は、機能により異なります。

“INSERT”：追加。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを追加します。

“UPDATE”：更新。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを更新します。

設定項目を空欄にすると、空欄もしくは空欄指定時のデフォルト値として更新されますので、変更がない項目も記載するようにしてください。

空欄指定時のデフォルト値については、各設定項目を参照してください。

“DELETE”：削除。

「操作種別ごとの必須(○)/任意(△)」の削除の列で「○」となっている項目で指定したレコードを削除します。



- ・ CSV 取込後の処理状況の確認方法については、本マニュアルの「CSV 取込ステータス」をご参照ください。

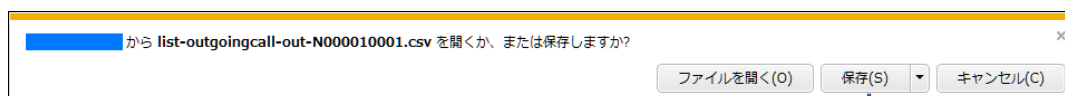
- ・ 指定した CSV ファイルにエラーがある場合は、エラーメッセージが表示されます。

1 件でもエラーがあると、その CSV ファイル内の他の情報も登録されません。

エラーメッセージに従って CSV ファイルを修正後、再度、一括設定を実行してください。

4. 外線発信一括ダウンロード

※IE のバージョンによっては、異なるデザインのダイアログが表示される場合がございます。



クリックします。
⇒外線発信の CSV ファイルが PC に保存されます。



外線発信一括ダウンロードで保存される CSV ファイルは、外線発信一括設定 CSV ファイルと同じフォーマットです。

通知番号登録

通知番号を登録または削除します。本画面で登録した後、外線発信設定画面で内線番号毎に通知番号を設定します。

1. 通知番号登録

操作手順

アカウント種別 ユーザ管理者

通知番号登録

外線発信時の通知に利用する番号の管理を行います。

外線発信時に、発信先に通知する通知番号の登録・削除を行います。
通知番号の登録・削除はCSVファイルを取りこみ実施します。
通知番号を登録した後、「外線発信設定」で外線番号と紐づける設定が必要です。
外線番号と紐づけがされると「外線番号」欄に紐づけられた外線番号が表示されます。

1件が該当します。

通知番号	登録日時	外線番号
0360260687	2021/02/08 11:56:45	

通知番号の設定はCSVファイルを取り込むことで行います。
通知番号登録の場合
INSERT,03-0000-0000
INSERT,04-△△△△-××××
通知番号削除の場合
DELETE,03-0000-0000
※詳細は「Web設定変更サイト操作マニュアル」をご確認ください

CSVファイルのアップロードが完了しました。

クリックします。
⇒通知番号登録画面（本画面）が表示されます。

クリックします。
⇒通知番号を登録/削除できます。
ファイルのアップロード画面へ

クリックします。
⇒通知番号をダウンロードできます。
2. 通知番号ダウンロードへ

通知番号設定 CSV ファイルを選択します。

クリックします。
⇒通知番号の登録/削除が実行されます。



通知番号の設定手順について

本画面で通知番号を登録した後、外線発信設定画面で内線番号毎に通知番号を設定します。

【通知番号設定 CSV ファイル】

通知番号設定 CSV ファイルは、以下の項目を順にカンマ区切りで、1 行に 1 レコードずつ記載してください。

文字コード：S-JIS

改行コード：CRLF (¥r¥n)

設定項目名 ※〔 〕内は画面での項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
操作種別 〔なし〕	以下のみ指定できます。 "INSERT"：追加の場合 "DELETE"：削除の場合	半角英字 (固定文字列)	○	—	○
通知番号 〔通知番号〕	外線発信をする際に、外線番号とは別の番号を発信先に通知したい場合に設定する番号を入力します。 ※通知番号は「IP Voice (Smart PBX)」と同一名義の「IP Voice」(ひかり電話アドバンスを除く)の番号に限ります。 ※本画面で登録した後、外線発信設定画面で内線番号毎に通知番号を設定します。	半角数字、"-" (32 文字以内)	○	—	○

■ CSV ファイルサンプル

```
#操作種別,通知番号
INSERT,0311112222
INSERT,0311113333
DELETE,0311119999
```



CSV ファイルの操作種別には以下のものがあります。

※指定できる操作種別は、機能により異なります。

“INSERT”：追加。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを追加します。

“UPDATE”：更新。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを更新します。

設定項目を空欄にすると、空欄もしくは空欄指定時のデフォルト値として更新されますので、変更がない項目も記載するようにしてください。

空欄指定時のデフォルト値については、各設定項目を参照してください。

“DELETE”：削除。

「操作種別ごとの必須(○)/任意(△)」の削除の列で「○」となっている項目で指定したレコードを削除します。



- ・ CSV 取込後の処理状況の確認方法については、本マニュアルの「CSV 取込ステータス」をご参照ください。
- ・ 指定した CSV ファイルにエラーがある場合は、エラーメッセージが表示されます。1 件でもエラーがあると、その CSV ファイル内の他の情報も登録されません。エラーメッセージに従って CSV ファイルを修正後、再度、一括設定を実行してください。



通知番号を登録できなかった場合、CSV 取込ステータス画面のエラーメッセージをご確認ください。1 件でもエラーがあると、その CSV ファイル内の他の情報も登録されません。エラーメッセージに従って対処後、再度、一括設定を実行してください。

■エラーメッセージの例と対処方法

例：番号種別が基本の IP Voice (SmartPBX) の外線番号が存在しません。

対処：外線発信設定でご契約中の IP Voice (SmartPBX) の基本契約番号を外線番号に設定した後に再度通知番号を登録してください。

例：サービス提供可能時間外です。

対処：しばらくたってから再度通知番号を登録してください。

例：共通顧客 ID の取得に失敗しました。

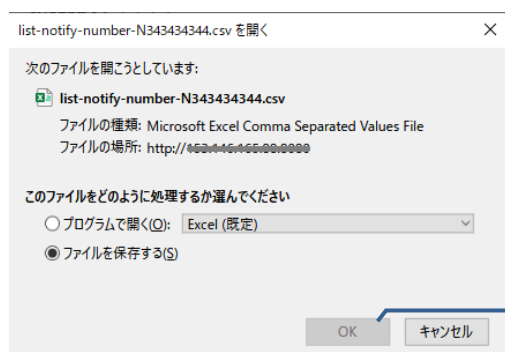
対処：しばらくたってから再度通知番号を登録してください。

例：通知番号 xxxx は契約されていません。

対処：外線番号に設定したご契約中の IP Voice (SmartPBX) のご契約者名と通知番号の IP Voice のご契約者名が一致していることをご確認ください。なお、廃止申請後の電話番号を通知番号として登録することはできません。ご了承ください。

2. 通知番号ダウンロード

※ブラウザによっては、異なるデザインのダイアログが表示される場合がございます。



クリックします。
⇒通知番号の CSV ファイルが PC に保存されます。

通知番号ダウンロードで保存される CSV ファイルのフォーマットは以下の通りです。

設定項目名 ※ [] 内は画面での項目名	内容	文字
通知番号 〔通知番号〕	登録した通知番号です。ハイフンなし。 削除した通知番号は、削除後 90 日間ダウンロードファイルに含まれます。	半角数字
更新日 〔更新日〕	通知番号登録に関する最終更新日です。	yyyy/MM/dd HH:mm:ss (JST)
登録者	通知番号登録に関する最終登録者です。 お客様管理者が登録削除した場合、ログイン ID が表示されます。 ご契約者が異なり削除された場合は、システム(契約チェック)と表示されます。 通知番号が廃止された場合は、システム(廃止チェック)と表示されます。	文字列
削除	通知番号の削除を示すフラグです。 削除した場合は、"True" 削除していない場合は、"False"となります。	"True" または "False"

■ CSV ファイルサンプル

```
#通知番号,更新日,登録者,削除
0311112222,2021/04/12 09:41:26,ユーザ管理者(ABCD0123),True
0311113333,2021/04/12 09:43:11,ユーザ管理者(ABCD0123),False
0311119999,2021/04/13 11:31:53,ユーザ管理者(ABCD0123),False
```

発信規制先設定

発信規制先の電話番号を設定します。

1. 発信規制先の設定

操作手順

The screenshot shows the 'Outgoing Call Restriction' (発信規制先設定) screen. On the left is a navigation menu with options: トップ, 初期設定, 内線設定, 着信グループ設定, 外線着信設定, 外線発信設定 (highlighted), 発信規制先設定, 外出音設定, トラフィックレポート, PBX設定情報確認, 端末ユーザ管理, and »ステータス参照. The main area is titled '発信規制先設定' and contains a list of 20 input fields for phone numbers. The first field is pre-filled with '010'. A callout box points to this list with the text: '発信規制先の電話番号を入力します。条件に合致する電話番号へは発信できないようにすることができます。※末尾のみアスタリスク[*]の入力が可能です。末尾にアスタリスク[*]を入力した場合は、前方一致となります。' (Enter the outgoing call restriction phone numbers. You can prevent calls to matching phone numbers. * Only asterisks [*] can be entered at the end. If an asterisk [*] is entered at the end, it will be a forward match.) At the bottom right, there is a '設定' (Settings) button. A callout box points to it with the text: 'クリックします。⇒発信規制先が設定されます。' (Click here. ⇒ Outgoing call restrictions will be set.)



規制を有効にするためには、別途、内線番号毎に規制有の設定が必要となります。

通話ログ確認

通話ログを表示します。

1. 通話ログのダウンロード

操作手順

アカウント種別 ユーザ管理者

ログアウト
 トップ
 初期設定
 内線設定
 着信グループ設定
 外線着信設定
 外線発信設定
 発信規制先設定
通話ログ
 保留設定
 トラフィックレポート

通話ログ確認

通話ログを表示します。
 ※外線番号の検索は完全一致のみとなります。

電話番号/チャネル

- 発信電話番号をキーに検索
- 着信電話番号をキーに検索
- 内部処理発信番号をキーに検索
- 応答電話番号をキーに検索

検索条件を入力します。
 ※空欄のままで検索を実行すると、全件検索になります。

10件

※外線番号の検索は完全一致のみとなります。

検索

59件が該当します。
 1/6ページ

発信電話番号	着信日時	通話開始日時	通話終了日時	内部処理発信番号	着信電話番号	応答電話番号	呼出し通話 (秒)
6002191	2018/10/06 11:55:52	2018/10/06 11:55:55	2018/10/06 11:56:00	6002191	6002190	6002200	1
6002191	2018/10/06 11:56:11	2018/10/06 11:56:13	2018/10/06 11:56:44	6002191	6002200	6002200	3
6002200	2018/10/06 11:56:18	2018/10/06 11:56:18	2018/10/06 11:56:23	6002200	1001	-	1
6002190	2018/10/06 11:56:39	2018/10/06 11:56:39	2018/10/06 11:56:46	6002190	1001	6002200	1
6002191	2018/10/06 11:56:52	2018/10/06 11:56:55	2018/10/06 11:57:10	6002191	6002200	6002190	1
6002200	2018/10/06 11:57:05	2018/10/06 11:57:05	2018/10/06 11:57:13	6002200	1001	6002190	1
6002191	2018/10/06 13:29:16	2018/10/06 13:29:18	2018/10/06 13:29:24	6002191	6002200	6002200	1
6002191	2018/10/06 13:29:37	2018/10/06 13:29:41	2018/10/06 13:29:46	6002191	6002190	6002200	1
6002191	2018/10/06 13:29:55	2018/10/06 13:29:57	2018/10/06 13:30:16	6002191	6002190	6002190	2
6002200	2018/10/06 13:30:09	2018/10/06 13:30:09	2018/10/06 13:30:23	6002200	1001	6002190	1

1/6ページ

*1: ブラインド転送
 *2: 取り次ぎ転送
 *3: パーク保留
 *4: コールピックアップ
 *5: 留守録再生
 1001,1002,1003 : パーク保留解除

通話ログをダウンロードします。
 出力条件入力 (最大31日分)

出力期間

CSVダウンロード

ダウンロードを行いたい日付を指定します。

クリックします。

クリックします。
 ⇒通話ログ確認画面 (本画面) が表示されます。

クリックします。
 ⇒検索結果が表示されます。



- ・最大 31 日分ダウンロードが可能です。
- ・過去 90 日～前日までのダウンロードが可能です。
- ・1 度に最大 155,000 件のダウンロードが可能です

2021 年 12 月 6 日から通話ログの仕様を以下の通り変更いたしました。

- ・ダウンロードした通話ログの外線番号の下四桁を表示いたします。
- ・通話ログ確認の画面には「※外線番号の検索は完全一致のみとなります。」と記載しておりますが、内線番号の検索も完全一致のみとなります。検索する電話番号の全桁を入力してください。

■通話項目

通話項目	内容
発信電話番号	発信者の電話番号です。
着信日時	SmartPBX に着信した日時です。
通話開始日時	通話を開始した日時です。
通話終了日時	通話を終了した日時です。
内部処理発番号	SmartPBX の内部で処理に用いた番号です。
着信電話番号	着信があった電話番号です。
応答電話番号	実際に通話を行った着信者の内線電話番号が表示されます。 * IPvoice の外線発信の時は、発信者の基本契約番号が表示されます。
呼び出し中込み通話時間 (秒)	着信から通話終了までの時間です。
通話時間 (秒)	通話開始から通話終了までの時間です。
通話ステータス	以下に記載しています。
通話種別	以下に記載しています。
ID	通話ログに振られているユニーク ID です。 CSV ダウンロードを行った場合に表示されます。

■通話ステータス

通話ステータス	内容
応答	通話や留守録、転送などの動作が実施された場合のステータスです。
無応答	発信後、着信側が無応答でビジー音が聞こえ後に切断した場合のステータスです。
失敗	存在しない外線番号へ発信しビジー音が聞こえた後、切断した場合のステータスです。
ビジー	着信側が話中だった場合のステータスです。
切断	通信が切断された場合のステータスです。 IP Phone などの端末の認証に失敗した時や、ネットワークの不具合時に発生します。
不明	上記以外の場合に表示されます。

■通話種別

通話種別	内容
通話	通話が成立した場合の種別です。
再生	ガイダンスが再生された場合の種別です。 * 再生の処理の最中にユーザが切断した場合は再生と表示され、最後までサーバが処理を終えて、サーバから発信者を切断する場合は終了となります。
留守録	留守番電話が実施された場合の種別です。 * 留守録の処理の最中にユーザが切断した場合は留守録と表示され、最後までサーバが処理を終えて、サーバから発信者を切断する場合は終了となります。
終了	通話、再生、留守録、転送が成立しなかった場合の通話種別です。 ※ダイヤルした番号が存在しなかった場合などに発生します。
パーク保留解除	他の端末でパーク保留を解除した場合の種別です。
パーク保留	パーク保留に失敗した場合、またはパーク保留後、自分で解除した場合の種別です。
—	上記以外の場合に表示されます。



- IPVoice（追加番号）で外線発信を行った場合、「応答電話番号」は発信者の IPVoice（基本番号）が表示されます。
- IPVoice（追加番号）で外線着信した場合は、「内部処理発番号」に IPVoice（基本番号）が表示されます。着信電話番号で着信者を確認下さい。
- コールパーク、各種転送機能を行った場合、関連する通話ログの紐付けができないため、通話ログからは判別できない場合があります。
- 存在しない外線番号へ発着信を行った場合、「応答電話番号」は発信した外線番号が表示されます。
- VoIP-GW 拠点からの発信の場合、「発信者電話番号」に拠点番号のみが表示される場合があります。
- 通知番号を設定している番号で外線発信を行った場合、「応答電話番号」は発信者の IP Voice（基本番号）が表示されます。

保留音設定

個別の保留音の設定を実行します。

操作手順

1. 個別の保留音ファイル作成

下記のフォーマットおよび設定値に従って、保留音ファイルを作成してください。

設定項目名	内容
フォーマット	WAV (PCM)
サンプルレート	8000Hz
ビットレート	64kbps
再生方式	モノラル
サイズ	180 秒以内

※ファイル名で使用可能な文字：全角文字・半角文字・“.” “_” “-”の半角記号。124 文字まで。



保留音ファイルはお客様にて作成をお願いいたします。音量、音質等は Web 設定変更サイトではチューニングできないため、ファイル作成時に調整してください。



保留音に使用される音源の著作権は、お客様にて規定に従って適切な処理をしていただくようお願いいたします。

2. 保留音の設定

Step1 保留音ファイルを登録します。

The image shows the '保留音設定' (Reserved Sound Settings) web interface and a Windows File Explorer window. The web interface has a sidebar with navigation links: ログアウト, トップ, 初期設定, 内線設定, 着信グループ設定, 外線着信設定, 外線発信設定, 発信規制先設定, 通話ログ, 保留音設定 (highlighted), トラフィックレポート, and PBX設定情報確認. The main content area is titled '保留音設定' and contains instructions: '個別の保留音を登録します。 ※個別の保留音が登録済みの場合は、上書きされます。' Below this is a form with a '登録ファイル名' field, a 'ダウンロード' button, and '登録' and '削除' buttons. There are also radio buttons for 'デフォルトの保留音を利用する。' (selected) and '個別の保留音を利用する。', and a '変更' button. A callout box points to the '登録' button with the text: 'クリックします。 ⇒[アップロードするファイルの選択]ダイアログが表示されます。' Another callout box points to the '保留音設定' link in the sidebar with the text: 'クリックします。 ⇒保留音設定画面（本画面）が表示されます。' Below the web interface is a Windows File Explorer window showing the 'Audacity' folder. It contains a table with columns: 名前, トラ..., タイトル, 参加アーティスト, and アル. The table has one row: '20170531.wav', 'c,A,C,Fa'n,O', and 'HZR,T*a(Hirokazu...'. A callout box points to the file with the text: '作成した保留音ファイルを選択します。' At the bottom of the File Explorer, the 'ファイル名(N):' field shows '20170531.wav' and the file type is 'すべてのファイル (*.*)'. The '開く(O)' button is highlighted, with a callout box pointing to it: 'クリックします。'

保留音設定

個別の保留音を登録します。

※個別の保留音が登録済みの場合は、上書きされます。

登録ファイル名 : 20170531.wav

保留音設定 : デフォルトの保留音を利用する。

登録

戻る

クリックします。

保留音設定

保留音ファイルの登録が完了しました。

「個別の保留音を利用する。」を選択して、「変更」を実行してください。

「変更」を実行するまでは、実際の保留音は変更されません。

登録ファイル名 : 20170531.wav

保留音設定 : デフォルトの保留音を利用する。

戻る

クリックします。
※この時点では、保留音の変更は完了していません。Step2へ進んでください。

Step2 登録された保留音ファイルを選択します。

保留音設定

個別の保留音を登録します。

※個別の保留音が登録済みの場合は、上書きされます。

登録ファイル名	ダウンロード
20170531.wav	

登録

削除

保留音を変更します。

☐デフォルトの保留音を利用する。
 ☒個別の保留音を利用する。

変更

保留音を変更します。

登録ファイル名 : 20170531.wav

保留音設定 : 個別の保留音を利用する。

変更

戻る

「個別の保留音を利用する」を選択します。

保留音を変更します。

☐デフォルトの保留音を利用する。
☒個別の保留音を利用する。

クリックします。

クリックします。
 ⇒登録されている保留音に変更されます。

【登録エラーの場合】

登録した保留音ファイルにエラーがある場合は、[登録] ボタンの上にエラーメッセージが表示されます。

1 件でもエラーがあると、ファイルは登録されません。

エラーメッセージに従ってファイルを修正後、再度、登録を実行してください。

■エラー画面の例（エラーの部分が太字となります）

保留音設定

個別の保留音を登録します。

※個別の保留音が登録済みの場合は、上書きされます。

登録ファイル名	ダウンロード
test用.wav	

保留音の登録に失敗しました。受け付けられない形式です。

入力できるファイルは以下の通りです。

ファイル形式：wav

ファイル名：全角文字、半角英数、"."、"_"、"- "の半角記号

ファイル長さ：180秒以下

サンプリングレート：8000Hz

ビットレート：64000bps

チャンネル数：1

登録

削除

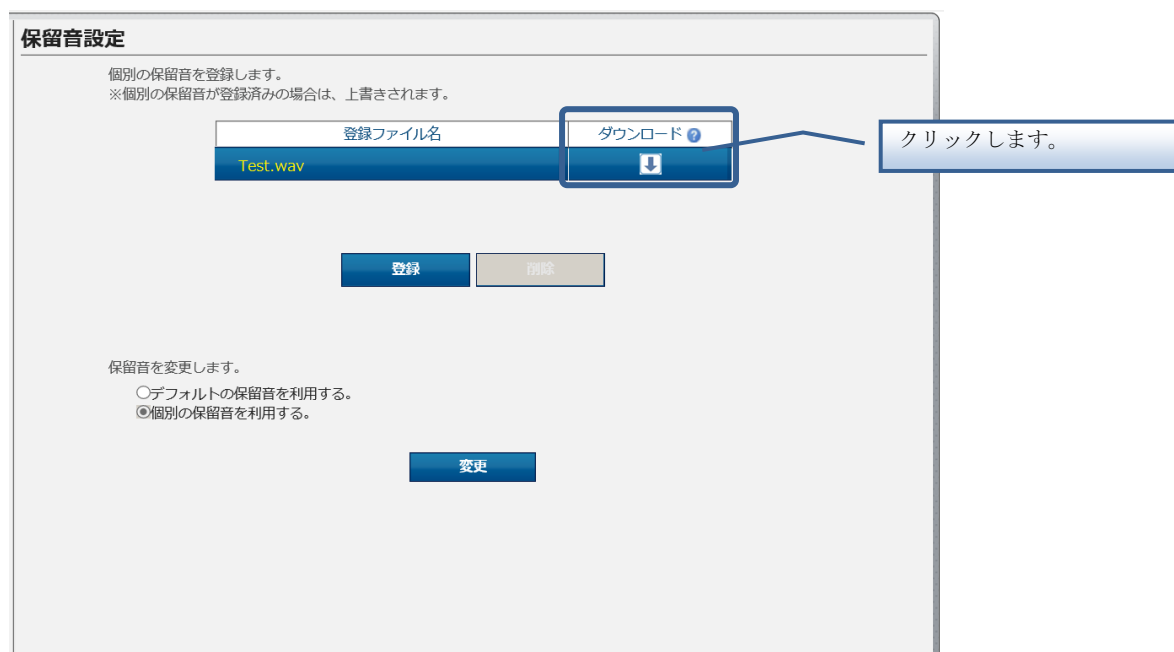
保留音を変更します。

☒デフォルトの保留音を利用する。
 ☐個別の保留音を利用する。

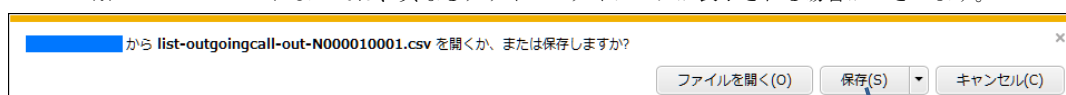
変更

3. ファイルのダウンロード

登録されている保留音ファイルを確認する場合は、ファイルをダウンロードできます。
ダウンロードしたファイルのフォーマットは、GSM 形式に変換されています。再生するときは、GSM 形式に対応したソフトウェアをご用意ください。



※IE のバージョンによっては、異なるデザインのダイアログが表示される場合がございます。



4. ファイルの削除

登録されている保留音ファイルを削除する場合は、「デフォルトの保留音を利用する」に設定した状態で実施してください。「個別の保留音を利用する」の状態では、[削除]ボタンは有効化されません。

保留音設定

個別の保留音を登録します。

※個別の保留音が登録済みの場合は、上書きされます。

登録ファイル名	ダウンロード
Test.wav	

登録

削除

クリックします。

保留音を変更します。

☒デフォルトの保留音を利用する。
 ☐個別の保留音を利用する。

変更

「デフォルトの保留音を利用する」に設定されていることを確認してください。



ソフトフォンのアプリケーションは動作が一部異なります。保留時はソフトフォンアプリで設定された音源ファイルが流れ、保留転送時は Web 設定変更サイトに設定された音源ファイルが流れます。

トラフィックレポート

トラフィックレポートの一覧表示とグラフ表示をします。

操作手順

1. トラフィックレポート表示

検索条件を入力します。
※空欄のまま検索を実行すると、全件検索になります。
※グラフ表示する場合は、[計測期間(自)] [計測期間(至)] の両方を入力してください。

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

クリックします。
⇒トラフィックレポートがグラフ表示されます。

クリックします。
⇒トラフィックレポート画面(本画面)が表示されます。

トラフィックレポート

トラフィックレポートを表示します。
トラフィックレポートには、ご使用の内線サーバ全体のトラフィック(全体チャネル)とチャネル別トラフィック(個別チャネル)があります。

検索条件入力

計測期間(自) 計測期間(至) 表示件数

10235件が該当します。
1/1024ページ

計測日	計測時刻	全体チャネル	
		契約数	利用数
2018/09/27	20:40:01	250	0
2018/09/27	20:45:01	250	0
2018/09/27	20:50:01	250	0
2018/09/27	20:55:01	250	0
2018/09/27	21:00:01	250	0
2018/09/27	21:05:01	250	0
2018/09/27	21:10:01	250	0
2018/09/27	21:15:01	250	0
2018/09/27	21:20:01	250	0
2018/09/27	21:25:01	250	0

1/1024ページ

トラフィックレポート

トラフィックレポートを表示します。

利用数

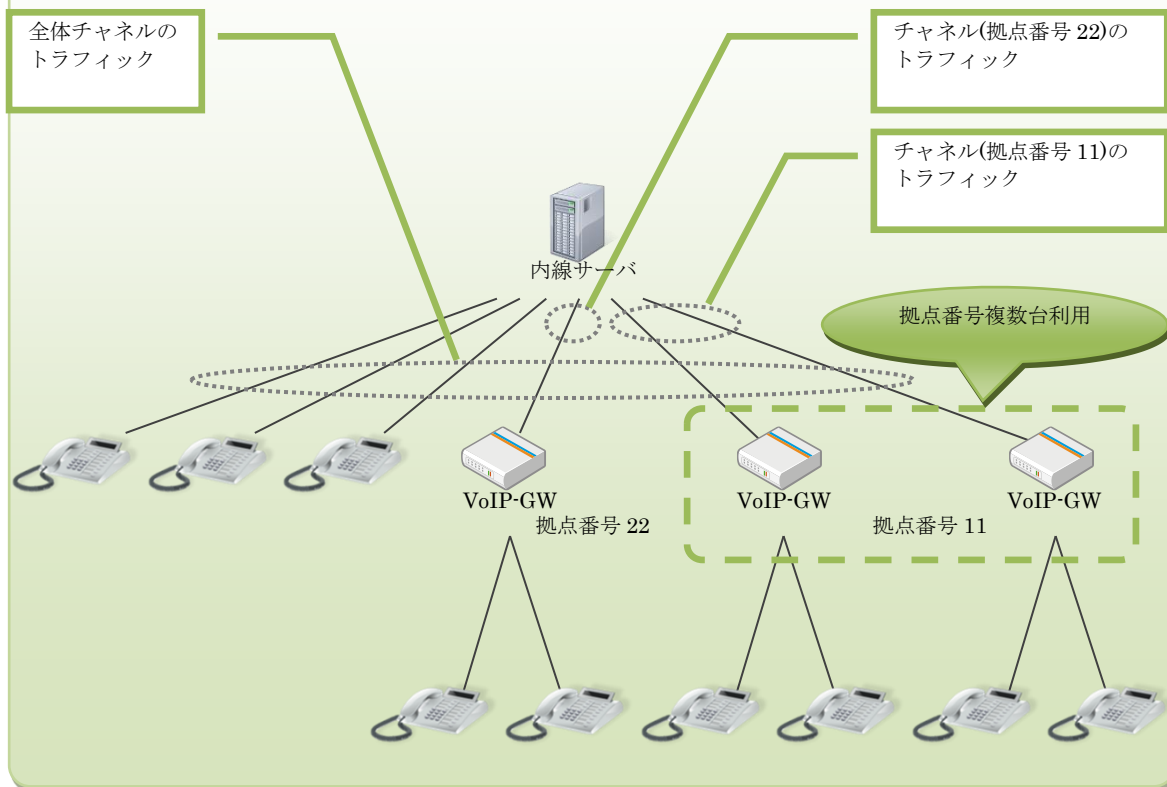
期間

全体チャネル

戻る



トラフィックレポートには、ご使用になられている内線サーバ全体のトラフィック（全体チャンネル）と、チャンネルごとのトラフィックが表示されます。
以下の例は、拠点番号複数台利用ありの VoIP-GW 2 台（拠点番号 11）と拠点番号複数台利用なしの VoIP-GW 1 台（拠点番号 22）を利用しているパターンです。



PBX 設定情報表示

PBX 設定情報を表示します。

操作手順

1. PBX 設定情報の表示

PBX設定情報表示
内線情報の一覧を表示します。
検索条件入力

検索条件を入力します。
※空欄のまま検索を実行すると、全件検索になります。

検索条件入力欄:

内線番号		表示件数
拠点番号	端末番号	
		10 件 ▼

検索

303件が該当します。
1/31ページ

選択

	内線番号		ユーザID	パスワード	内線番号メモ欄	端末種別	提供
	拠点番号	端末番号					
☐	20	200	uEpSh20200	smart1234	-	スマートフォン	
☐	20	201	uEpSh20201	smart1234	-	スマートフォン	
☐	20	202	uEpSh20202	CY7AdNzb	-	スマートフォン	
☐	20	203	uEpSh20203	1HmwmqF6	-	スマートフォン	
☐	20	204	uEpSh20204	2qlsyQT0	-	スマートフォン	
☐	20	205	uEpSh20205	PLR1442D	-	スマートフォン	
☐	20	206	uEpSh20206	ss8r0Ccs	-	スマートフォン	
☐	20	207	uEpSh20207	PIdgq5ib	-	スマートフォン	
☐	20	208	uEpSh20208	pIU46Le	-	スマートフォン	
☐	20	209	uEpSh20209	oHsWV7UJ	-	スマートフォン	

1/31ページ

PBX 設定情報を表示したい内線を選択します。

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

PBX設定情報確認

クリックします。
⇒PBX 設定情報確認画面
(本画面) が表示されます。

PBX設定情報表示

クリックします。
⇒PBX 設定情報表示画面が表示されます。

PBX設定情報表示

◆ 内線番号
20200

◆ 内線設定情報

内線番号	
拠点番号 ?	20
端末番号 ?	200
ユーザID ?	uEpSh20200
パスワード ?	smart1234
内線番号メモ欄	
端末種別 ?	スマートフォン
提供形態 ?	目管
拠点番号チャネル数 ?	
拠点番号複数台利用 ?	
外線発信番号 ?	未設定
通知番号 ?	未設定
不在時動作 ?	未設定
発信規制 ?	未設定
IP Phone送付先住所 ?	
端末自動設定 ?	off
端末MACアドレス ?	
マルチライン主回線	
マルチライン副回線	
コールウェイティング(話中着信) ?	

◆ 代表グループ設定情報

代表番号	グループ種別 ?	グループ名
------	----------	-------

◆ 外線着信設定情報

外線種別		外線番号	番号種別 ?	SIP-ID ?	パスワード ?	転送GWアドレス ?	ポート番号 ?	その他外線サービス番号 ?
サービス名 ?	基本契約番号 ?							

◆ 外線発信設定情報

外線Prefix設定 外線番号のみで発信

発信時に相手に表示される外線番号

◆ 発信規制先設定情報

[戻る](#)



PBX 設定情報表示画面には、指定した内線の設定情報がまとめて表示されます。

FIC 設定 ※Flexible InterConnect(FIC)接続オプションご契約の場合のみ

Flexible InterConnect(FIC)との接続設定を実行します。

操作手順

1. FIC 設定一覧

アカウント種別 ユーザ管理者

[トップ](#)
[初期設定](#)
[内線設定](#)
[マルチライン設定](#)
[着信グループ設定](#)
[外線着信設定](#)
[外線発信設定](#)
[発信規制先設定](#)
[通話ログ](#)
[保留音設定](#)
[トラフィックレポート](#)
[PBX設定情報確認](#)
[FIC設定](#)

初期設定/ FIC設定

Flexible InterConnect(FIC)接続状態を表示します。

FIC接続状態が「設定エラー」「削除エラー」の場合は、「削除」を実施した後に再度「設定」を実施してください。
FIC接続状態が「設定中」「削除中」の場合は、数分後に本画面を再表示してください。

FIC接続状態 ?	未設定
更新日時	-

FIC接続契約のないお客様は本画面での操作は不要です。

FIC接続情報を表示します。
FIC設定の詳細については以下のURLを参照ください。
<https://fic.ntt.com/documents/>

API鍵 ?	-
API秘密鍵 ?	-
テナントID ?	-
FICルータID ?	-
グループID ?	-

設定

削除

クリックします。
⇒FIC 設定画面（本画面）が表示されます。

クリックします。
⇒FIC 設定画面に遷移します
（次ページ）

2. FIC 設定

アカウント種別 ユーザ管理者

初期設定/ FIC設定

Flexible InterConnect(FIC)接続の設定をします。
設定に時間がかかる場合がありますので、設定ボタンを押した後は次の画面に遷移するまでそのままお待ちください。
※FICは事前に関連しておいてください。登録済みの場合は上書きされます。
※FIC設定の詳細については以下のURLを参照ください。
<https://fic.ntt.com/documents/>

API鍵
API秘密鍵
テナントID
FICルータID
グループID

設定
戻る

上の入力項目を入力後、クリックします。
⇒設定完了画面に遷移します

Flexible InterConnect(FIC)の情報を入力します。
※入力内容については下記参照

事前作成いただいている Flexible InterConnect(FIC)の情報を入力します。

項目名	内容
API 鍵	Smart Data Platformで確認し入力します ※1
API 秘密鍵	Smart Data Platformで確認し入力します ※1
テナント ID	Smart Data Platformで確認し入力します ※1
FIC ルータ ID	Smart Data Platform でFIC ルータ IDを確認し入力します ※2
グループ ID	「group_1」と入力してください。

※1 Smart Data Platform での各種情報の確認方法

https://sdpf.ntt.com/docs/about-sss/tutorials/rsts/user_parameter.html

※2 Smart Data Platform での FIC ルータ ID の確認方法

<https://sdpf.ntt.com/services/docs/fic/tutorials/AboutRouter/index.html>

設定完了画面

アカウント種別 ユーザ管理者

- トップ
- 初期設定
- 内線設定
- マルチライン設定
- 着信グループ設定
- 外線着信設定
- 外線発信設定
- 発信規制先設定
- 通話ログ
- 保留音設定
- トラフィックレポート
- PBX設定情報確認
- FIC設定
- 端末ユーザ管理
- »ステータス参照

初期設定/ FIC設定

Flexible InterConnect(FIC)接続の設定が完了しました。

API鍵	: tXAuDtGPhSyUtPKxYiGEzOuxk6CAMU5O
API秘密鍵	: Giksa4d2JoOzD6UH
テナントID	: 71759fe5e95f40ecab1beb3d85c70bfb
FIC/ルータID	: F022000000791
グループID	: group_1

戻る

クリックします。
⇒FIC 設定一覧画面に遷移します

設定が完了していることを確認してください。

FIC 設定一覧画面

アカウント種別 ユーザ管理者

- トップ
- 初期設定
- 内線設定
- マルチライン設定
- 着信グループ設定
- 外線着信設定
- 外線発信設定
- 発信規制先設定
- 通話ログ
- 保留音設定
- トラフィックレポート
- PBX設定情報確認
- FIC設定
- 端末ユーザ管理
- »ステータス参照

初期設定/ FIC設定

Flexible InterConnect(FIC)接続状態を表示します。

FIC接続状態が「設定エラー」「削除エラー」の場合は、「削除」を実施した後に再度「設定」を実施してください。
FIC接続状態が「設定中」「削除中」の場合は、数分後に本画面を再表示してください。

FIC接続状態	完了
更新日時	2020/10/12 11:55:38

FIC接続契約のないお客様は本画面での操作は不要です。

FIC接続情報を表示します。
FIC設定の詳細については以下のURLを参照ください。
<https://fic.ntt.com/documents/>

API鍵	tXA...
API秘密鍵	Gik...
テナントID	71759fe5e95f40ecab1beb3d85c70bfb
FIC/ルータID	F022000000791
グループID	group_1

設定

削除

設定が完了すると
FIC 接続状態が「完了」となり、
更新日時に完了時刻が入ります。
※設定完了まで少し時間がかかります
(10 分程度)。

アカウント管理(ステータス参照)

アカウントのロック解除やパスワード変更、アカウント削除、アカウント一括設定を実行します。

操作手順

3. アカント一覧

アカウント管理
アカウントの一覧を表示します。
検索条件入力

検索条件を入力します。
※空欄のまま検索を実行すると、全件検索になります。

ログインID 内線番号 表示件数
10件

検索

クリックします。
⇒検索結果が表示されます。

1201件が該当します。
2/121ページ

選択	状態	アカウント区分	内線番号	ログインID	パスワード
☒	ロック中	端末ユーザ★	2002010		
☐	通常	端末ユーザ★	2002011		
☐	通常	端末ユーザ★	2002012		
☐	通常	端末ユーザ★	2002013		
☐	通常	端末ユーザ★	2002014		
☐	通常	端末ユーザ★	2002015	uB	
☐	通常	端末ユーザ★	2002016	JfQ	
☐	通常	端末ユーザ★	2002017	jIR	
☐	通常	端末ユーザ★	2002018	Kyc	
☐	通常	端末ユーザ★	2002019	zZQ	

クリックします。
⇒パスワード変更ができます。

ロック解除 パスワード変更 多要素認証変更

アカウント情報の設定ファイルを取り込みます。

CSV取込

クリックします。
⇒アカウント情報の一括設定ができます。

初期設定
対象アカウントを選択します。

着信グループ設定
外線着信設定
外線発信設定
発信規制先設定
通話ログ
保留音設定
トラフィックレポート
PBX設定情報確認
端末ユーザ管理
ステータス参照

クリックします。
⇒端末ユーザ管理画面（本画面）が表示されます。

クリックします。
⇒ロック解除ができます。

4. ロック解除

アカウント管理

以下のアカウントのロックを解除します。

アカウント区分	端末ユーザ
ログインID	ejdtlWxG
内線番号	2002010

ロック解除戻る

クリックします。
⇒対象のアカウントのロックが
解除されます

5. パスワード変更

アカウント管理

以下のアカウントのパスワードを変更します。

アカウント区分	端末ユーザ
ログインID	IIISrfYP
新パスワード	☐ 自動払い出し
新パスワード(再)	 (半角英数字、8文字以上40文字以内)
内線番号	2002001

パスワード変更

戻る

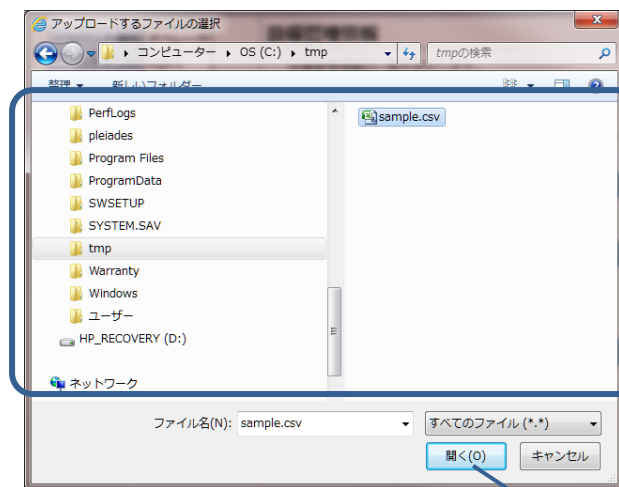
パスワードを入力します。以下の条件を満たす必要があります。

- ・半角英数字
- ・8文字以上40文字以内
- ・英数字混在
- ・ユーザIDと一致しない
- ・3文字以上連続した同一文字を含まない

※【自動払い出し】にチェックした場合は、パスワードの入力は必要ありません。
払い出されたパスワードは登録完了画面に表示されます。

クリックします。
⇒パスワードが変更されます。

6. アカウント一括設定



アカウント 一括設定 CSV ファイルを選択します。

クリックします。
⇒アカウントの一括設定が実行されます。

アカウント管理（ステータス参照）

【アカウント一括設定 CSV ファイル】

アカウント一括設定 CSV ファイルは、以下の項目を順にカンマ区切りで、1 行に 1 レコードずつ記載してください。

文字コード：S-JIS

改行コード：CRLF (¥r¥n)

設定項目名 ※〔 〕内は画面での項目名	内容	使用可能な文字	操作種別ごとの必須(○)/任意(△)		
			追加	更新	削除
操作種別 〔なし〕	以下のいずれかを指定します。 "UPDATE"：更新の場合	半角英字 (固定文字列)	-	○	-
ログイン ID 〔ログイン ID〕	本画面にログインするための ID。 ※操作種別が更新、削除の時には、対象とするアカウントのログイン ID をこの項目に指定します。	半角英数字 (8 文字)	-	○	-
ログイン ID のパスワード 〔パスワード〕	本画面にログインするためのパスワードを入力します。以下の条件を満たす必要があります。 ・半角英数字 ・8 文字以上 40 文字以内 ・英数字混在 ・ユーザ ID と一致しない ・3 文字以上連続した同一文字を含まない	半角英数字 (8 文字以上 40 文字以内)	-	○	-
アカウント種別 〔アカウント区分〕	アカウントの権限種別を入力します。 以下の値のみ入力可能です。 3:端末ユーザ	半角数字 (1 桁)	-	○	-
多要素認証	端末ユーザの多要素認証を設定します。 以下の値のみ入力可能です。 0:多要素認証 設定 OFF 1:多要素認証 設定 ON	半角数字 (1 桁)	-	△	-

■ CSV ファイルサンプル

```
#操作種別,ログイン ID,ログイン ID のパスワード,アカウント種別、多要素認証
UPDATE,user001,pass2wsxedc,3,
UPDATE,user002,,3,1
```



CSV 取込で端末ユーザのログインパスワードは変更せずに多要素認証の ON/OFF を変更する場合は、CSV フォーマットのパスワードの設定値を空欄にして CSV 取り込みをしてください。



CSV ファイルの操作種別には以下のものがあります。

"UPDATE"：更新。

CSV ファイルに記載した内容でレコードを更新します。

設定項目を空欄にすると、空欄もしくは空欄指定時のデフォルト値として更新されますので、変更がない項目も記載するようにしてください。

空欄指定時のデフォルト値については、各設定項目を参照してください。



- ・ CSV 取込後の処理状況の確認方法については、本マニュアルの「CSV 取込ステータス」をご参照ください。

- ・ 指定した CSV ファイルにエラーがある場合は、エラーメッセージが表示されます。

1 件でもエラーがあると、その CSV ファイル内の他の情報も登録されません。

エラーメッセージに従って CSV ファイルを修正後、再度、一括設定を実行してください。



「端末ユーザ★」のアカウントの削除は申込みからのみ可能で、CSV ファイルからはできません。

7. 多要素認証

多要素認証の設定を行うことで、「端末ユーザ」が Web 設定変更サイトにログインする際、セキュリティを強化できます。

多要素認証を設定するには、「ユーザ管理者」が Web 設定変更サイトで事前の設定・登録を行い、「端末ユーザ」がログイン時にメールアドレスでの認証を行う必要があります（「端末ユーザ」の設定については、本マニュアル第 4 章「端末ユーザ用機能」の「多要素認証」をご参照ください）。

<ユーザ管理者設定>

「ユーザ管理者」画面

アカウント種別 ユーザ管理者

[トップ](#)
[初期設定](#)
[内線設定](#)
[マルチライン設定](#)
[着信グループ設定](#)
[外線着信設定](#)
[外線発信設定](#)
[発信規制先設定](#)
[通話ログ](#)
[保留音設定](#)
[トラフィックレポート](#)
[PBX設定情報確認](#)
[FIC設定](#)
[端末ユーザ管理](#)
[※ステータス参照](#)

アカウント管理

アカウントの一覧を表示します。

検索条件入力

ログインID

内線番号

表示件数

100 件

検索

10 件が該当します。

1/1ページ

選択	状態	アカウント区分	内線番号	ログインID	パスワード	多要素認証	メールアドレス
☐	通常	端末ユーザ★	20223			—	—
☐	通常	端末ユーザ★	23803			—	—
☐	通常	端末ユーザ★	20200			ON	a****a@ntt.com
☐	通常	端末ユーザ★	20201			OFF	—
☐	通常	端末ユーザ★	20202			OFF	—
☐	通常	端末ユーザ★	20203			OFF	—
☐	通常	端末ユーザ★	20204			ON	b****b@ntt.com
☐	通常	端末ユーザ★	20205			OFF	—
☐	通常	端末ユーザ★	23852			OFF	—
☐	通常	端末ユーザ★	23861			OFF	—

1/1ページ

ロック解除

パスワード変更

多要素認証変更

アカウント情報の設定ファイルを取り込みます。

CSV取込

Web 設定変更サイトにログイン後、アカウント画面で任意の「端末ユーザ」に対して「多要素認証」を「ON」に設定し、登録してください。

アカウント管理画面

アカウント管理

以下のアカウントの多要素認証を変更します。

アカウント区分	端末ユーザ
ログインID	QrjJpEkD
多要素認証	☒ on ☐ off
メールアドレス	
内線番号	20215

変更

戻る



- ・多要素認証設定の初期値は OFF です。
- ・端末ユーザがメールアドレス登録後にメールアドレスの一部が伏せ字で表示されます。（メールアドレス未登録の場合は「－」で表示されます。）
- ・多要素認証設定を OFF から ON に切り替えた場合、当該「端末ユーザ」の次回ログイン時にメールアドレスの登録および多要素認証を行う必要があります。
- ・多要素認証設定を ON から OFF に切り替えた場合、登録されているメールアドレスは削除され、当該「端末ユーザ」は従来どおりの ID/パスワード認証でログインします。
- ・端末ユーザが登録済みのメールアドレスが利用不可になった場合、ON から OFF に登録後に再度 OFF から ON へ登録してメールアドレスをリセットしてください。

CSV 取込ステータス

CSV による一括設定の処理状況や結果を一覧表示で確認できます。

アカウント種別 ユーザ管理者

トップ

初期設定

内線設定

マルチライン設定

着信グループ設定

外線着信設定

外線発信設定

通知番号登録

発信規制先設定

通話ログ

保留音設定

トラフィックレポート

PBX設定情報確認

端末ユーザ管理

» ステータス参照

CSV取込ステータス

CSV取込ステータス

CSV取込のステータスを表示します。

1件が該当します。

1/1ページ

機能名	ログインID	入力ファイル	登録日時	完了日時	状況	進捗率	エラーメッセージ
内線設定	管理者	list-extension-N202406191.csv	2025/03/18 15:10:37	2025/03/18 15:11:03	完了	100 %	-

■ CSV 取込ステータス

項目名	内容
機能名	CSV 取込を実施した機能名を表示します。
ログイン ID	CSV 取り込みを行った方のビジネスポータルログイン ID を表示します。
入力ファイル	取り込んだ CSV ファイルのファイル名を表示します。
登録日時	CSV 登録を開始した日時を表示します。
完了日時	CSV 登録が完了した日時を表示します。
状況	CSV 取込の状況を示します。(進行中/完了/エラー)
進捗率	CSV 取込の進捗を表示します。
エラーメッセージ	エラーとなった場合にメッセージを表示します。



- ・各機能で CSV 登録を行った場合、「CSV 取込ステータス」画面で CSV の取込状況を確認してください。
- ・1 つの CSV を取込中に別の CSV ファイルを取込むことはできません。CSV ファイルの取込が完了後、次の CSV 取込を行ってください。

第 4 章

端末ユーザ用機能

不在時動作設定

内線の不在時の動作を設定します。

操作手順

アカウント種別 端末ユーザ

ログアウト
トップ
不在時動作設定

不在時動作設定

以下の不在時動作を設定します。

内線番号
拠点番号 2345010
端末番号 9876001

不在時動作 ☒ 設定 ☐ 未設定

☒ 転送／留守番電話設定

転送先電話番号 05012340001
半角数字、最大32桁 ハイフン[-]入力可

転送動作

無条件	☐ 設定しない	☒ 転送	☐ 留守番電話
話中	☐ 設定しない	☒ 転送	☐ 留守番電話
圏外	☐ 設定しない	☒ 転送	☐ 留守番電話
無応答	☐ 設定しない	☒ 転送	☐ 留守番電話

(着信)呼出時間 5 秒
(半角数字、5-30秒まで)

☐ シングルナンバーリーチ設定

1	接続先番号	呼出開始時間
2		

(半角数字、最大32桁 ハイフン[-]入力可) (半角数字、1-30秒まで)

呼出終了時間 秒
(半角数字、5-60秒まで)
※シングルナンバーリーチ設定先の内線番号に着信してからの時間

留守番電話 ☐ on ☐ off

留守番電話パスワード 123456

設定

内線の不在時動作を設定します。
※詳細については、次表を参照してください。

クリックします。
⇒不在時動作が設定されます。



圏外転送を設定する場合、圏外転送が動作するまでに時間がかかる場合があります。

＜iOS アプリ、またはプッシュ通知設定の Android アプリで圏外転送を ON にした場合＞
電源オフ時や圏外への移動などによって「圏外」の状態になっても、最大で 10 分ほど
圏外転送が動作しない場合があります。

＜通常着信設定の Android アプリ、PC 版アプリ、IPPhone、VoIP-GW で圏外転送を
ON にした場合＞

電源オフ時や圏外への移動などによって「圏外」の状態になっても、Android アプリ、
PC 版アプリは最大で 10 分、IPPhone、VoIP-GW は最大で 20 秒ほど圏外転送が動作
しない場合があります。

不在時動作設定

種別	項目	設定変更可否	内容
不在時設定	不在時動作	○	不在時動作の設定/未設定を選択します。 「設定」を選択すると、 〔転送/留守番電話設定〕 〔シングルナンバーリーチ設定〕 のどちらか1つを設定できます。
	転送/留守番電話設定	○	不在時に転送や留守番電話を利用したい時に選択します。
	転送先電話番号	○	転送先の電話番号を入力します。 〔転送/留守番電話設定〕 を選択した場合に入力が必要です。 ※留守番電話を指定した場合も電話番号の入力が必要です。(入力した電話番号への転送はされません)
	転送動作	○	不在の状態種別ごとに、どのような動作をするかを指定します。
	着信)呼出時間	○	〔転送/留守番電話設定〕 で転送動作「無応答」を設定した場合に設定します。着信してから無応答転送の動作を行うまでの時間(秒)を入力します。 「無応答」以外の場合は設定しないでください。
	シングルナンバーリーチ設定	○	不在時にシングルナンバーリーチを利用したい時に選択します。 着信時に、接続先番号の1、2に指定した端末を鳴動させることができます。一定時間鳴動した後、留守番電話にすることもできます。
	接続先番号 1	○	シングルナンバーリーチ利用時の接続先番号を入力します。
	呼出開始時間 1	○	自端末に着信してから接続先番号 1 を呼び出し始めるまでの時間(秒)を入力します。
	接続先番号 2	○	シングルナンバーリーチ利用時の接続先番号を入力します。
	呼出開始時間 2	○	自端末に着信してから接続先番号 2 を呼び出し始めるまでの時間(秒)を入力します。
	呼出終了時間	○	シングルナンバーリーチ利用時に自端末に着信してから接続先番号 1、2 の呼び出しを終了するまでの時間(秒)で入力します。
	留守番電話	○	呼出終了時間で指定した時間が経過した後、留守番電話を利用するかを選択します。 ※SmartPBX の留守番電話機能を利用する場合、「転送先電話番号」に何らかの番号が入力されている必要があります。
	留守番電話パスワード	—	留守番電話で録音されたメッセージを聞くために必要なパスワードが表示されます。

＜多要素認証 端末ユーザ設定＞

「ユーザ管理者」による多要素認証 ON の設定が完了した後、当該「端末ユーザ」が Web 設定変更サイトに ID/パスワード認証でログインすると、「メールアドレス登録」画面が表示されます。「メールアドレス登録（初回のみ）」画面で受信可能なメールアドレスを入力してください。

メールアドレス登録画面

メールアドレス登録	
ワンタイムパスワードを通知するメールアドレスを入力してください。 確認用に同じメールアドレスを入力してください。	
メールアドレス	
確認用	
送信	

メールアドレスを入力し、「送信」ボタンを押すと、登録したメールアドレスにワンタイムパスワードが記載されたメールが届きます。「ワンタイムパスワード入力」画面にワンタイムパスワードを入力してください。

ワンタイムパスワード入力画面

ワンタイムパスワード入力	
「y***i@ntt.com」にワンタイムパスワードを送信しました。 有効期限内にメールで通知されたワンタイムパスワードを入力してください。	
ワンタイムパスワード	
送信	

ワンタイムパスワードによる認証が成功すると、Web 設定変更サイトのログイン後のページが表示されます。



- ・「端末ユーザ」が既にメールアドレスを登録している場合は、多要素認証設定後に「メールアドレス登録」画面は表示されず、登録したメールアドレスに対してワンタイムパスワードが送信されます。
- ・多要素認証設定に登録可能なメールアドレスは RFC に準拠している必要があります。
- ・多要素認証が OFF になっている「端末ユーザ」が Web 設定変更サイトにログインする場合、従来どおり ID/パスワードによる認証を行います。
- ・ワンタイムパスワードが記載されたメールの送信元アドレスは、「info@f.smart-pbx.jp」、[「info@smart-pbx2.jp」](mailto:info@smart-pbx2.jp) となりますので受信可能なメール環境をご用意ください。

<登録メールアドレスの変更>

「端末ユーザ」の多要素認証ログイン後の画面において、多要素認証で使用するメールアドレスを変更できます。「登録済みメールアドレスの変更」をクリックし、「メールアドレスの変更」画面を表示します。

端末ユーザ ログイン画面



メールアドレス変更画面

メールアドレス変更

ワンタイムパスワードを通知するメールアドレスを入力してください。
確認用に同じメールアドレスを入力してください。

メールアドレス

確認用

「メールアドレス変更」画面で新しいメールアドレスを入力し、「送信」ボタンを押してください。変更後のメールアドレスに対してワンタイムパスワードが記載されたメールが届きますので認証を行うことでメールアドレスの更新が完了します。

第 5 章

付録

故障かなと思ったら

Web 設定変更サイトの使用に際し、不具合があった場合は以下の項目をご確認ください。

Q1 : Web 設定変更サイトにアクセスできません。

A1 : Web 設定変更サイトの URL を入力しても最初のログイン画面自体が表示されない場合、他のサイトにアクセスできるかご確認ください。

他のサイトにもアクセスできない場合、お客様のローカルな環境で問題が発生しているものと思われます。お客様の LAN 管理者にお問い合わせください。

他のサイトが表示されるのに Web 設定変更サイトにアクセスできない場合は、Web 設定変更サイトコールセンタにお問い合わせください。

Q2 : Web 設定変更サイトにログインできません。

A2 : ログイン ID/パスワードを正しく入力してもログインできない場合、以下の原因が考えられます。

- ① アカウントがロックされている。

【対策】

お客様がログインに 3 回失敗すると、アカウントがロックされてしまいます。アカウントがロックされた場合は、端末ユーザからユーザ管理者にアカウントロックを解除してもらってください。

- ② ブラウザの設定が正しくない。

【対策】

本マニュアルの第 1 章－「はじめに」－「2.ブラウザ設定」を参照して TLS1.2、Cookie、JavaScript を有効にしてください。

故障かなと思ったら

Q3 : ログイン ID/ログインパスワードを忘れました。

A3 : 「端末ユーザ」から「ユーザ管理者」にログイン ID/ログインパスワードの通知を依頼してください。依頼された「ユーザ管理者」は本マニュアル「アカウント管理（ステータス参照）」をご参照の上、表示されたログイン ID/ログインパスワードを依頼者に通知してください。

Q4 : 端末種別をスマートフォンから IP Phone/ソフトフォンに変更しましたが、着信しません。

A4 : 端末種別をスマートフォンから IP Phone/ソフトフォンに変更する場合は、変更前の事前作業として、スマートフォンアプリを下記のとおりを設定してください。

【Android 版アプリ】「アプリの設定」-「着信方法」を「通常」に設定する。

【iOS 版アプリ】 「アプリの設定」-「通話 OFF モード設定」を有効にする。

Q5 : 各種設定でエラーが表示されます。

A5 : 「ご利用内容のご案内」に記載された弊社窓口にお問い合わせください。

Q6 : IP-Phone の端末自動設定で設定変更しましたが、端末に設定が反映されません。（Web 設定変更サイトの変更後（内線 ID の変更等）に「接続エラー」となる、マルチライン設定の変更内容が端末へ反映されない、等）

A6 : 該当機器が端末自動設定サーバへアクセス制限がされている可能性があります。Web 設定変更サイトへ該当機器の MAC アドレスを未登録（端末自動設定 OFF）の状態でインターネットに接続すると、一定期間内に MAC アドレスを登録しない場合、セキュリティの観点よりアクセス制限がかかる可能性があります。

アクセス制限がかかった場合は、「ご利用内容のご案内」に記載された弊社窓口 MAC アドレスを控えてお問い合わせください。

用語集

Web 設定変更サイトで使用される主な用語について説明します。

用語	意味
N 番	N で始まる 10 桁のお客様契約番号です。 弊社よりお送りする「ご利用内容のご案内」をご参照ください。
アカウントロック	パスワードの入力ミスを繰り返すなどしたためアカウントが使用できなくなることを。
不在時動作	着信時に呼び出しが一定時間を超えた場合に行う動作です。 転送や留守番電話、シングルナンバーリーチを指定できます。
転送	着信時の条件により、事前に登録した電話番号に転送します。 転送方法は以下の 4 パターンあります。 無条件：着信元の電話機を鳴らすことなく転送 話中：着信元が話中状態の時に転送 圏外：着信元が圏外の時に転送 無応答：着信元が一定時間応答しない時に転送
留守番電話	着信時に呼び出しが一定時間を超えた場合に、留守番電話用のメッセージを流して、発信者のメッセージを録音します。
シングルナンバーリーチ	着信時に複数の端末を鳴動させることができる機能です。 事前に登録した電話番号を順に鳴動していきます。
発信規制	事前に登録した特定の電話番号への発信を規制する機能です。
端末自動設定	申し込み情報や本画面で入力した情報から、Panasonic 製 IP 電話機（KX-HDV130N、KX-HDV230N）および NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）の端末設定が自動で実施される機能です。
コールウェイティング	通話中に別の電話の着信があった場合に、通話中の相手を一時的に待たせて別の電話の着信を受けることのできる機能で Panasonic 製 IP 電話機（KX-HDV130N、KX-HDV230N）が対象です。 ※通話中の判断は回線毎ではなく、端末毎に判断します。
複数着信	通話中／着信中に別の電話の着信があった場合に、別の電話の着信を受けることのできる機能で NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）の端末が対象です。 ※通話中の判断は回線毎ではなく、端末毎に判断します。
マルチライン	主回線(内線 ID)の他に副回線(内線 ID)を設定することができる機能で NTT 製 IP 電話機（ミッドレンジモデル 2・3）および Panasonic 製 IP 電話機（KX-HDV230N）が対象です。また、各種ボタン設定を行えます。